

令和2年度 予算資料

深谷市



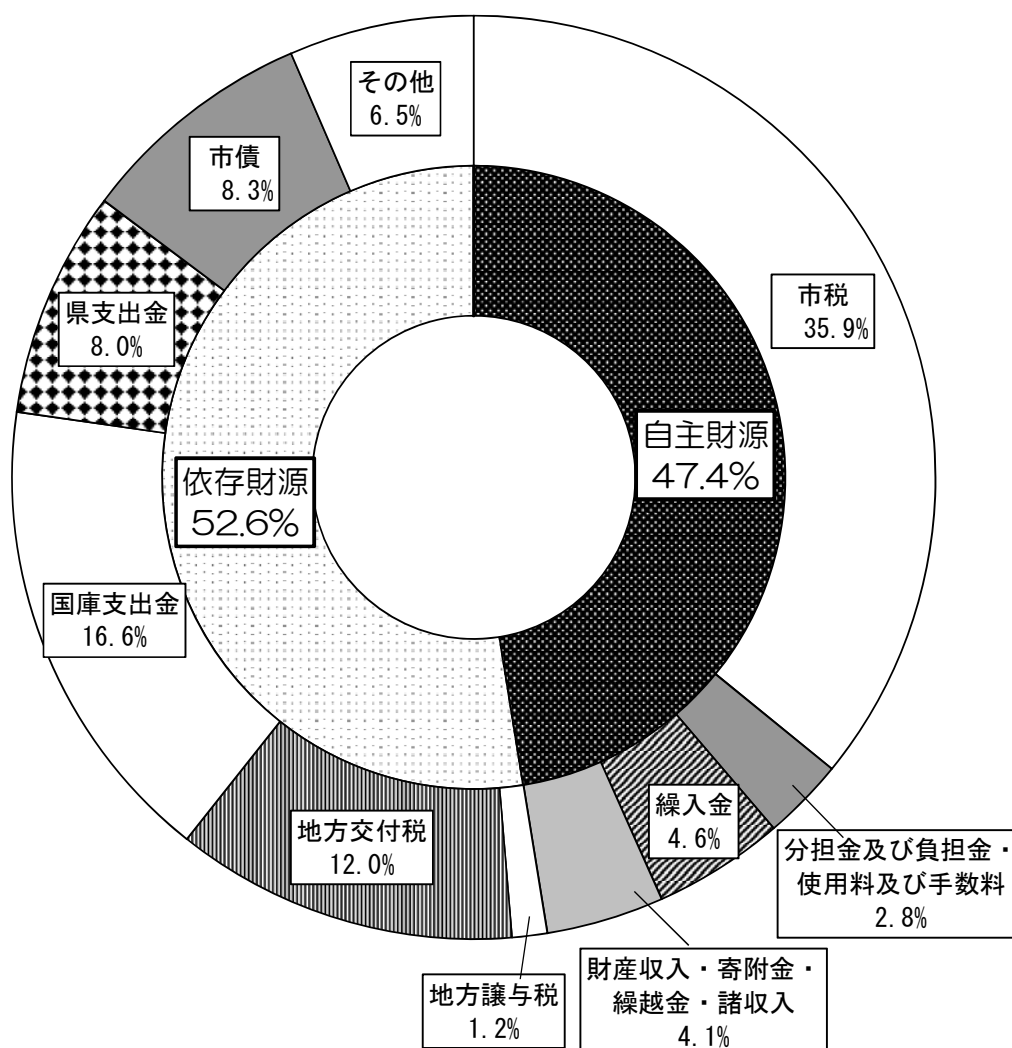
目 次

・ 一般会計		3 ～ 139 ページ
総 括	3 ～	8 ページ
歳 入	9 ～	22 ページ
歳 出	23 ～	139 ページ
総 務 費	24 ～	44 ページ
民 生 費	45 ～	64 ページ
衛 生 費	65 ～	72 ページ
労 働 費	73 ～	74 ページ
農 林 水 産 業 費	75 ～	80 ページ
商 工 費	79 ～	85 ページ
土 木 費	86 ～	98 ページ
消 防 費	99 ～	103 ページ
教 育 費	104 ～	138 ページ
公 債 費	139	ページ
・ 国民健康保険特別会計	143 ～	146 ページ
・ 後期高齢者医療特別会計	147 ～	150 ページ
・ 国済寺土地区画整理事業特別会計	152	ページ
・ 岡中央土地区画整理事業特別会計	153	ページ
・ ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計	154	ページ
・ 水道事業会計	155 ～	160 ページ
・ 下水道事業会計	161 ～	171 ページ

※ 数値は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計とその内訳が一致しない場合があります。

一 般 会 計
（ 総 括 ）

令和2年度一般会計歳入予算款別内訳

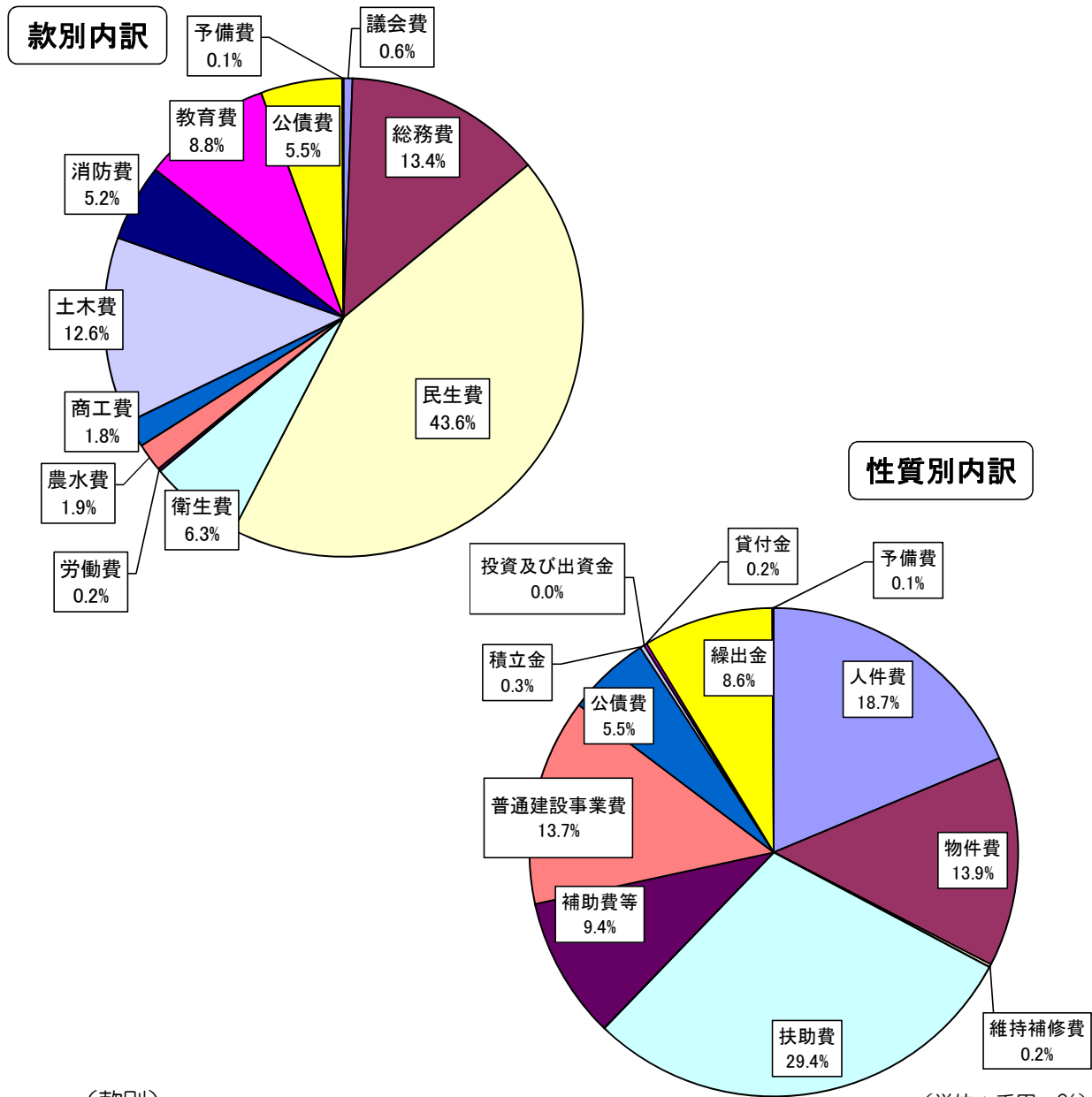


(単位：千円、%)

款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1 市税	18,536,265	35.9	12 交通安全対策特別交付金	19,977	0.0
2 地方譲与税	634,400	1.2	13 分担金及び負担金	1,110,460	2.1
3 利子割交付金	11,700	0.0	14 使用料及び手数料	372,213	0.7
4 配当割交付金	69,100	0.1	15 国庫支出金	8,575,628	16.6
5 株式等譲渡所得割交付金	35,500	0.1	16 県支出金	4,113,518	8.0
6 法人事業税交付金	156,010	0.3	17 財産収入	223,691	0.4
7 地方消費税交付金	2,708,000	5.3	18 寄附金	300,054	0.6
8 ゴルフ場利用税交付金	34,500	0.1	19 繰入金	2,367,910	4.6
9 環境性能割交付金	200,000	0.4	20 繰越金	800,000	1.5
10 地方特例交付金	112,200	0.2	21 諸収入	806,531	1.6
11 地方交付税	6,199,000	12.0	22 市債	4,285,400	8.3
			合 計	51,672,057	100.0
			自主財源（網掛け部分）	24,517,124	47.4
			依存財源	27,154,933	52.6

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和2年度一般会計歳出予算款・性質別内訳



(款別)

(単位：千円、%)

款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1 議会費	307,413	0.6	8 土木費	6,506,917	12.6
2 総務費	6,939,969	13.4	9 消防費	2,673,726	5.2
3 民生費	22,513,029	43.6	10 教育費	4,549,699	8.8
4 衛生費	3,259,525	6.3	11 公債費	2,852,754	5.5
5 労働費	84,696	0.2	12 予備費	70,000	0.1
6 農林水産業費	959,300	1.9			
7 商工費	955,029	1.8	合 計	51,672,057	100.0

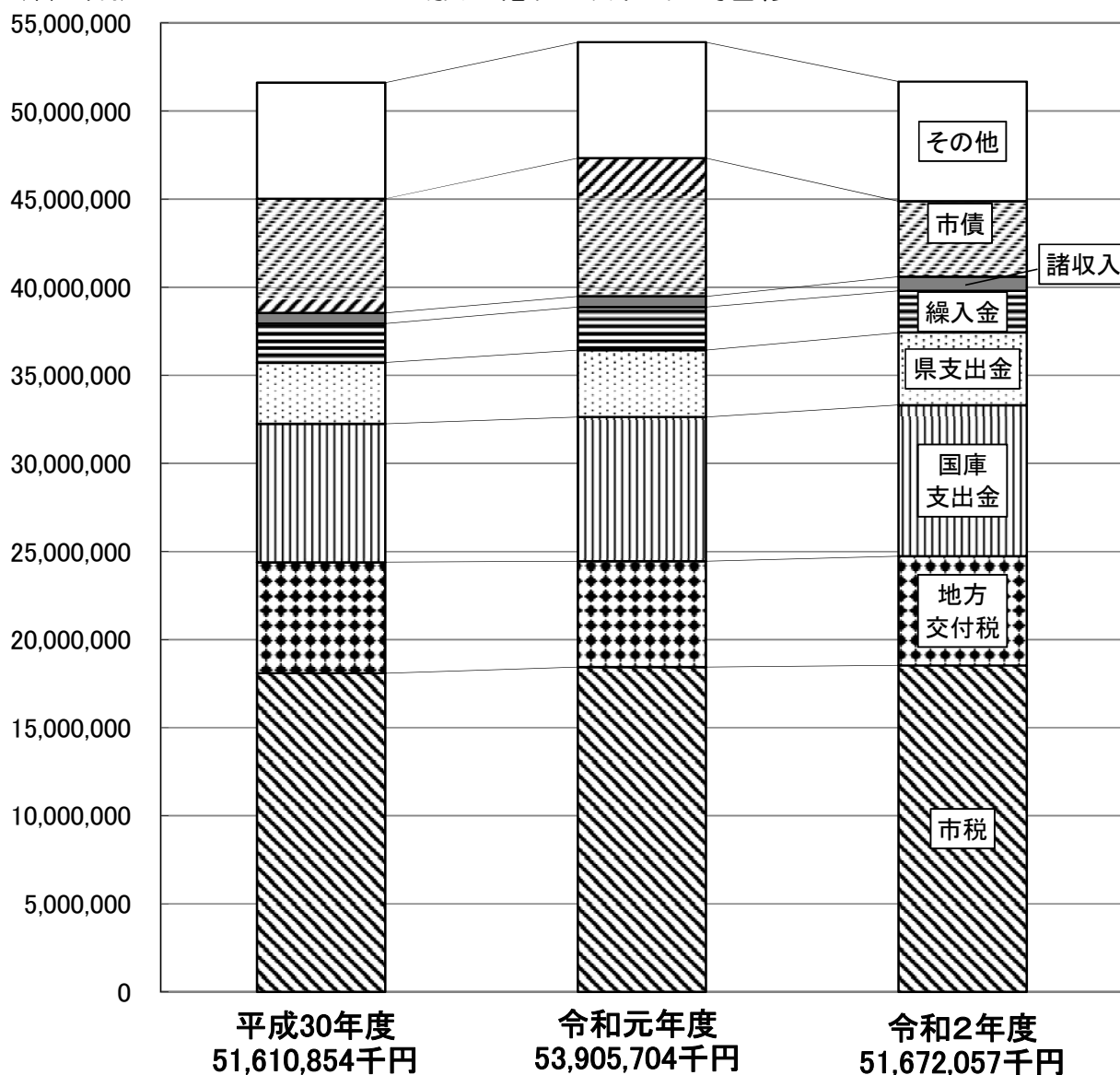
(性質別)

性 質	予算額	構成比	性 質	予算額	構成比
1 人件費	9,641,473	18.7	8 積立金	170,451	0.3
2 物件費	7,182,132	13.9	9 投資及び出資金	10,000	0.0
3 維持補修費	88,993	0.2	10 貸付金	98,584	0.2
4 扶助費	15,164,959	29.4	11 繰出金	4,468,808	8.6
5 補助費等	4,859,809	9.4	12 予備費	70,000	0.1
6 普通建設事業費	7,064,094	13.7			
7 公債費	2,852,754	5.5	合 計	51,672,057	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計 歳入の推移

(単位:千円)



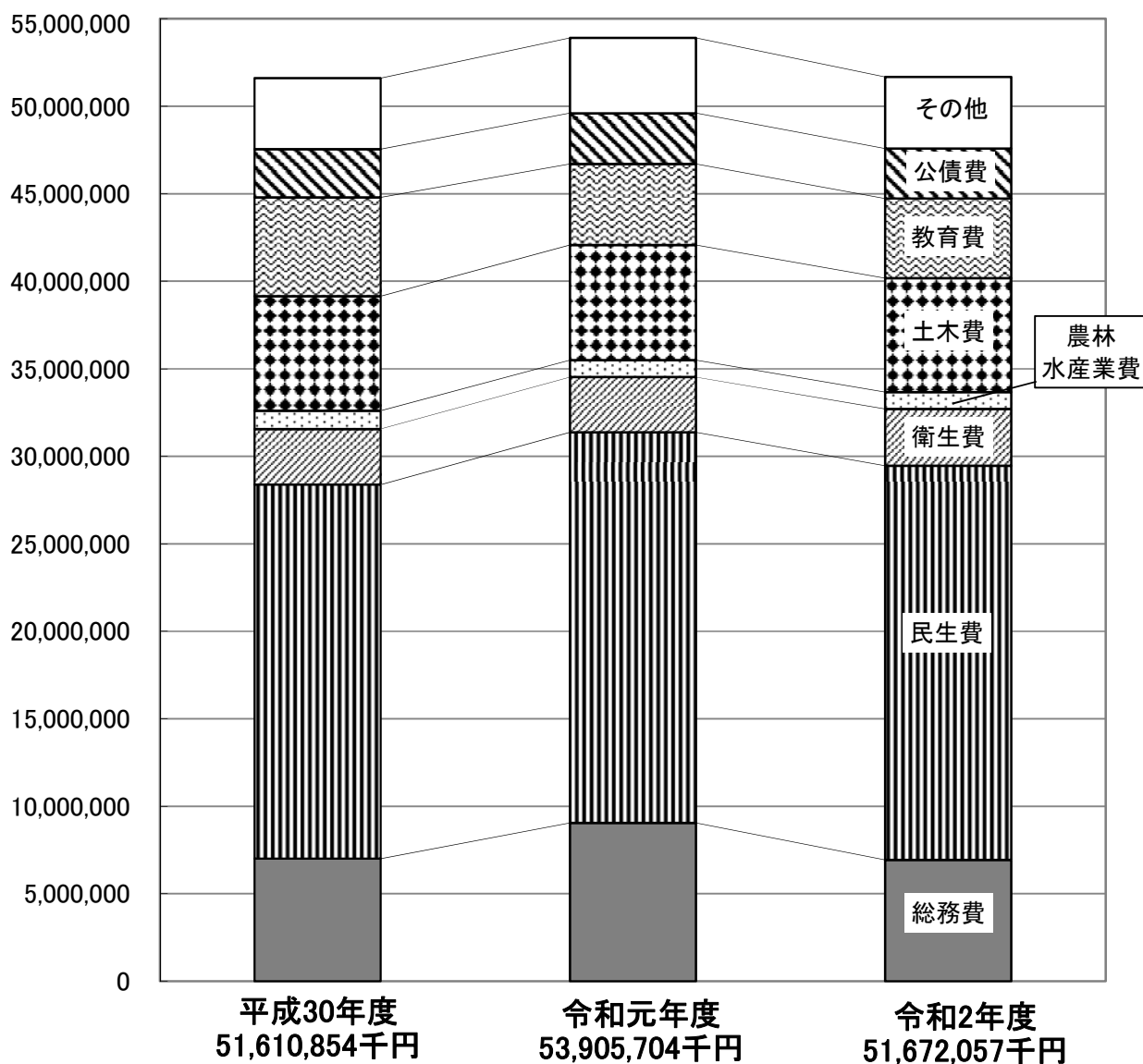
(単位:千円、%)

款	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	令和2年度	構成比
市 税	18,096,975	35.1	18,437,568	34.2	18,536,265	35.9
地 方 交 付 税	6,295,000	12.2	6,006,000	11.2	6,199,000	12.0
国 庫 支 出 金	7,860,561	15.2	8,194,322	15.2	8,575,628	16.6
県 支 出 金	3,471,362	6.7	3,798,395	7.0	4,113,518	8.0
繰 入 金	2,218,754	4.3	2,437,804	4.6	2,367,910	4.6
諸 収 入	593,741	1.2	615,816	1.1	806,531	1.6
市 債	6,490,700	12.6	7,831,600	14.5	4,285,400	8.3
そ の 他	6,583,761	12.7	6,584,199	12.2	6,787,805	13.0
合 計	51,610,854	100.0	53,905,704	100.0	51,672,057	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計 歳出（款別）の推移

（単位：千円）



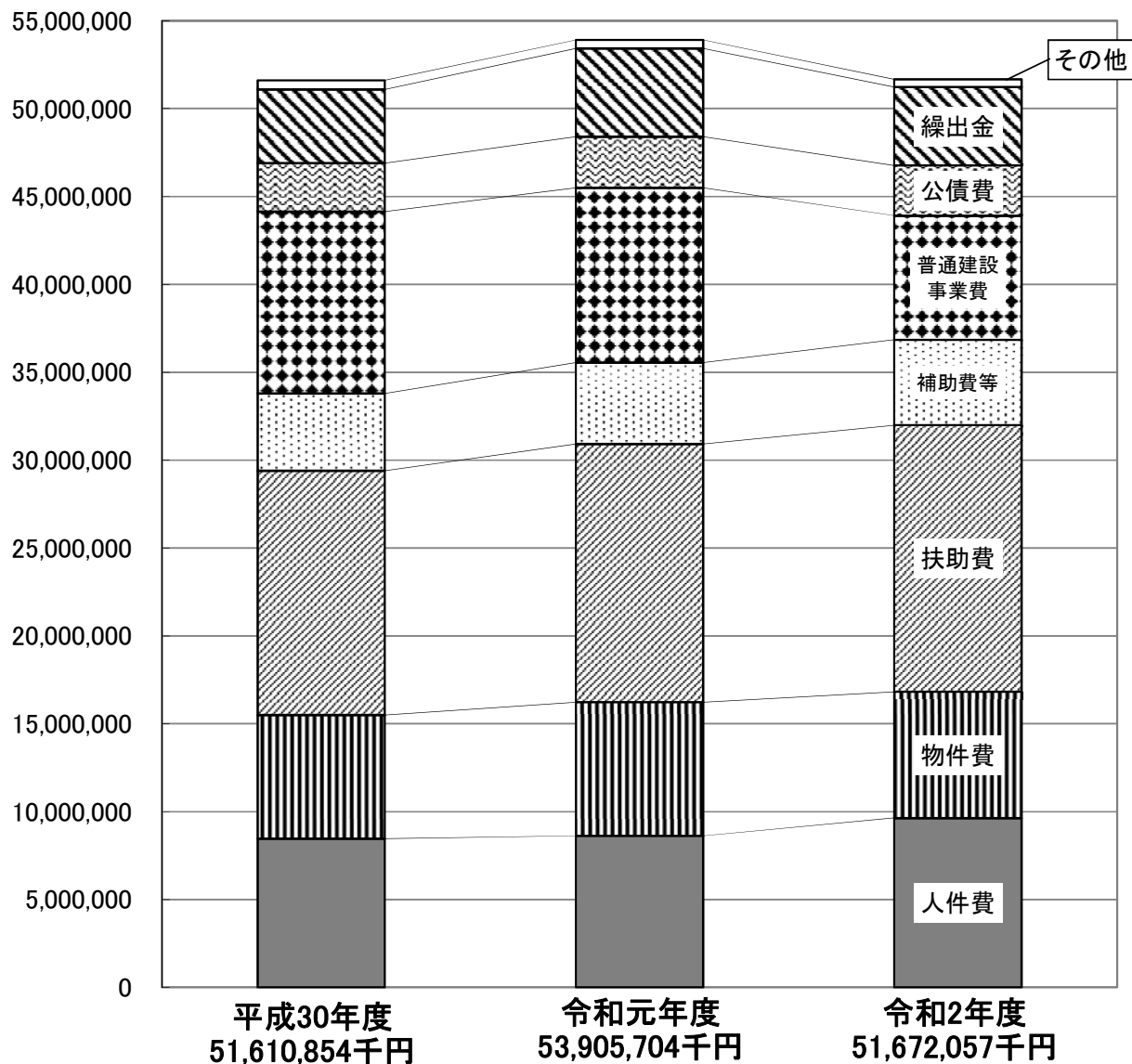
（単位：千円、%）

款	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	令和2年度	構成比
総 務 費	7,005,774	13.6	9,054,015	16.8	6,939,969	13.4
民 生 費	21,372,439	41.4	22,309,462	41.4	22,513,029	43.6
衛 生 費	3,183,888	6.2	3,157,994	5.9	3,259,525	6.3
農 林 水 産 業 費	1,040,025	2.0	965,349	1.8	959,300	1.9
土 木 費	6,548,248	12.7	6,581,453	12.2	6,506,917	12.6
教 育 費	5,645,130	10.9	4,632,808	8.6	4,549,699	8.8
公 債 費	2,755,779	5.3	2,902,780	5.4	2,852,754	5.5
そ の 他	4,059,571	8.0	4,301,843	8.0	4,090,864	7.9
計	51,610,854	100.0	53,905,704	100.0	51,672,057	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計 歳出（性質別）の推移

（単位：千円）



（単位：千円、％）

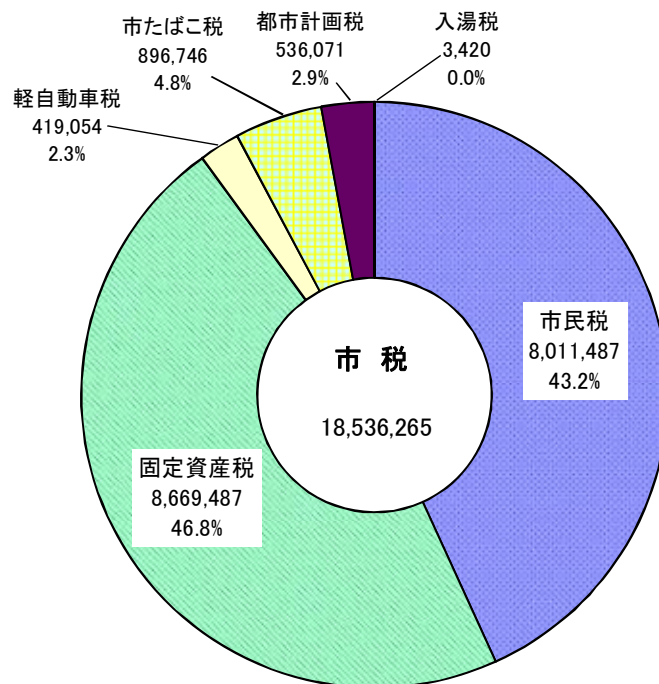
性 質	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	令和2年度	構成比
人 件 費	8,462,325	16.4	8,627,308	16.0	9,641,473	18.7
物 件 費	7,039,813	13.6	7,601,993	14.1	7,182,132	13.9
扶 助 費	13,895,202	26.9	14,682,565	27.2	15,164,959	29.4
補 助 費 等	4,395,485	8.5	4,641,354	8.6	4,859,809	9.4
普通建設事業費	10,348,287	20.1	9,945,775	18.5	7,064,094	13.7
公 債 費	2,755,779	5.3	2,902,780	5.4	2,852,754	5.5
繰 出 金	4,201,028	8.1	5,021,950	9.3	4,468,808	8.6
そ の 他	512,935	1.0	481,979	0.9	438,028	0.8
計	51,610,854	100.0	53,905,704	100.0	51,672,057	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

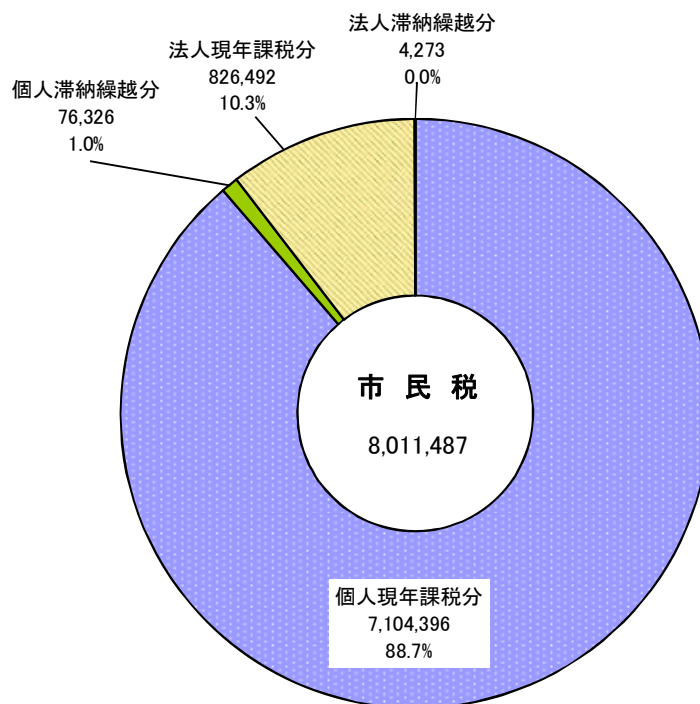
一 般 会 計
（ 歳 入 ）

1款	市 税	担当課	市民税課・資産税課・収税課
市 税		予算書頁	20-22

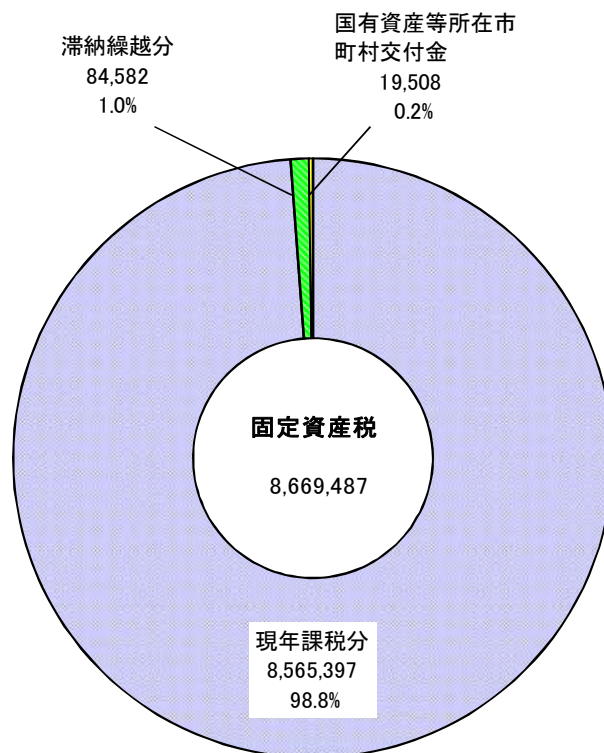
1 市 税 の 構 成 (単位:千円)



2 市 民 税 の 構 成 (単位:千円)



3 固定資産税の構成 (単位:千円)



1款	市 税	1項	市民税	担当課	市民税課・収税課
市 民 税				予算書頁	20

市 税 予 算 基 礎 資 料

(単位:千円)

区 分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
市 民 税	個 人 市 民 税	現年課税分	7,249,384	98.0%	7,104,396
		内 均等割 訳 所得割	255,850		
			6,993,534		
		滞納繰越分	293,563	26.0%	76,326
		計	7,542,947		7,180,722
	法 人 市 民 税	現年課税分	839,078	98.5%	826,492
		内 均等割 訳 法人税割	213,126		
			625,952		
		滞納繰越分	17,805	24.0%	4,273
		計	856,883		830,765
	合 計		8,399,830		8,011,487

1款	市 税	2項	固定資産税	担当課	資産税課・収税課
固定資産税				予算書頁	20

(単位:千円)

区 分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
固 定 資 産 税	現年課税分		8,722,401	98.2%	8,565,397
	内 訳	土地	2,870,864		
		家屋	4,043,090		
		償却資産	1,808,447		
	滞納繰越分		352,428	24.0%	84,582
	計		9,074,829		8,649,979
	国有資産等所在 市町村交付金		19,508	100.0%	19,508
	合 計		9,094,337		8,669,487

1款	市 税	3項	軽自動車税	担当課	市民税課・収税課
軽自動車税				予算書頁	21

(単位:千円)

区 分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
軽 自 動 車 税	環境性能割		13,669	100.0%	13,669
	種 別 割	現年課税分	411,798	97.0%	399,444
		原動機付自転車	12,297		
		軽自動車	371,236		
		小型特殊自動車	12,575		
		二輪の小型自動車	15,690		
		滞納繰越分	27,008	22.0%	5,941
		計	438,806		405,385
	合 計		452,475		419,054

1款	市 税	4項	市たばこ税	担当課	市民税課・収税課
市たばこ税				予算書頁	21

(単位:千円)

区 分		当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
市たばこ税		896,746	100.0%	896,746

1款	市 税	5項	都市計画税	担当課	資産税課・収税課
都市計画税				予算書頁	22

(単位:千円)

区 分			当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
都 市 計 画 税	現年課税分		540,457	98.2%	530,728
	内 訳	土地	283,634		
		家屋	256,823		
	滞納繰越分		22,263	24.0%	5,343
	合 計		562,720		536,071

1款	市 税	6項	入湯税	担当課	市民税課・収税課
入湯税				予算書頁	22

(単位:千円)

区 分		当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
入湯税		3,420	100.0%	3,420

1 款	市税	5 項	都市計画税	1 目	都市計画税	担当課	財政課
都市計画税						予算書頁	22

都市計画税の充当予定事業

(単位:千円)

所属	予算事業名	予算額	充当額
区画整理課	中央土地区画整理事業	803,815	151,969
区画整理課	国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金	381,842	56,653
区画整理課	岡中央土地区画整理事業特別会計繰出金	132,239	32,196
産業拠点整備室	ふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計繰出金	706,702	171,295
道路河川課	北通り線整備事業	78,713	2,425
道路河川課	原郷上野台線整備事業	63,767	16,364
企業経営課	下水道事業会計繰出金	965,733	105,169
合計		3,132,811	536,071

1 款	市税	6 項	入湯税	1 目	入湯税	担当課	財政課
入湯税						予算書頁	22

入湯税の充当予定事業

(単位:千円)

所属	予算事業名	予算額	充当額
環境衛生課	し尿処理施設運転管理事業	128,381	3,060
深谷消防課	深谷消防署資器材管理事業	11,168	207
花園消防課	花園消防署資器材管理事業	7,960	153
合計		147,509	3,420

13款	分担金及び 負担金	1項	負担金	1目	民生費負担金	担当課	保育課
民生費負担金(保育料)					予算書頁	28	

(単位:千円)

項目	当初調定見込 額	収納率	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
保育園保護者 負担金公立分 (現年分)	32,190	99.5%	32,029	53,179	△ 21,150
保育園保護者 負担金公立分 (滞納分)	1,253	23.9%	299	442	△ 143
保育園保護者 負担金委託分 (現年分)	330,448	98.9%	326,813	435,325	△ 108,512
保育園保護者 負担金委託分 (滞納分)	13,600	30.0%	4,080	5,124	△ 1,044
学童保育室 保護者負担金 (現年分)	117,589	98.0%	115,237	101,885	13,352
学童保育室 保護者負担金 (滞納分)	3,113	35.0%	1,089	1,256	△ 167

14款	使用料及び手数料	1項	使用料	7目	土木使用料	担当課	建築住宅課
住宅使用料						予算書頁	32

(単位:千円)

項目	当初調定 見込額	収納 見込率	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増減額	増減率
住宅使用料 現年分	112,948	90.0%	101,653	104,553	△ 2,900	△ 2.8%
住宅使用料 滞納分	2,634	90.0%	2,370	2,419	△ 49	△ 2.0%
駐車場使用料 現年分	11,193	90.0%	10,073	10,403	△ 330	△ 3.2%
駐車場使用料 滞納分	54	90.0%	48	70	△ 22	△ 31.4%
合計	126,829	90.0%	114,144	117,445	△ 3,301	△ 2.8%

14款	使用料及び 手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民税課
徴税手数料						予算書頁	33

項目	単価 (単位:円)	令和2年度予算額		令和元年度予算額		前年度比		増減率
		件数 (単位:件)	予算額 (単位:千円)	件数 (単位:件)	予算額 (単位:千円)	件数 (単位:件)	予算額 (単位:千円)	
税務諸証明								
課税(所得)証明書	200	8,114	4,696	19,183	6,810	△ 11,069	△ 2,114	△ 31.0%
非課税証明書	200	1,051		2,403		△ 1,352		
営業・所在証明書	200	90		68		22		
その他市民税関係	200	3		24		△ 21		
評価証明書	200	5,553		5,151		402		
公課証明書	200	1,395		1,195		200		
住宅用家屋証明書	1,300	590		490		100		
その他資産税関係	200	880		792		88		
納税証明書	200	2,561		2,050		511		
閲覧								
名寄帳閲覧等	200	2,183	437	2,564	513	△ 381	△ 76	△ 14.8%

14款	使用料及び手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民課
戸籍住民基本台帳手数料						予算書頁	33

項目	単価 (単位:円)	令和2年度予算額		令和元年度予算額		前年度比		予算額 増減率
		件数 (単位:件)	予算 (単位:千円)	件数 (単位:件)	予算 (単位:千円)	件数 (単位:件)	予算額 (単位:千円)	
戸籍事項証明								
戸籍謄抄本	450	22,320	19,857	22,920	20,397	△ 600	△ 540	△ 2.6%
除籍謄抄本	750	12,720		13,080		△ 360		
受理証明等	350	780		780		0		
住民基本台帳								
住民票	200	69,000	15,288	69,360	15,340	△ 360	△ 52	△ 0.3%
戸籍の附票	200	2,640		2,640		0		
記載事項証明	200	1,560		1,560		0		
閲覧	2,000	60		20		40		
通知カード再交付	500	960		1,080		△ 120		
個人番号カード再交付	800	60		60		0		
印鑑登録証明								
印鑑登録証明	200	47,160	10,152	47,040	10,128	120	24	0.2%
印鑑カード再交付	500	1,440		1,440		0		
諸証明								
諸証明	200	2,040	408	1,980	396	60	12	3.0%

14款	使用料 及び手数料	2項	手数料	6目	消防手数料	担当課	予防課
危険物施設検査手数料					予算書頁	34	

単位:千円

項目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	増減額	増減率
製造所等設置許可申請	317	270	47	17.4
製造所等変更許可申請	2,359	2,097	262	12.5
製造所等設置完成検査	176	159	17	10.7
製造所等変更完成検査	1,124	977	147	15.0
危険物仮使用等承認申請	419	360	59	16.4
完成検査前検査申請	34	49	△ 15	△ 30.6
仮貯蔵等申請	12	11	1	9.1
火薬類消費許可申請	63	61	2	3.3
合計	4,504	3,984	520	13.1

19款	繰入金	1項	基金繰入金	3目	まちづくり振興基金繰入金	担当課	財政課
まちづくり振興基金繰入金						予算書頁	51

まちづくり振興基金充当予定事業

市民の連帯の強化及び地域振興のための事業に資するもの

単位:千円

所属	予算事業名	予算額	充当額
秘書課	渋沢栄一政策推進事業	266,621	257,700
協働推進課	協働のまちづくり推進事業	4,025	2,689
ガーデンシティふかや推進室	ガーデンシティ推進事業	12,301	8,084
ガーデンシティふかや推進室	ふかや緑の王国運営事業	7,874	5,109
自治振興課	自治会活動振興事業	59,129	31,823
自治振興課	コミュニティ活動推進事業	48,840	29,291
農業振興課	特産物PR事業	4,422	2,854
商工振興課	商工業活性化支援事業	13,399	8,950
商工振興課	商工会議所・商工会補助事業	20,550	13,730
商工振興課	中心市街地商業活性化推進事業	7,160	4,784
商工振興課	観光振興事業	34,496	22,197
産業ブランド推進室	工場等立地促進事業	105,502	70,489
渋沢栄一記念館	渋沢栄一顕彰事業	143,939	45,506
合計		728,258	503,206

19款	繰入金	1項	基金繰入金	6目	公共施設整備基金繰入金	担当課	財政課
公共施設整備基金繰入金						予算書頁	51

公共施設整備基金充当事業一覧

公共施設の整備に要する経費

単位:千円

所属	予算事業名	予算額	充当額
総務防災課	庁舎維持管理事業	114,408	660
長寿福祉課	老人福祉センター施設整備管理事業	24,462	1,700
農業振興課	深谷グリーンパーク管理運営事業	273,771	130,600
農業振興課	農業地域研修施設等管理運営事業	27,775	1,400
生涯学習スポーツ振興課	公民館施設整備維持事業	175,292	1,800
合計		615,708	136,160

一 般 会 計
（ 歳 出 ）

1. 事業の基本情報

予算事業名		普通財産処分事務費		担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	65
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			市有地売却に必要な不動産鑑定、測量などを行う。また、公用車売却で必要となる事務手続きを行う。 売却方法については、一般競争入札、公有財産売却システム（ヤフー入札）及び県電子入札システム等を利用して実施するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・市有地、公用車売却				・市有地、公用車売却 ・旧中瀬小体育館敷地処分（負担金）			・市有地、公用車売却		
事業費		3,156			13,533			3,500		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	3,156			10,000			3,500		
	一般財源				3,533					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○市有地・公用車売却状況

単位：円

		平成30年度		令和元年度（見込み）	
		件数	売却金額	件数	売却金額
市有地	一般競争入札	3	38,451,000	1	10,192,000
	ヤフー入札	0	0	0	0
	先着順	0	0	3	33,003,000
	その他	11	11,194,891	7	5,765,335
計		14	49,645,891	11	48,960,335
公用車	県電子入札システム	10	3,552,120	0	0
	ヤフー入札	11	2,093,198	4	2,451,370
	計	21	5,645,318	4	2,451,370

※令和2年度売却予定件数 市有地：19件 公用車：2件

1. 事業の基本情報

予算事業名		情報システム運営管理事業		担当課	ICT推進室	予算書頁	66
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			住民基本台帳、税、福祉、保育等の基幹系業務システムの安定的な運用及び効率的な行政運営を行うため、グループウェア等の内部業務系システム・ICTインフラ・庁内外ネットワークを整備・運用するものである。また、新庁舎におけるネットワークシステムを構築する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・総合行政システムの運用管理 ・内部業務系システムの運用管理 ・ネットワークの運用管理 ・新庁舎ネットワーク基本設計業務				・総合行政システムの運用管理 ・内部業務系システムの運用管理 ・ネットワークの運用管理 ・新庁舎ネットワーク構築業務			・総合行政システムの運用管理 ・内部業務系システムの運用管理 ・新庁舎ネットワーク構築業務 及び運用管理	
事業費		136,332				311,022			580,358	
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債					142,500			351,800	
	その他特定財源									
	一般財源	136,332				168,522			228,558	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○ 新庁舎ネットワークシステム構築業務	370,377 千円
○ 新庁舎移転にかかる機器/回線移設費用・複合機整備費用	37,721 千円
○ 総合行政システム運用管理（住民基本台帳・税・福祉等業務システム）	114,527 千円
○ 内部業務系システム・ネットワーク運用管理・その他	57,733 千円
	580,358 千円

★ 新庁舎ネットワークシステム構築業務

- ・ 令和元年度～令和2年度の2か年事業。【受託者：NTT東日本(株) 契約額：520,377千円】
- ・ 職員用ネットワークの無線化、市民向けWi-Fi整備、プリンター・複合機を集約。
- ・ 旧庁舎から既存のシステム及びパソコン端末等の移転。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
		→ 詳細設計作成					
			→ 移転計画作成				
				→ 機器発注・システム構築			
						→ 施工・試験	
							→ 移転・運用

1. 事業の基本情報

予算事業名		行政情報化推進事業		担当課	ICT推進室	予算書頁	66
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			ICTの活用により、市民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るため、システム動向の研究・導入を推進する。電子申請システム・地理情報システム（GIS）の活用、オープンデータの公開等による市民向けの情報提供を行う。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・GIS、電子申請システム運用 ・オープンデータ推進				・ICT活用促進 ・GIS、電子申請システム運用 ・オープンデータ推進			・ICT活用促進 ・GIS、電子申請システム運用 ・オープンデータ推進		
事業費	6,087				22,486			38,587		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,087				22,486			38,587	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■ICT活用促進

<RPA>

パソコンに関わる作業を自動化するソフト。

令和2年度は、「RPAによる業務の自動化の拡大」および「運用環境・体制・ルールの整備」を行う。

<OCR>

申請書等の情報を読み取りデータ化するソフト。

令和2年度は、「一部試験導入」および「効果検証」を行う。

■GIS(地理情報システム)

公共施設、工事情報、バス路線図、文化財、用途地域等、さまざまな情報を地図で提供・分析できるシステム。

■電子申請システム

埼玉県と県内市町村で共同運営しており、インターネットから住民票の写しの請求や水道使用開始届、マイナンバー子育てワンストップサービスと連携した届出や申請ができるシステム。

■オープンデータ

ふかやマップおよび埼玉県オープンデータサイトで、ダウンロード可能なデータを提供している。

データは複製、加工、頒布ができ、商業利用も可能。

1. 事業の基本情報

予算事業名		埼玉県北部地域地方創生推進協議会活動事業費負担金		担当課	企画課	予算書頁	67
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			本事業は、地方創生の取り組みを推進するため、県北7市町と埼玉県北部地域振興センターで主に若者の移住・定住を促進することを目的とする埼玉県北部地域地方創生推進協議会を設置し、情報の共有と連携促進を行うとともに県北地域全体で事業を展開するものである。 本事業に計上している経費は、同協議会における事業を展開するため、応分の負担金を支出するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・負担金の支払い ・移住・定住促進事業			・負担金の支払い ・移住・定住促進事業			・負担金の支払い ・移住・定住促進事業		
事業費		2,900			1,800			1,800		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	1,800								
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,100			1,800			1,800		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○埼玉県北部地域地方創生推進協議会について

・県北7市町(深谷市、熊谷市、本庄市、美里町、神川町、上里町、寄居町)と埼玉県北部地域振興センターで構成。

○連携事業について

・若者の移住や定住を促進するための各種事業

①情報収集・発信事業、②結婚支援事業、③就職支援事業、④空家活用事業 など

	平成30年度実施事業	令和元年度実施事業	令和2年度予定事業
情報収集・発信事業	・移住促進モニターツアーの実施。 ・地域住民との移住促進イベントの企画・共催。 ・情報発信サイト「埼北移住」の運営。	・お試し暮らしプロモーション事業の運営。 ・情報発信サイト「埼北移住」の運営。	・お試し暮らしプロモーション事業の運営。 ・情報発信サイト「埼北移住」の運営。
結婚支援事業	・婚活事業実施団体に対する人材等支援の実施。 ・婚活イベント等の自主事業の実施。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。	・婚活セミナーやイベントの開催など、民間団体などと協力した取組の実施。 ・「SAITAMA出会いサポートセンター本庄」との連携。
就職支援事業	・高校生を対象とした合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生・大学生を対象とした合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。	・高校生を対象とした合同企業説明会の開催など、商工団体、ハローワークなどと連携した事業の実施。
空家活用事業	・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。	・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。 ・広報用リーフレットの作成。	・空家バンクサイトに掲載する物件の調整。 ・空家バンクサイトの内容の充実。

○負担金について

・積算した総事業費を、7市町において人口割と均等割を所定の割合(人口割2:均等割1)で組み合わせた計算で按分している。

1. 事業の基本情報

予算事業名		上武絹の道運営協議会負担金		担当課	企画課	予算書頁	67
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			上武絹の道運営協議会は、埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町を構成委員として、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や関連する文化財及び地域資源を集積した地域を「上武絹の道」として結びつけ、対象地域の観光づくりの核となる広域連携DMO※ による事業展開の支援を行う協議会である。本事業に計上している経費は、同協議会の支援団体である特定非営利法人NPO産業観光学習館による事業展開のため、構成市町で均等に負担金を支出するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・広域連携DMO設置に向けた取組			・広域連携DMOによる事業展開の支援			・広域連携DMOによる事業展開の支援		
事業費		3,000			3,000			1,500		
財 源 内 訳	国庫支出金	1,500			1,500					
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,500			1,500			1,500		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○上武絹の道運営協議会の構成委員

・埼玉県深谷市、熊谷市、本庄市、群馬県富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町

○実施事業について

- ・広域連携DMOによる事業展開の支援
- ・広域観光パンフレットやポスターの作成など共同宣伝事業
- ・各種イベントの運営
- ・その他、上武絹の道運営協議会の目的達成のために必要な事業

※ 広域連携DMO(Destination Management/Marketing Organization)の略称：複数の都道府県に跨る区域を一体とした観光地域づくりを行う組織のこと。

平成30年度実施事業	令和元年度実施事業	令和2年度予定事業
・旅行雑誌などへの広告掲載、観光モデルコースのプロモーション用冊子の作成・配布、外国人向けPR動画の作成等のプロモーション展開の実施。 ・物産展等外部イベントへの出展及び広報活動の実施。 ・上武絹の道マスター講座(人材育成講座)の実施。 ・手段別(バス、鉄道)モニタリングツアー等の実施。 ・世界遺産相互交流ツアー等の開発・実施。 ・販促物や記念品、土産品等の開発。 ・ホームページによる情報発信。	・観光モデルコースのプロモーション、教育旅行向けプロモーションの実施。 ・物産展等外部イベントへの出展及び広報活動の実施。 ・上武絹の道マスター講座(人材育成講座)の実施。 ・世界遺産でめぐる産業観光ツアー等の実施。 ・販促物の作成や記念品、土産品等の販売。 ・ホームページのリニューアル。	・上武絹の道認知度向上のための出張講座の企画及び販売。 ・日本の近代化に貢献した富岡製糸場の先進的な企業運営の在り方を今に生かす、法人向け研修の企画及び販売。 ・エリア内における上武絹の道の認知度向上のための、住民向け講座や視察研修による交流講座の実施。 ・販促物の作成や記念品、土産品等の販売。 ・ホームページによる情報発信。

○負担金について

・地方創生推進交付金に係る地域再生計画の計画期間が令和元年度までのため、令和2年度の各市町の負担金は地方創生推進交付金を除く1,500千円とし、今後、実施事業の再検討を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名		公共施設の在り方検討事業		担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	67
行政分野別 計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	3	行財政運営の推進				
事業概要		市が保有する公共施設等の多くが老朽化を迎え、施設に係る経費が増加傾向にある中、深谷市公共施設等総合管理計画(H25～R34)及び深谷市公共施設適正配置計画(H25～R4)に基づき、施設の再編を推進する事業である。 また、質の高い行政サービスを更に推進していくため、指定管理者選定委員会の運営や公共施設予約システムの管理等も行う。なお、令和2年1月から公共施設予約システムハードウェアのリース契約を更新した。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-					
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算			
年度別計画	・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務・旧メディカルセンター用地取得 ・マイナス入札の制度設計、入札執行 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等			・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等			・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等			
事業費	260,818			5,345			7,069			
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源							7,069		
	一般財源	260,818			5,345					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【総合管理計画、適正配置計画総合調整業務】

- 各施設の今後の方針に基づき、その実現に向けた具体的な進捗状況調査を実施し、全市的な視点からの総合調整を図る。
- 公共施設適正配置計画の着実な実行に向け、全庁的に進捗状況のヒアリングを毎年度、実施する。
- 公共施設の適正配置を推進していくため引き続き啓発活動を実施する。
- 市民の利便性の向上と、公共施設の利用促進のため導入している公共施設予約システムの管理を行う。

●公共施設適正配置の進捗管理(イメージ図)



【指定管理者選定委員会の運営】

指定管理者の選定事務を効率的に行うため深谷市指定管理者選定委員会を設置し、選定事務を一元的に実施するとともに総合調整を行う。

●指定管理者制度導入施設(導入ベース) H31. 4. 1現在

施設分類	施設数
子育て支援施設	16
スポーツレクリエーション系施設	14
産業系施設	3
市民文化系施設	2
保健福祉系施設	1
その他	1
計	37

1. 事業の基本情報

予算事業名		新庁舎整備事業		担当課	新庁舎建設推進室	予算書頁	68
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			市役所本庁舎については、耐震性が不足していることから、万一の大規模地震の際、防災拠点施設としての役割が果たせない状況にある。また、庁舎の老朽化や狭あい化、分散化による市民サービスの低下や事務の非効率などの問題も生じていることから、これらの課題を解消するため、新庁舎の建設および移転を行うものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	新庁舎建設工事				新庁舎建設工事			新庁舎建設工事		
事業費		1,335,938				4,416,595			1,742,347	
財 源 内 訳	国庫支出金	30,397							10,133	
	県支出金									
	地方債	1,223,500				4,182,800			707,300	
	その他特定財源									
	一般財源	82,041				233,795			1,024,914	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○令和2年度に実施する主な業務

- 新庁舎建設工事(第1期工事)
 - ・新庁舎本体工事、一部外構工事
- 新庁舎建設工事(第2期工事)
 - ・現庁舎解体工事、付帯倉庫・車庫工事、駐車場整備工事、植栽工事
- 新庁舎建設工事監理業務
- 電話構築業務、什器・備品設置、ブラインド設置、移転業務
- 新庁舎総合管理業務
 - ・常駐施設管理業務、警備宿直業務、清掃業務、受付案内業務、電話交換業務

○事業スケジュール

	4月	7月	10月	1月
新庁舎建設工事 (第1期工事)	(工期：令和2年5月まで)			
新庁舎建設工事 (第2期工事)	(工期：令和3年3月まで)			
新庁舎建設工事監理業務	(工期：令和3年3月まで)			
電話構築業務 什器・備品設置等	(工期：令和2年8月まで)			
新庁舎総合管理業務	(債務負担：5年 工期：令和7年3月まで)			

1. 事業の基本情報

予算事業名	シティセールス推進事業		担当課	協働推進課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	1	情報発信・共有の推進			
事業概要		市のイメージアップ及び知名度向上、市民の郷土愛の醸成等を図り、市のブランドイメージを確立させるため、市内にある地域資源等を活用し、市内外に向けて市の魅力を情報発信するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト			
	主 な 取 組	シビックプライド(市民が「ふかや」に愛着をもって、「ふかや」をもっと良くしていこうとする自負心)の醸成、メディアの活用や広報戦略などによる知名度及びイメージの向上、地域の魅力を生かした交流の活性化				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・戦略プランの進行管理 ・メディアプロモーションの実施 ・移住定住プロモーションの展開(サイト・動画制作等) ・HP等を通じた情報発信 等			・戦略プランの進行管理 ・メディアプロモーションの実施 ・ロゴ・キャッチの作成 ・HP等を通じた情報発信 等			・戦略プランの進行管理 ・メディアプロモーションの実施 ・移住定住プロモーションの展開(ハンドブック作成) ・HP等を通じた情報発信 等		
事業費		23,585			20,173			21,477		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	60			240			120		
	一般財源	23,525			19,933			21,357		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■シティプロモーション戦略プランの進行管理 ・市の人口減少を抑制し、まちの活性化を図るため、深谷市シティプロモーション戦略プランに基づき、市の強みである農畜産物や優れた行政サービスなどの地域資源を、市内外に向けて戦略的にPRする。 ■メディアプロモーションの実施 ・「ふかや」の知名度向上を図るため、「ふかや」の魅力ある資源や行政サービスを、テレビや雑誌、ラジオなどの各種メディアに売り込み、市のプロモーションを実施する。 ○令和2年度の取組予定 ・各種メディアへの取材誘致・記事掲載交渉 ・ニュースリリース作成・配信 ・シティプロモーションに関する市職員のスキルアップ ■移住定住プロモーションの展開 ・「ふかや」に住みたくなる、住み続けたいとなるきっかけづくりとして、市への来訪者や移住者の誘致、市民の定住意識の醸成となる、活動や情報発信を行うプロモーションを展開する。 ○令和2年度の取組予定 ・移住定住ハンドブックの作成・周知
--

1. 事業の基本情報

予算事業名		婚活応援事業		担当課	協働推進課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	1	情報発信・共有の推進			
事業概要			この事業は、市内の団体等が企画する婚活イベントなどについて情報共有や支援を実施し、独身者の婚活を応援するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活応援冊子の作成 ・婚活セミナーの開催				・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活セミナーの開催 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携			・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・婚活セミナーの開催 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携		
事業費	576				644			635		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	576				644			635	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■ふかやえんむすびネットワークの運営

結婚を考えながらも出会いの機会がないという独身者の交流を促進するため、従業員の婚活について積極的な企業・団体や、婚活イベントを実施している企業・団体のネットワークをつくり、出会いの機会の増加を図る。

具体的には、市がハブ役となり、婚活イベントなどの情報について、ネットワーク内の周知を図る。

■婚活セミナーの開催

婚活に対する意識を高めるためのセミナーを開催する。

■SAITAMA出会いサポートセンターとの連携

SAITAMA出会いサポートセンターの活用促進を図るため、「出張登録・相談会」を開催する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	イメージキャラクター活用推進事業		担当課	協働推進課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち			
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
	小項目	1	情報発信・共有の推進			
事業概要		市のイメージアップ及び知名度向上のため、全国的に知名度の高いイメージキャラクターふっかちゃんを活用し、市内外へのイベント出動やキャラクターデザインの各種グッズへの使用承認、SNSによる情報発信等により、市のPRを推進するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト			
	主 な 取 組	ふっかちゃんをはじめとしたあらゆる地域資源の活用				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信 等				・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信 等			・市内外へのイベント出動 ・グッズのデザイン使用承認 ・商標登録の出願登録 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNS等を通じた情報発信 等		
事業費	5,455				8,691			11,580		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	1,151				1,056			1,080	
	一般財源	4,304				7,635			10,500	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

- ふっかちゃんの市内外へのイベント出動
 - ・イメージキャラクターふっかちゃんを通して、「ふかや」の魅力が広く多くの人に認識されるよう、市内外のイベントに出動し、市のPRを行う。
- ふっかちゃんグッズのデザイン使用承認
 - ・ふっかちゃんのデザインを使用したグッズについて、キャラクターのブランドイメージを守るために、使用申請に基づき、デザインが適切に使用されているか確認し、承認する。
- ふっかちゃん商標登録の出願登録
 - ・ふっかちゃんに関する商標登録の更新に伴い、デザイン使用承認等におけるキャラクターの権利を保護するために、登録区分を拡充し、出願登録の手続きを行う。
- ふっかちゃんの着ぐるみ貸出許可
 - ・市民や団体・企業などへふっかちゃんの着ぐるみを貸し出すにあたり、キャラクターのブランドイメージを守るために、貸出申請に基づき、着ぐるみが適切に利用されるか確認し、許可する。

1. 事業の基本情報

予算事業名		協働のまちづくり推進事業		担当課	協働推進課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち				
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり				
	小項目	2	市民との協働・交流の推進				
事業概要			市民の事業への参加や協働が活発に行われるよう、協働に関する考え方等を周知するとともに、市民活動に関わる情報の発信や人と活動のマッチングを推進する。また、協働の基礎となる市民活動について支援を行い、活性化を図る。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	魅力発信！知って見て好きになるふかやプロジェクト				
	主　な　取　組	シビックプライド(市民が「ふかや」に愛着をもって、「ふかや」をもっと良くしていこうとする自負心)の醸成					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進				・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供			・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用促進 ・市民活動発表の場の提供		
事業費	4,322				4,042			4,025		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	2,705				2,232			2,689	
	一般財源	1,617				1,810			1,336	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■クラウドファンディング活用支援

市民活動団体等が、クラウドファンディングを活用して事業資金を集める際、クラウドファンディング利用手数料の一部を支援する。

■市民活動サポートセンターの運営

市民活動の活性化を図るため、市民活動団体をサポートする窓口(市民活動サポートセンター)を設置し、会議室等の貸し出しや情報発信を行う。

■市民協働セミナーの実施

市民協働の推進に関わるセミナーを年1回実施する。

■人材バンク活用促進

人材バンクの活用を促進するため、登録者を動画等で紹介するホームページ『技活サイト』を構築し、技術や知識を持つかたの動画等を制作・公開している。これにより、深谷市がハブとなることで、動画等を見て興味を持ったかたと人材バンク登録者をマッチングする。

①技活サイトの運営

②人物紹介動画等の制作・公開

③掲載者と活用希望者のマッチング

■市民活動発表の場の提供

誰でも自分の活動や地域の話題を投稿できるホームページ『深活サイト』を構築し、市民活動の情報共有や、コンテンツバンクの提供、新たな人材の発掘を行う。

①深活サイトの構築

②コンテンツバンクの提供

③人材の発掘

1. 事業の基本情報

予算事業名		自治会活動振興事業		担当課	自治振興課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	2	市民の絆が深まるまちづくり			
		小項目	1	地域コミュニティの推進			
事業概要			地域コミュニティの醸成につなげるため、自治会との連絡調整や各種補助金の交付を行うことにより、各自治会の運営やコミュニティ活動を円滑にする。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主　　な　　取　　組					

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画		・自治会長報償費 ・自治会館建設等に対する補助金			・自治会長報償費 ・自治会館建設等に対する補助金			・自治会長報償費 ・自治会館建設等に対する補助金		
事 業 費		54,653			63,706			59,129		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金				3,750					
	地方債									
	その他特定財源	29,671			23,406			31,823		
	一般財源	24,982			36,550			27,306		

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

補助金額と補助件数の推移

年度	自治会館建設 事業補助金		自治会館改修 事業補助金		自治会掲示板 設置事業補助金		自治会掲示板 改修事業補助金	
H30決算	0 千円	0 件	4,527 千円	19 件	251 千円	2 件	133 千円	7 件
R1見込	7,500 千円	1 件	4,700 千円	10 件	138 千円	2 件	230 千円	9 件
R2予算	0 千円	0 件	7,268 千円	16 件	0 千円	0 件	172 千円	5 件

年度	火の見やぐら 解体撤去等補助金		自治会館空調設備 工事事業補助金		危険木伐採 事業補助金		合 計	
H30決算	352 千円	2 件	1,389 千円	11 件	100 千円	1 件	6,752 千円	42 件
R1見込	122 千円	1 件	1,885 千円	9 件	0 千円	0 件	14,575 千円	32 件
R2予算	244 千円	2 件	814 千円	6 件	0 千円	0 件	8,498 千円	29 件

1. 事業の基本情報

予算事業名		防犯のまちづくり支援事業		担当課	自治振興課	予算書頁	68
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	3	防犯・空き家対策の推進			
事業概要			関係団体との連携を図りながら、防犯パトロール活動等の実施、防犯の周知・啓発を行い、防犯のまちづくりを推進する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	こどもや女性の安全を守る「ふかや防犯協力店」、地域防犯パトロール活動の普及促進				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・「ふかや防犯協力店」の設置準備 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理				・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理			・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理		
事業費	8,187				6,823			6,695		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金	315								
	地方債									
	その他特定財源	11				12			9	
	一般財源	7,861				6,811			6,686	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■地域における防犯活動の普及促進

市内事業所等の協力により、子どもや女性の安全を守るための「ふかや防犯協力店」の普及促進や、自主防犯活動団体に対し、深谷市防犯協会や深谷警察署と連携のうえ、防犯パトロールで使用する車の貸与や防犯グッズの配布などを行う。

このような活動を積極的に推進し、地域における防犯活動の普及促進を図る。

◇自主防犯団体数(令和元年度 137団体)

◇ふかや防犯協力店(令和元年12月末日現在 240店)

■防犯協会・暴力排除推進協議会への負担金

犯罪、事故等のない明るい地域社会づくりのために防犯協会へ、暴力のない明るく住みよい地域づくりを推進するために暴力排除推進協議会へ負担金を支出する。

【令和元年度負担金額】

◇深谷市防犯協会(3,705,000円)

◇深谷市暴力排除推進協議会(380,000円)

◇寄居地域安全防犯協会(950,000円)

◇寄居地区暴力排除推進協議会(190,000円)

1. 事業の基本情報

予算事業名		空き家対策事業		担当課	自治振興課	予算書頁	69
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	3	防犯・空き家対策の推進			
事業概要			深谷市空家等対策計画に基づき、空き家対策を総合的かつ計画的に推進するため、各種施策を実施する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト			
		主　な　取　組	相談体制の整備、管理者向けの空家相談窓口の設置及び空家総合相談会の開催				

2. 事業費の内訳

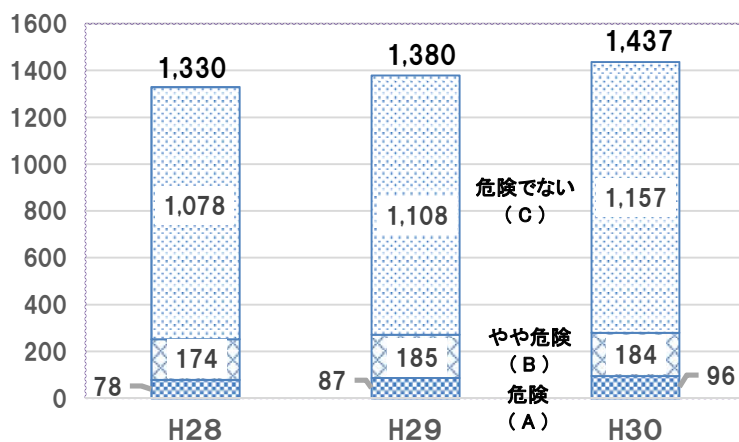
単位: 千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地域振興費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画	・空家等対策審議会委員報酬 ・地図情報システム(GIS)への空き家管理機能の追加 ・緊急措置用消耗品等		・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等		・空家等対策審議会委員報酬 ・空き家対策相談員報酬 ・空き家対策用消耗品等 ・空き家対策啓発品等					
事業費	7,036		4,145		4,926					
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	7,036		4,145		4,926				

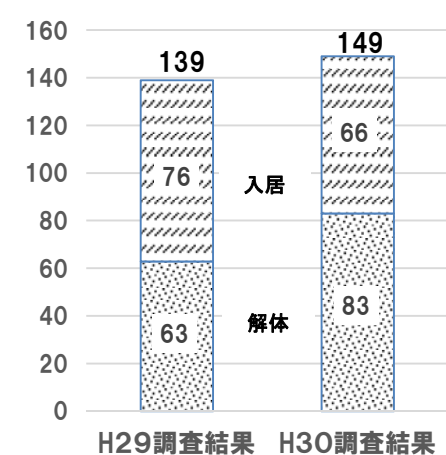
※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

(軒数) 自治会による空き家実態調査 結果



(軒数) 解消数



【危険度の基準】

危険(A)	建物等の倒壊等、周辺に危険有り
やや危険(B)	トタン剥離等、一部破損有り
危険でない(C)	危険箇所は特に無し

■ 空き家相談

- ・空き家に関する相談対応業務を行う「空き家対策相談員」を配置
- ・空き家に関する各分野の専門家がワンストップで対応する「空き家総合相談会」の開催

1. 事業の基本情報

予算事業名		渋沢栄一政策推進事業		担当課	秘書課	予算書頁	69
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要			渋沢栄一翁の新紙幣採用、大河ドラマ決定に伴い、渋沢栄一翁の生誕地である本市を広く情報発信し、栄一翁の顕彰による地域の活性化を図る。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画								・大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会の運営 ・東京商工会議所、東京都北区をはじめゆかりの団体との連携 ・渋沢栄一翁のプロモーション活動		
事業費	0				0			266,621		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源								257,700	
	一般財源								8,921	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

◆令和2年度の主な予算

- ・大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会への負担金（257,700千円）
- ・渋沢栄一ロゴマーク商標登録（165千円）

◆大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会について

設立日 令和2年1月31日

目的 大河ドラマ館の設置運営、大河ドラマを活用した地域の活性化、渋沢栄一翁の顕彰 等

構成員 (顧問) 深谷市長

(会長) 深谷商工会議所会頭

(副会長) ふかや市商工会会長、深谷市観光協会会長、深谷市副市長、深谷市教育委員会教育長

(委員等) 経済・観光関係団体の代表、市民活動団体の代表、交通事業者の代表、埼玉県職員 等

【構成員人数 33名】

会 議 ・2か月に1回の頻度で協議会の会議を開催予定

・協議会内に産業振興部会を設置し、商品や回遊ルートの開発など具体的な取り組みの検討を行う

◆大河ドラマ館設置に係る今後のスケジュール（予定）

令和2年 4月～ 深谷公民館体育室の改修工事

8月～ 深谷公民館1階部分の改修工事(体育室の展示工事含む)

令和3年 1月 深谷公民館1階に大河ドラマ館オープン

◆大河ドラマ館の概要

設置場所 深谷生涯学習センター・深谷公民館の1階部分

開館期間 令和3年1月～令和4年1月(予定)

料 金 有料。金額は未定

来館目標 50万人

1. 事業の基本情報

予算事業名		渋沢栄一顕彰事業		担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	69
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用				
事業概要			・渋沢栄一翁ゆかりの偉人顕彰に関する常設展示・企画展示の実施および調査・研究の推進。 ・渋沢栄一翁を学ぶ学習事業の推進、渋沢栄一翁に関する積極的な情報発信。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」ガイドボランティアの活用と事業支援の推進。 ・渋沢栄一翁ゆかりの「論語の里」や史跡等、文化資源を活用した事業の実施。 ・増加する来場者に対応し、八基公民館多目的室エアコン設置工事や移動式観覧席及びモニターの整備、八基公民館駐車場整備工事を行い環境を整備する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		論語の里めぐり用アプリの保守ボランティアガイドの活動支援「栄一塾」の開催 モニュメントの製作・設置 視聴覚資料の製作			論語の里めぐり用アプリの保守ボランティアガイドの活動支援「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備			論語の里めぐり用アプリの保守ボランティアガイドの活動支援「栄一塾」の開催 アットロイド展示・八基公民館駐車場整備工事他		
事業費		18,851			20,259			143,939		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	220			2,180					
	地方債							68,000		
	その他特定財源	5,719			250			50,250		
	一般財源	12,912			17,829			25,689		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

◎資料室来館者数(単位:人)

	平成30年度	令和元年度(見込)	令和2年度(想定)
来館者数	16,036	128,000	130,000

◎企画展見学者数(単位:人) ※資料室来館者数を一部掲載

	平成30年度	令和元年度(見込)	令和2年度(想定)
展示内容 展示期間 見学者数	収蔵品展 渋沢栄一の書・豊蚕を願って (4月1日～4月30日) 1,030	「渋沢栄一と宮中御養蚕」 (4月27日～7月28日) 34,398	渋沢栄一生涯180年 「渋沢栄一の書」 (4月～5月) 24,000
	幕末のイケメン (5月3日～7月29日) ※7月28日バスツアー参加者を含む 3,529	収蔵品展 (8月1日～10月27日) 32,609	渋沢栄一生涯180年 収蔵品展 (6月～10月) 52,000
	新収蔵品展・尾高家の養蚕 (8月4日～10月28日) 3,183	企画展 「渋沢栄一と養蚕」 (11月1日～1月26日) 24,700(見込)	渋沢栄一生涯180年 渋沢栄一と埼玉 (11月～1月) 25,300
	渋沢栄一と企業 ～東京商工会議所～ (11月3日～2月17日) 2,351	渋沢栄一生涯180年 「渋沢栄一の書」 (2月1日～3月31日) 26,300(見込)	渋沢栄一生涯180年 収蔵資料 からみる「青天を衝け」の世界 (2月～5月) 50,400
	新収蔵品展 「渋沢栄一ゆかりの人々の書」 (2月26日～3月31日) 1,324		

◎渋沢栄一翁顕彰事業参加数(単位:人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度(想定)
栄一塾	134(延数) 講座3、見学会1	121(延数) 講座3、見学会1	140(延数) 講座3、見学会1

1. 事業の基本情報

予算事業名		男女共同参画推進事業		担当課	人権政策課	予算書頁	70
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	1	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり			
		小項目	2	男女共同参画の実現			
事業概要			男女共同参画社会の形成を促進するため、講座・情報発信などの啓発事業や、女性の就業生活における活躍を支援するためのセミナー等を開催する。また、ワーク・ライフ・バランスのとれた働き方を推進するための支援を行い、男女共同参画意識の向上を図る。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	働きたい女性を対象とする各種セミナーの充実、ワーク・ライフ・バランスの推進				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	男女共同参画推進費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理				・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理			・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理		
事業費	4,478				5,288			4,062		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,478				5,288			4,062	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

◆主要事業

- 男女共同参画推進に向けた意識啓発
 - ・市民向け講座等の開催
 - ・女性の就職支援のための講座等の開催
 - ・情報の発信
- 女性の職業生活における支援
 - ・女性活躍支援セミナーの開催
- 事業所に対する支援
 - ・女性活躍等推進事業所認証制度
 - ・男女共同参画専門員による事業所訪問
 - ・事業所向けセミナー等による啓発
- 相談事業
 - ・女性の悩み相談室の開催
 - ・DV相談
- 男女共同参画プランの進捗管理
 - ・男女共同参画会議の開催
 - ・男女共同参画プランの進捗状況の管理

○男女共同参画講座等の開催

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)	令和2年度 (予定)
開催件数(日数)	9(11)	11(12)	11(12)	9(12)	10(12)
参加者人数	256	310	403	353	400

○男女共同参画推進員設置事業所数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (R2. 1. 1現在)
事業所数(累計)	39	58	81	99	99

1. 事業の基本情報

予算事業名		防災対策推進事業		担当課	総務防災課	予算書頁	70
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	1	災害に強い防災体制の推進			
事業概要			防災関連の各種会議、研修会等への参加、地域防災計画等の策定、更新や防災会議等の運営等を行い、災害に備え、適切な対応をとるための体制を整備するとともに、災害時における緊急対策、住民避難対策を実施するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	災害対策費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・防災関連会議、研修会等の参加 ・地域防災計画等の更新等 ・ハザードマップの修正等 ・災害協定の締結				・防災関連会議、研修会等の参加 ・地域防災計画等の更新等 ・ハザードマップの修正等 ・災害協定の締結			・防災関連会議、研修会等の参加 ・地域防災計画等の更新等 ・ハザードマップの更新準備 ・災害協定の締結		
事業費	1,457				1,797			12,335		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,457				1,797			12,335	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【令和2年度からの主な取り組み】

○深谷市地域防災計画の更新業務 《令和2年度から令和3年度の2か年で改定予定》

・令和2年度に埼玉県が管理する河川の想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域が公表されるのに伴い、深谷市地域防災計画を改定する。

○ハザードマップの更新準備業務 《地域防災計画の更新後に改定予定》

・深谷市地域防災計画の改定に伴い、新たなハザードマップを作成する。

○国土強靱化地域計画の新規策定業務 《令和2年度に策定予定》

・大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進する。

【その他】

○災害協定の締結数：74件 《令和元年12月末日現在》

〔内訳〕

- ・地方公共団体等 10件
- ・民間事業者等 55件
- ・学校施設等 8件
- ・ネットワークおぢや 1件

1. 事業の基本情報

予算事業名		防災機能強化事業		担当課	総務防災課	予算書頁	71
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	1	災害に強い防災体制の推進			
事業概要			自主防災組織の設立を促進するとともに、結成済みの組織の育成や取組内容の充実のため支援を行う。 また、総合防災訓練等の防災訓練の実施や、防災啓発活動を実施することで、防災意識及び防災知識の向上を図る。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	自主防災組織育成、取組内容の充実、自主防災組織の連絡協議会設立、防災訓練の拡充				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	02	総務費		項	01	総務管理費		目	11	災害対策費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練（雨天中止） ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助				・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助				・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助					
事業費		4,532				5,406				5,618					
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金					125				125					
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	4,532				5,281				5,493					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

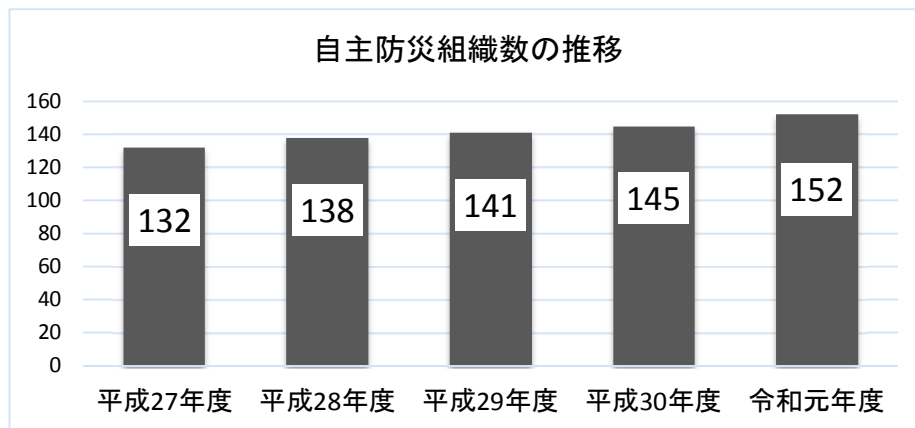
【令和2年度の主な取り組み】

○自主防災組織の設立促進

- ・様々な機会を通じて設立を促す説明を実施するとともに、設立した組織の資機材購入に対する補助金の交付

○自主防災組織の活動支援及び防災啓発活動の充実

- ・「地域防災指導員」等による自主防災組織訓練及び災害図上訓練等の支援
- ・市民の防災意識及び防災知識の向上を目的とした防災講座『イツモ防災講座』の実施
- ・自主防災組織の活動に資することを目的とした防災士の資格取得に対する補助金



○総合防災訓練の実施

（令和元年度は、R1.12.末現在）

- ・様々な防災関係機関との連携のもと、総合的な防災訓練を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名		行政サービスセンター運営事業		担当課	市民課	予算書頁	73
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			・平成23年7月：キララ上柴行政サービスセンター開設 ・平成24年10月：深谷市パスポートセンター開設				
			戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等の発行事務、また、パスポート(旅券)の申請・交付事務をスムーズに行い、市民の利便性の向上を図っている。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	14	行政サービスセンター費
区 分	平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算			
年度別計画	・証明交付事務 (戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明等) ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務			・証明交付事務 (戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明等) ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務			・証明交付事務 (戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明等) ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務			
事業費	5,006			5,337			5,726			
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	3,810			4,028			4,230		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,196			1,309			1,496		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

種類別取扱件数

(単位：件)

* キララ上柴行政サービスセンター：証明発行、市税収納事務 ()内証明無料件数

種類	平成28年度	月平均	平成29年度	月平均	平成30年度	月平均
証明						
市民課関係	19,752(9)	1,646	21,603(18)	1,800	23,531(10)	1,961
税関係	4,286(402)	357	4,810(427)	401	5,444(520)	454
市税収納	1,468	122	1,314	110	2,521	210

* 深谷市パスポートセンター：旅券申請、交付事務

種類	平成28年度	月平均	平成29年度	月平均	平成30年度	月平均
旅券						
申請	3,122	260	3,306	276	3,370	281
交付	3,102	259	3,243	270	3,355	280

* 月平均件数欄は、四捨五入した値である。

1. 事業の基本情報

予算事業名		戸籍住民基本台帳整備管理事業		担当課	市民課	予算書頁	77
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑証明書等の発行及び転入・転出等の異動処理、マイナンバー交付並びに各種戸籍の届出(出生届・婚姻届・離婚届・死亡届・養子縁組届・入籍届等)等の事務に関する経費と、新庁舎移転を契機に更なる市民サービスの向上と業務の効率化を図ることを目的に、ICTを活用した窓口業務支援システムを導入する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
区 分			平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画			戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明等の発行、住所異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付			戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明等の発行、住所異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付			戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明等の発行、住所異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付、窓口業務支援システムを導入		
事 業 費			66,345			63,199			93,318		
財 源 内 訳	国庫支出金		20,016			14,340			13,488		
	県支出金		204			203			206		
	地方債										
	その他特定財源		41,231			46,298			45,705		
	一般財源					2,358			33,919		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

《窓口業務支援システムの構築》

○システム導入経緯

新庁舎移転を契機に更なる市民サービスの向上と業務の効率化を図ることを目的に、ICTを活用した窓口業務支援システムを導入する。

○システムの機能

既存の基幹系システム(総合行政システム)と可能な限りシステム間の連携をとり、受付窓口のデジタル化、スムーズなデータ連携による内部業務の効率化を図る。

- ・ 市民は窓口で、申請書を書くことなく手続きができる。
- ・ 窓口業務支援システムで入力したデータが、自動で基幹系システムに反映され、職員の入力作業が省力化される。

○システム導入に伴う経費等

プロポーザル方式により広く企画提案を募集し、最も適切な者を当該業務の受託候補者として選定する。

- ・ 窓口業務支援システム導入費用一式 $27,566,833円 \times 1.1 = 30,323,516円$
- ・ 窓口業務支援システム保守料 $4,818,000円 \times 1.1 = 5,299,800円$

1. 事業の基本情報

予算事業名		民生委員児童委員協議会運営事業		担当課	福祉政策課	予算書頁	83
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	1	地域福祉の推進			
事業概要			民生委員法及び児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱される民生委員・児童委員の活動支援を行う。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・民生委員児童委員協議会へ補助金交付			・民生委員児童委員協議会へ補助金交付 ・民生委員推薦会開催 ・委嘱状・感謝状伝達式開催			・民生委員児童委員協議会へ補助金交付		
事業費		33,526			34,555			34,334		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金	18,108			18,376			18,376		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	15,418			16,179			15,958		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【民生委員協議会】

民生委員は、都道府県知事が市町村長の意見をきいて定める区域ごとに、民生委員協議会を組織しなければならない。（民生委員法第20条）

【民生委員・児童委員の活動内容】

- ・さまざまな相談に応じ、福祉サービスや専門機関へのつなぎ役
- ・高齢者等の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけ活動など
- ・民生委員・児童委員協議会の定例会への参加
- ・民生委員・児童委員活動の向上のために開催される研修会等への参加
- ・行政機関や社会福祉協議会等の業務や事業への協力・参加

平成30年度 民生委員(児童委員)の活動状況

単位:件

区 分	相 談 件 数				
	高齢者に 関すること	障害者に 関すること	子どもに 関すること	その他	合計
民生委員	1,850 (65.7%)	66 (2.3%)	461 (16.4%)	438 (15.6%)	2,815
主任児童委員(再掲)	16	2	120	4	142

区 分	活 動 件 数						
	調査・ 実態把握	行事・事業、 会議への参 加・協力	地域福祉活 動・自主活動	民児協 運営・研修	証明事務	要保護児童 の発見	合計
民生委員	1,942 (6.5%)	7,560 (25.5%)	12,204 (41.1%)	7,764 (26.1%)	215 (0.7%)	29 (0.1%)	29,714
主任児童委員(再掲)	95	939	571	649	0	0	2,254

1. 事業の基本情報

予算事業名		障害者支援事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	84
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	3	障害者福祉の推進				
事業概要		障害者が住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障害程度や勘案すべき事項を踏まえ、各種サービスの提供を行う。サービス種類は下記のとおり。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・支給事務			・支給事務			・支給事務		
事業費		2,716,822			3,187,682			3,172,888		
財源内訳	国庫支出金	1,370,158			1,589,341			1,577,383		
	県支出金	684,411			794,670			788,691		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	662,253			803,671			806,814		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

事業費のうち扶助費のみ抜粋			(単位: 千円)	
サービス種類	サービス名	内 容	令和元年度 当初予算	令和2年度 当初予算
訪問系サービス	居宅介護	居宅で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	163,821	174,070
	重度訪問介護	重度の障害があり常に介護を必要とする人に、自宅で入浴・排泄・食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行う。		
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、外出に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行う。		
	行動援護	知的障害又は精神障害により行動が困難で常に介護が必要な人が行動するとき、危険を回避するために必要な支援を行う。		
日中活動系サービス	生活介護	常に介護を必要とする人に、施設において昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。	1,909,191	1,909,972
	自立訓練(生活訓練)	知的障害又は精神障害を有する障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	自立訓練(機能訓練)	身体障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能の向上のために必要な訓練を行う。		
	宿泊型自立訓練	知的障害又は精神障害を有する障害者に、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力を向上させるため、生活等の支援を行う。		
	就労継続支援A型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。(雇用型)		
	就労継続支援B型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。(非雇用型)		
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	就労定着支援	職場に定着できるように、一定期間、医療機関との連絡調整、就労を伴う生活面の課題に対する相談等を就職先の事業所や自宅を訪問するなどして支援する。		
施設入所支援		施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等を行う。		
障害児通所支援	児童発達支援	未就学の障害児について日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行う。	515,865	432,279
	放課後等デイサービス	学校就学中の障害児等について、放課後や学校の休業日に、事業所に通わせ、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他必要な支援を行う。		
	障害児計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害児について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し(モニタリング)等を行う。		
計画相談支援	計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害者に、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し(モニタリング)等を行う。	45,034	44,370
短期入所		居宅で介護する人が病気の場合などに、施設で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	68,294	56,479
療養介護		医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う。	19,535	18,774
居宅系サービス	共同生活援助(グループホーム)	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。	380,826	439,099
その他			76,119	79,726
計			3,178,685	3,154,769

1. 事業の基本情報

予算事業名		地域生活支援事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	84
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	3	障害者福祉の推進				
事業概要		障害者総合支援法に基づく市町村実施事業として、障害者がその有する能力及び適性に応じ、自立して日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な事業を実施するもの。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・支給事務			・支給事務			・支給事務		
事業費		120,925			127,148			126,824		
財 源 内 訳	国庫支出金	26,273			50,009			50,290		
	県支出金	13,136			25,121			25,262		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	81,516			52,018			51,272		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

(単位：千円)			
事業名	内容	令和元年度 当初予算	令和2年度 当初予算
自発的活動支援事業	障害者や、その家族、地域住民等による自発的な取り組みを支援する。	349	469
相談支援事業	障害者等からの相談対応、必要な情報の提供や権利擁護のための援助等を行う。	28,438	31,459
成年後見人制度利用支援事業	成年後見人報酬・成年後見人制度申立諸経費の助成を行う。	988	1,720
地域活動支援センター事業	障害者に創作活動、生産活動または社会交流の機会を提供する。	14,421	10,297
意思疎通支援事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。	5,278	5,723
日常生活用具給付等事業	日常生活の便宜を図るための自立生活支援用具等の日常生活用具の給付を行う。	34,128	32,420
移動支援事業	外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する。	6,748	8,898
訪問入浴サービス事業	入浴が困難な在宅の身体障害者に対し居宅における入浴サービスを提供する。	13,108	12,548
知的障害者職親委託制度	知的障害者を一定期間、職親に預け生活指導や技術習得訓練等を実施する。	360	360
日中一時支援事業	障害者等の日中における活動の場を確保し、日常的に介護している家族の就労支援や一時的な休息を提供する。	15,080	14,465
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	ふれあいスポーツ大会を開催する。	682	682
芸術・文化講座開催等事業	心の輪を広げる障害者文化作品展を開催する。	400	400
奉仕員養成研修事業	手話奉仕員の養成講習会を開催する。	1,290	1,290
自動車運転免許取得・改造助成事業	自動車運転免許取得・改造費用の助成を行う。	760	760
徘徊高齢者等探索システム事業	行方がわからなくなった障害者等の現在地確認サービスを行う。	174	78
その他		4,944	5,255
合計		127,148	126,824

1. 事業の基本情報

予算事業名		障害者就労支援事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	85
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要			障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労及び生活に関する支援を実施し、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、委託により実施する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・就労支援委託			・就労支援委託			・就労支援委託		
事業費		4,526			4,600			4,500		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,526			4,600			4,500		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

		身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	その他	計
28年度	登録者数	38人	154人	77人	25人	3人	297人
	延相談件数	82件	2,861件	411件	307件	14件	3,675件
	新規就労者数	0人	15人	4人	4人	0人	23人
29年度	登録者数	41人	163人	80人	28人	3人	315人
	延相談件数	211件	2,776件	418件	238件	3件	3,646件
	新規就労者数	4人	17人	4人	1人	0人	26人
30年度	登録者数	45人	176人	85人	34人	3人	343人
	延相談件数	139件	2,425件	707件	733件	3件	4,007件
	新規就労者数	1人	17人	2人	3人	0人	23人

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども福祉事業		担当課	障害福祉課	予算書頁	85
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	3	障害者福祉の推進			
事業概要		ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、子どもたちの健やかな成長に資するための事業を実施する。 ①軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業 ②障害児療育経費助成事業 ③障害児スポーツ助成事業				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-			
	主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・支給事務			・支給事務			・支給事務		
事業費		1,129			2,892			2,938		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	1,129			2,892			2,938		
	一般財源									

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

①難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業

- 【目 的】 身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器の購入・修理に必要な費用の一部を助成することにより、言語の習得・教育上の健全な発達を支援する。
- 【助成金額】 障害者日常生活改善事業において、軽度・中等度難聴児が補聴器交付を受けた際の購入費用の一部、修理及びFM補聴援助システム(FMマイク及びFM受信機)購入費用の一部(所得に応じてかかった費用の10分の1が自己負担となる)

②障害児療育経費助成事業

- 【目 的】 障害児が療育を受けた場合にかかる費用の一部を助成することにより、障害児の保護者の負担の軽減を図るとともに、必要な療育を受けることによって障害の軽減や基本的な生活能力の向上を図る。
- 【助成金額】 障害児が療育を受けた際にかかる経費の1/2(月額上限額・・・5,000円)

③ 障害児スポーツ助成事業

- 【目 的】 障害児に対し、障害者スポーツを行うのに必要なスポーツ補装具の購入又は修理並びに障害者スポーツを行うのに必要な用具又は消耗品の購入費用の一部を助成し、障害者スポーツの振興及び市民の理解の促進を図る。
- 【助成金額】 対象経費の10分の9を乗じた額。ただし、補装具の購入・修理は500,000円、用具・消耗品の購入は10,000円を上限とする。
 (障害者スポーツ用具・消耗品購入費用の助成は、平成28年度から開始。スポーツ補装具購入等費用の助成は、平成27年度から満18歳となった後も継続してスポーツ競技を行っている場合、満20歳に達した年度まで交付対象期間を延長している。)

1. 事業の基本情報

予算事業名		ふっかちゃん児童自立支援事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	87
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			児童養護施設等措置解除後、就職や大学等の進学時に自立を始める際、円滑かつ安定的な生活が開始できるよう支援するため、就職や進学に際し要する費用の一部を支度金として給付する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・支度金を給付				・支度金を給付			・支度金を給付		
事業費		250			500			650		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	250			500			650		
	一般財源									

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、児童養護施設等を措置解除となった児童の自立を支援するため、支度金を給付する事業を実施する。

【給付対象者】

児童養護施設等を措置解除となり、就職、進学する児童

【給付額】

50,000円

1. 事業の基本情報

予算事業名		ふっかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	87
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減するため、入学支度金を給付する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・支度金を給付			・支度金を給付			・支度金を給付		
事業費		720			600			600		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	720			600			600		
	一般財源									

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【事業内容】

「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に入学する際の経済的負担を軽減するため、就学支度金を給付する。

【給付額】

30,000円

【給付対象】

交通等遺児福祉手当制度の対象となる保護者のうち、小学校・中学校に入学する児童を養育しているかた

※交通等遺児福祉手当制度とは、交通事故又は疾病などで遺児となった義務教育修了前の児童を養育しているかたに、児童1人につき月額3,000円を支給する制度

※交通等遺児とは、交通事故又は疾病などにより死亡し、若しくは心身障害の状態となった父若しくは母又はこれに準ずるかたに養育されていた児童

1. 事業の基本情報

予算事業名		4歳、5歳未就園児家庭訪問事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	88
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			4歳、5歳児のうち就園していない児童の家庭を保健師や保育士等の専門職が訪問し、すべての子育て家庭に相談窓口がある環境をつくることで、養育者が子育てに必要な情報提供を受けることや相談することができ、子育てで孤立することがないように必要な支援へつなげる。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	03	民生費		項	02	児童福祉費		目	01	児童福祉総務費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				・家庭訪問実施				・家庭訪問実施				・家庭訪問実施			
事 業 費				124				393				280			
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			124				393				280			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

- ・子育て世代包括支援事業の施策の一つとして、妊娠期から出産、子育て期にわたるまでの悩みなどに包括的に対応することで、市民が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めることを目的とする。

※子育て世代包括支援事業：深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点事業の一つ

【対象者】

- ・4歳、5歳児のうち、保育園や幼稚園等に就園していない児童の家庭

【訪問者】

- ・保健師や保育士等の資格をもつ専門職

【方法】

- ①対象者を抽出
- ②対象者に事前に通知を送付したうえで、電話連絡し、訪問日時を調整
- ③家庭訪問を実施・・・子育てに関するアンケートを実施
子育てに必要なサービス等の情報を提供、育児相談を実施
- ④訪問後、必要時に関係機関へつなぎ、支援を行う

1. 事業の基本情報

予算事業名		ファミリー・サポート・センター事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	88
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			「子育ての手助けをしてほしいかた(依頼会員)」と「子育ての応援をしたいかた(協力会員)」が会員となり、育児に関する相互援助活動を行う。 また、急な支援や病児保育を行う緊急サポート事業を実施する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	03	民生費		項	02	児童福祉費		目	01	児童福祉総務費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業				①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業				①ファミリー・サポート・センター事業 ②緊急サポート事業					
事業費		2,551				3,076				3,076					
財源内訳	国庫支出金	877				1,025				1,025					
	県支出金	849				1,025				1,025					
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	825				1,026				1,026					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

・仕事と家庭生活を両立させ、安心して子育てができるよう、子育ての支援が必要な人を地域社会で援助していくことにより、充実した社会生活、家庭生活の実現を目指す。

【事業内容】

①ファミリー・サポート・センター事業・・・定期的に支援を実施するもの

援助の内容: 保育施設への迎えやその後の預かり、習い事への送迎など

援助の対象: 生後6か月から小学6年生までの子ども

依頼会員: 市内居住、又は市内に在勤のかたで生後6か月以上小学6年生までの子どもをお持ちのかたと同居する親族

協力会員: 市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた

②緊急サポート事業・・・急な支援や病児保育

援助の内容: 緊急的な用事等での迎えや預かり、風邪や発熱時等の病児、病後児の預かり

援助の対象: 生後0か月から小学6年生までの子ども

依頼会員: 市内居住、又は市内に在勤のかたで生後0か月以上小学6年生までの子どもをお持ちのかたと同居する親族

協力会員: 市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた
※24時間の講習会受講が必須

1. 事業の基本情報

予算事業名		三世代同居・近居支援事業		担当課	こども青少年課	予算書頁	88
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	1	子育て支援の充実			
事業概要			子育てや介護などの支え合いを促進し、“家族の絆”の再生を応援するとともに、地域コミュニティの次世代の担い手の確保を図るため、小学生以下の子ども(出産予定を含む。)がいる世帯が、深谷市内に居住する親世帯の近くに住替える(同居を含む。)場合に引越し費用の一部を助成する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	三世代同居・近居支援事業の拡充				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・子世帯の引越し費用を助成				・子世帯の引越し費用を助成			・子世帯の引越し費用を助成		
事業費		1,963				3,000			3,000	
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,963				3,000			3,000	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【申請者】
子世帯の世帯主

【申請要件】

- ・小学生以下の子ども(出産予定を含む。)が同居していること
- ・新たに親世帯と同居または近居(同一小学校区または直線距離で1.2km以内)すること
- ・年度内に住替えが完了すること
- ・住替え後の住宅に自ら居住すること
- ・住替え後に自治会に加入する意思があること
- ・住民登録している市区町村の税を滞納していないこと
- ・他の公的制度による助成等を受けていないこと
- ・この事業の助成を過去に受けていないこと

【助成額】
引越し費用の2分の1(上限:市内5万円、市外10万円)

【助成対象費用】
子世帯が負担する引越し費用

1. 事業の基本情報

予算事業名		公立保育施設運営事業		担当課	保育課	予算書頁	89
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要			公立保育施設の安全性を確保し、安定的な保育サービスを提供するため、施設や設備の修繕、備品購入、臨時保育士の求人募集活動などを行う。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	保育園・学童保育室などの保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理				臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理			臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理		
事業費	184,728				217,317			259,800		
財 源 内 訳	国庫支出金	128				120			120	
	県支出金	2,750				3,001			3,001	
	地方債									
	その他特定財源	92,758				70,603			56,570	
	一般財源	89,092				143,593			200,109	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

公立保育園4園の安定的な運営を行う。

【臨時保育士雇用】

措置人員に対する保育士の適正配置を確保するため。(国・県の最低基準の確保)
産前産後休業制度等による代替保育士の雇用。

【保育園給食事業】

保育園給食に関する賄い材料費。給食調理業務の委託料。

【公立保育園 臨時保育士の推移】※各年度4月1日時点

単位：人

年度	H27	H28	H29	H30	R1
臨時保育士数	36	26	26	39	37
うち育休代替	8	5	6	10	8
前年度比	-	△ 10	0	13	△ 2

※一時保育、支援センター、朝晩パートを除き、育休代替保育士を含む。

1. 事業の基本情報

予算事業名		私立保育施設運営事業		担当課	保育課	予算書頁	89
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要			児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく保育行政の推進のため、私立保育所等 に対して給付費及び各種保育サービス実施に係る補助金を交付する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	保育園・学童保育室などの保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	保育園費
区 分			平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画			保育の委託 補助金の交付			保育の委託 補助金の交付			保育の委託 補助金の交付		
事業費			3,799,779			4,680,123			4,943,751		
財源内訳	国庫支出金		1,239,619			1,558,162			2,010,301		
	県支出金		694,033			943,131			1,193,733		
	地方債										
	その他特定財源		606,600			440,449			330,893		
	一般財源		1,259,527			1,738,381			1,408,824		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

私立保育所等に対し、給付費及び各種保育サービスの実施に係る補助金を交付し、保育を必要とする子供たちを安心して預けられる保育環境の整備を図る。

市内私立保育施設数及び私立保育施設在籍児童数

各年度4月1日現在

	保育所		認定こども園		小規模保育室	
	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数	園数	在籍児童数
平成29年度	31	2,644	1	209	6	70
平成30年度	32	2,655	1	233	7	89
令和元年度	33	2,735	1	248	9	97

○H29より花園第二保育園が認定こども園（花園第二こども園）へ移行

○H30より光第二保育園、花園第三保育室（小規模保育室）が開園

○R1より花園第2エンゼル保育園、第二たんぼぼ保育園（小規模保育室）、桃園第3保育園（小規模保育室）が開園

※私立保育施設在籍児数には市外施設へ通う児童も含まれます

1. 事業の基本情報

予算事業名		公立学童保育室運営事業		担当課	保育課	予算書頁	90
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	1	健やかに成長できるまちづくり			
		小項目	2	保育サービスの充実			
事業概要			共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業。 公立学童保育室 24室				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	保育園・学童保育室などの保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	03	民生費		項	02	児童福祉費		目	04	学童保育室運営費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		公立学童保育室(24室)の運営及び整備に係る経費。 ※建設…上柴西、岡部西				公立学童保育室(24室)の運営及び整備に係る経費。(指定管理者制度導入拡大5室)				公立学童保育室(24室)の運営及び整備に係る経費。					
事 業 費		342,894				436,508				450,354					
財源内訳	国庫支出金	81,449				86,264				97,783					
	県支出金	72,128				86,264				97,783					
	地方債														
	その他特定財源	106,966				106,739				120,068					
	一般財源	82,351				157,241				134,720					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【目的】

放課後の児童の安全、保護者の安心のため、公立学童保育室を設置し、児童の入室、支援員の雇用、運営に係る事務及び、施設の維持管理や学童保育室の整備等を行う。

【実施状況】

・施設数 24室

・直営【8室】

深谷西、第一幡羅、第二幡羅、第一常盤、第二常盤、明戸、八基、川本南

・指定管理施設【11室】(H29～)

第一桜ヶ丘、第二桜ヶ丘、藤沢、上柴東、大寄、豊里、第一岡部、第二岡部、本郷、第一岡部西、第二岡部西

・指定管理施設【5室】(R1～)

第一深谷、第二深谷、上柴西、榛沢、川本北

【児童数の推移】※各年度4月1日時点

単位: 人

年度	H27	H28	H29	H30	R1
児童数	1,306	1,417	1,584	1,683	1,830
前年度比	—	+111	+167	+99	+147

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活困窮者自立支援事業		担当課	生活福祉課	予算書頁	92
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
	小項目	1	地域福祉の推進			
事業概要		平成27年に施行された生活困窮者自立支援法に基く支援事業を実施し、生活困窮者が抱える多様で複合的な問題に対して、包括的かつ早期に支援を行うことにより生活困窮者の自立の促進を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-			
	主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・自立相談支援事業 ・家計相談支援事業 ・住居確保給付金の支給			・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・住居確保給付金の支給			・自立相談支援事業 ・家計改善支援事業 ・住居確保給付金の支給 ・子どもの学習・生活支援事業 未来応援教室「ばるスタ」		
事業費		19,599			18,736			31,341		
財 源 内 訳	国庫支出金	13,477			12,657			18,864		
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,122			6,079			12,477		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

実施事業	支援内容	平成30年度実績
自立相談支援事業	生活困窮者からの相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。	新規相談受付件数 192件 プラン作成件数 55件
家計改善支援事業	家計の状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画を作成し、関係機関と連携しながら早期の生活再生支援を行う。	支援件数 19件
住居確保給付金の支給	離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方に、一定期間、家賃相当額を支給するとともに就職に向けた支援を行う。	支給件数 3件
子どもの学習・生活支援事業 未来応援教室「ばるスタ」	さまざまな事情で学習環境に課題のある中学生、高校生に対する学習支援、居場所作り支援、生活改善支援等を行うとともに、保護者に対する養育支援を行う。	※令和2年度開始予定

1. 事業の基本情報

予算事業名		生活保護費支給事業		担当課	生活福祉課	予算書頁	92
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	1	地域福祉の推進			
事業概要			日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	03	民生費		項	03	生活保護費		目	02	扶助費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援				・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・生活保護システム用パソコン入替				・相談事務、申請、変更、給付事務 ・医療・介護事務、経理・統計事務 ・被保護者の就労支援 ・生活保護システム電算入替					
事業費		2,485,114				2,579,064				2,550,426					
財源内訳	国庫支出金	1,808,546				1,924,856				1,896,081					
	県支出金	40,382				38,490				31,896					
	地方債														
	その他特定財源	39,642				2				3					
	一般財源	596,544				615,716				622,446					

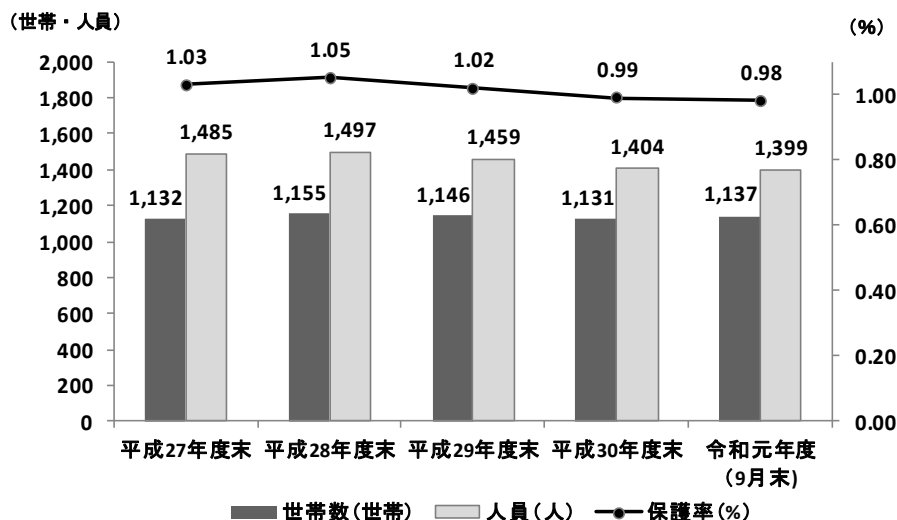
※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

生活保護世帯の状況

区分	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	令和元年度 (9月末)
世帯数(世帯)	1,132	1,155	1,146	1,131	1,137
人員(人)	1,485	1,497	1,459	1,404	1,399
保護率(%)	1.03	1.05	1.02	0.99	0.98

生活保護世帯・人員の推移



1. 事業の基本情報

予算事業名		おむつサービス事業		担当課	長寿福祉課	予算書頁	94
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	2	高齢者福祉の推進			
事業概要			在宅の寝たきり高齢者及び重度心身障害児者に対し、紙おむつを給付することにより、在宅生活の継続を支援するとともに、家族介護者の精神的、経済的負担の軽減を図るものである。 給付対象は、要介護3で排尿排便全介助のかた、要介護4又は5に認定されているかた及び、重度心身障害児者で常時失禁状態にあるかた。 給付上限額は、1月あたり1人4,500円。なお、給付額の1割は、利用者負担（市民税非課税世帯のかたは自己負担免除）となっている。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

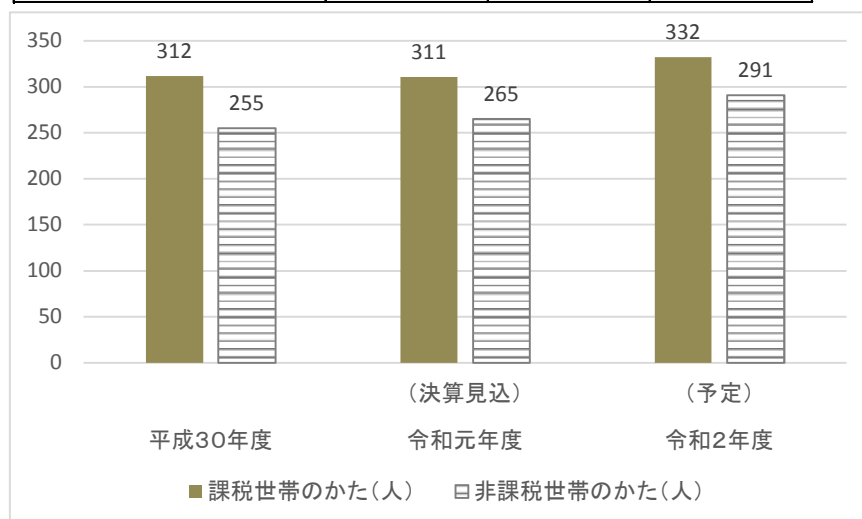
会計区分		一般会計		款	03	民生費		項	04	老人福祉費		目	01	老人福祉総務費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年度別計画				・業務委託契約 ・申請受理 ・給付決定 ・請求、支払い				・業務委託契約 ・申請受理 ・給付決定 ・請求、支払い				・業務委託契約 ・申請受理 ・給付決定 ・請求、支払い			
事業費				26,506				28,517				28,702			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			26,506				28,517				28,702			

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□おむつサービス利用状況

区分	平成30年度	令和元年度 (決算見込)	令和2年度 (予定)
課税世帯のかた(人)	312	311	332
非課税世帯のかた(人)	255	265	291
計	567	576	623



1. 事業の基本情報

予算事業名		緊急通報システム事業		担当課	長寿福祉課	予算書頁	94
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	2	高齢者福祉の推進			
事業概要			高齢者等が安心して生活できる環境を整備し、在宅生活の継続を支援するため、自宅に緊急通報用機器を設置することで、急病や事故などの緊急時に迅速な救助活動を行い、日常の見守り活動を推進するものである。 対象は、65歳以上の一人暮らし高齢者に加え、日中一人暮らしの高齢者等も対象としている。なお、通報用機器のリース料については、対象区分及び課税区分を設け、無料又は一部自己負担となっている。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

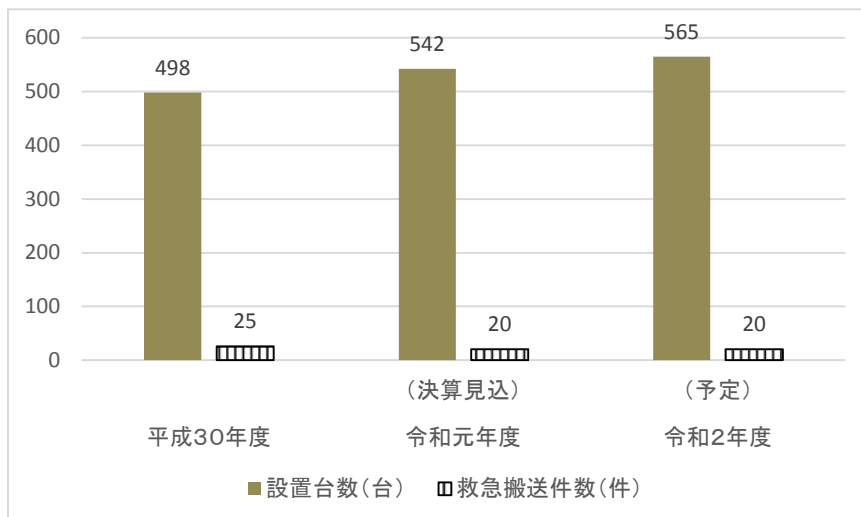
会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・業務委託契約 ・申請受理、許可 ・機器設置、撤去 ・請求、支払い				・業務委託契約 ・申請受理、許可 ・機器設置、撤去 ・請求、支払い			・業務委託契約 ・申請受理、許可 ・機器設置、撤去 ・請求、支払い		
事業費	12,531				13,917			14,046		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,531				13,917			14,046	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□緊急通報システム事業

区分	平成30年度	令和元年度 (決算見込)	令和2年度 (予定)
設置台数(台)	498	542	565
救急搬送件数(件)	25	20	20



1. 事業の基本情報

予算事業名		高齢者自立支援事業		担当課	長寿福祉課	予算書頁	94
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり			
		小項目	2	高齢者福祉の推進			
事業概要			高齢者の介護予防と社会参加を促進するため、住民が主体となって運営する「住民主体の通いの場」の立ち上げを支援するとともに、通いの場を支える「介護予防サポーター（ふっかファイン）」の養成等の充実を図る。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主　な　取　組	価値観を共有できる仲間との出会いの場や学びの場の提供				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	(外国人高齢者福祉手当支給) ※令和元年度より、「老人福祉政策推進事務費」に移行				(住民主体の通いの場支援・介護予防サポーター養成) ・業務委託契約 ・実績報告 ・請求・支払			(住民主体の通いの場支援・介護予防サポーター養成) ・業務委託契約 ・実績報告 ・請求・支払		
事業費	0				17,800			16,800		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	0				17,800			16,800	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□住民主体の通いの場支援

○住民主体の通いの場とは

地域住民が自ら主体となって、地域の中で歩いて通えるような場所(自治会館等)で、重りを使った体操(深谷ふっかつ体操)を週1回継続して行うことで、介護予防と地域における見守りや支え合いを図る取組

○事業の内容

「住民主体の通いの場」の立ち上げ及び活動継続支援(業務委託費：16,800,000円)

○立ち上げ計画(累計)

	平成30年度末	令和元年度末 (見込)	令和2年度末 (目標)
箇所数(箇所)	15	21	35

□介護予防サポーター(ふっかファイン)養成

○介護予防サポーター(ふっかファイン)とは

「深谷ふっかつ体操」の指導等、「住民主体の通いの場」を支援するボランティア

○事業の内容

「介護予防サポーター(ふっかファイン)」の養成

○養成計画(累計)

	平成30年度末	令和元年度末 (見込)	令和2年度末 (目標)
養成数(人)	117	160	200

1. 事業の基本情報

予算事業名		大里広域市町村圏組合負担金(介護)		担当課	長寿福祉課	予算書頁	94
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	2	高齢者福祉の推進				
事業概要			大里広域市町村圏組合で介護保険を行うための負担金である。介護保険運営を広域化することにより、事務の効率化と経費の削減が図れる。 ＜内訳＞ ①介護給付費負担金…介護給付費の負担金 ②事務費等負担金…人件費、賦課徴収経費、認定審査会経費等の負担金 ③地域支援事業負担金…介護予防事業、包括的支援事業、任意事業の負担金 ④低所得者介護保険料軽減負担金…低所得者の保険料減免分を補填する負担金				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組		-				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画	・負担金支払い ・事務調整		・負担金支払い ・事務調整		・負担金支払い ・事務調整					
事業費	1,528,134		1,627,205		1,738,188					
財 源 内 訳	国庫支出金	10,034		37,231		64,783				
	県支出金	5,017		18,615		32,391				
	地方債	0		0		0				
	その他特定財源	0		0		0				
	一般財源	1,513,083		1,571,359		1,641,014				

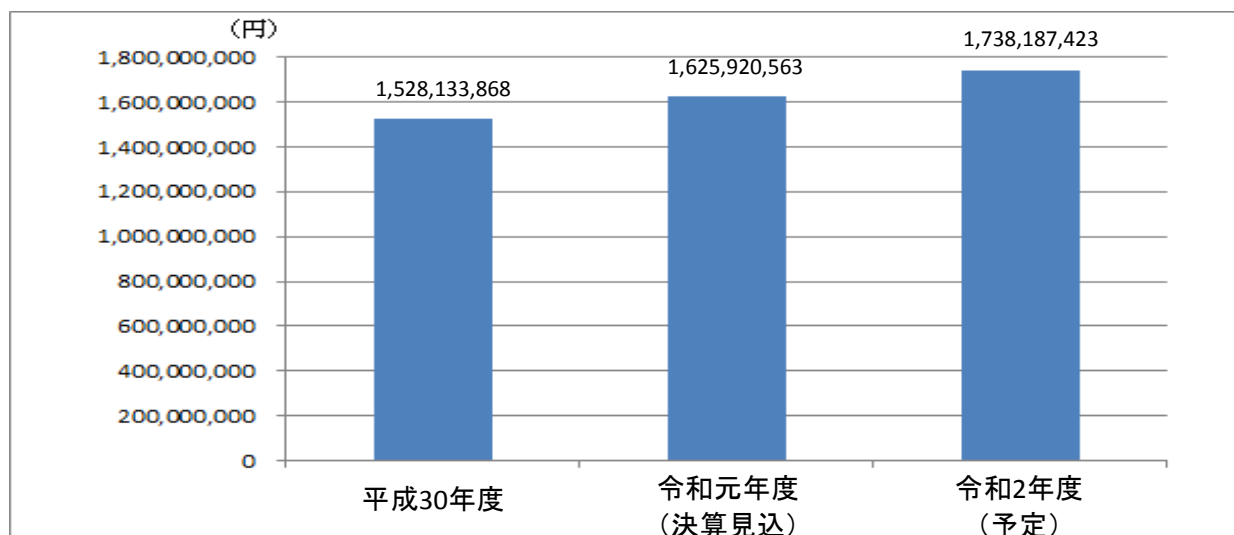
※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□大里広域市町村圏組合負担金(介護保険分)の状況

(単位: 円)

区 分	平成30年度	令和元年度 (決算見込)	令和2年度 (予定)
介護給付費負担金	1,249,426,599	1,286,149,429	1,320,704,548
事務費等負担金	190,944,761	193,687,100	211,761,778
地域支援事業負担金	67,170,508	71,621,184	76,153,197
低所得者介護保険料軽減負担金	20,592,000	74,462,850	129,567,900
合 計	1,528,133,868	1,625,920,563	1,738,187,423



1. 事業の基本情報

予算事業名		もくせい館施設整備管理事業		担当課	長寿福祉課	予算書頁	95
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり				
	小項目	2	高齢者福祉の推進				
事業概要		高齢者等の健康増進や生きがいづくりを推進するため、施設の適正な維持管理及び貸館業務を行うことにより、安全で利用しやすい継続的な施設利用を提供するものである。 また、シニア世代のかたが生きがいを見い出すきっかけづくりを支援する拠点として、各種講座の開催やインターネット環境を整備して情報収集・発信することで、出会いや学びの場として推進するものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	価値観を共有できる仲間との出会いの場や学びの場の提供					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	03	老人福祉センター総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ・インターネット環境の整備				・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催 ・駐車場整備			・業務委託契約 ・利用申請受付・許可 ・天体観望会 ・介護予防・健康づくり講座等の開催	
事業費		28,546				53,414			36,158	
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	3,784				3,984			4,098	
	一般財源	24,762				49,430			32,060	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

□もくせい館利用状況

	平成30年度	令和元年度 (12月末現在)	令和2年度 (予定)
利用者数(人)	41,171	29,315	48,800

※シニアが輝くプロジェクト事業を除く

□令和2年度 シニアが輝くプロジェクト事業計画

	事業名
介護予防・健康づくり	介護予防サポーター＜ふっかファイン＞養成講座
	シニア・ヨガ教室
	健康カラオケ教室
	健康相談
シニア世代による出会い・学び	情報交流カフェの運営『もくもくカフェ』
	アクティブシニアのためのSNS活用講座
	シニア世代交流「みんなでDIY」

1. 事業の基本情報

予算事業名		母子健康包括支援事業		担当課	保健センター	予算書頁	99
行政分野別 計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち				
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり				
	小項目	1	健康づくりの推進				
事業概要			安心して子どもを産み育てることを支援するため、全ての妊産婦等に保健師等の専門職による切れ目のない支援を行う母子健康包括支援センターを開設(平成29年7月)。令和元年度から、赤ちゃん相談事業の内容を拡充するとともに、産後ケア事業は宿泊型・日帰り型に加え、アウトリーチ型のサポートを新たに実施することで、産後の母子の様々な悩み等に対応し、心身のケア、育児サポートなど切れ目のない支援体制の更なる充実を図る。また、妊婦健康診査の公費負担助成にNST検査を追加し、妊婦の経済的負担の軽減を図るとともに、思春期保健事業、マタニティ教室等の開催を通して、妊娠・出産・育児について必要な知識が得られ、安心して出産・育児が行える環境づくりを目指す。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	妊娠期から子育て期にわたるまでの専門職による切れ目のない支援(母子健康包括支援センター)の充実					

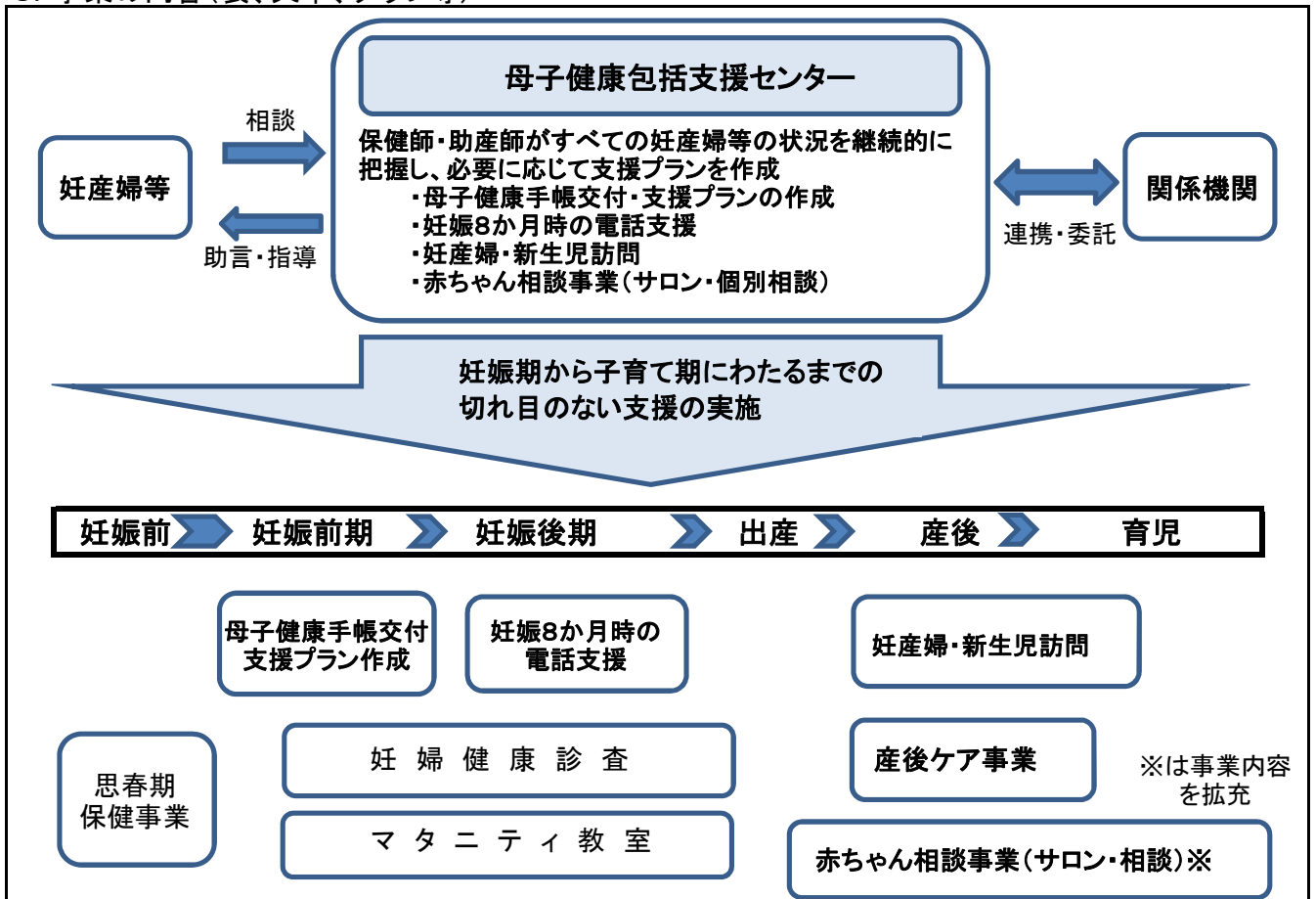
2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画		・母子健康包括支援センター(母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援・妊産婦・新生児訪問、赤ちゃん相談事業等)・思春期保健事業・妊婦健康診査・マタニティ教室・産後ケア事業		・母子健康包括支援センター(母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援・妊産婦・新生児訪問、赤ちゃん相談事業等)・思春期保健事業・妊婦健康診査・マタニティ教室・産後ケア事業		・母子健康包括支援センター(母子健康手帳の交付・妊娠8か月時の電話支援・妊産婦・新生児訪問、赤ちゃん相談事業等)・思春期保健事業・妊婦健康診査・マタニティ教室・産後ケア事業				
事業費		92,608		105,807		96,893				
財源内訳	国庫支出金	3,265		3,749		3,649				
	県支出金	2,541		2,892		2,791				
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	86,802		99,166		90,453				

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		ハッピーエンゼル支援事業		担当課	保健センター	予算書頁	99
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり			
		小項目	1	健康づくりの推進			
事業概要			晩婚化の進展に伴い、年齢を重ねるほど妊娠率が下がり、妊娠・出産に係るリスクが高まる。子どもを望む夫婦に対し早期不妊検査・不育症検査及び不妊治療に係る費用の負担軽減を図ることを目的として事業を実施することにより、少子化社会対策の推進を目指す。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	妊娠期から子育て期にわたるまでの専門職による切れ目のない支援(母子健康包括支援センター)の充実				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成				・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成 (助成回数の拡大・男性不妊治療費の助成開始)			・早期不妊検査費助成 ・不育症検査費助成 ・不妊治療費助成		
事業費	6,338				11,200			9,500		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	1,352				2,500			2,500	
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,986				8,700			7,000	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【早期不妊検査費・不育症検査費補助事業】

	早期不妊検査費補助事業	不育症検査費補助事業
対象年齢	・不妊検査開始時の妻の年齢43歳未満 (夫・妻双方の検査実施)	・不妊検査開始時の妻の年齢43歳未満 ・2回以上の流産、死産、あるいは早期新生児死亡の既往がある場合、又は医師から不育症の判断がある場合
助成金額	上限2万円	上限2万円
助成回数	1組の同一夫婦につき1回限り	1組の同一夫婦につき1回限り

【不妊治療費補助事業】

対象者	埼玉県不妊治療費助成金の支給決定を受けた方
対象となる治療	(1) 特定不妊治療(体外受精・顕微授精) (2) 男性不妊治療
助成金額	治療費から県の助成額を差し引いた額の1/2(ただし、上限10万円)
助成回数	・40歳未満で治療開始: 43歳になるまで6回 ・40歳以上で治療開始: 43歳になるまで3回 ・第2子以降の治療も改めて6回(又は3回)

1. 事業の基本情報

予算事業名		健康づくり推進事業		担当課	保健センター	予算書頁	100
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり			
		小項目	1	健康づくりの推進			
事業概要			深谷市健康づくり計画に基づき、市民を対象に広く健康教育・講演会、食育推進事業、福祉健康まつり等を開催し、市民の健康に対する意識の高揚を促すとともに、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	健康づくりの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・健康づくり推進条例制定、健康づくり啓発チラシ作成・周知、健康長寿埼玉モデル事業（プラス1000歩運動）、運動実践講座、健康教育、食育推進事業、自殺対策計画策定				・「運動実践」「食育」を重点テーマとし、プラス1000歩運動、ウォーキングイベント開催、運動実践講座・健康づくり応援店事業、自殺予防対策			・重点課題「運動実践」「食育」：プラス1000歩運動、ウォーキング等講座、食生活改善支援アプリ活用事業、食育講座、健康づくり応援店事業、健康ブック発行、自殺予防対策		
事業費	6,002				5,035			8,232		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	1,575				450			489	
	地方債									
	その他特定財源	49				295			295	
	一般財源	4,378				4,290			7,448	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

●市健康づくり推進条例及び市健康づくり計画にもとづき各事業を実施。

＜健康増進＞健康づくりに関する知識の普及・啓発を図り、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援する。

	主な事業
ウォーキング事業	ふかや毎日プラス1000歩運動（県コバトン健康マイレージ活用）、ウォーキング講座
運動実践支援事業	運動実践講座
健康講座	健康ふかやミニセミナー、各種健康講演会、出張講座
健康づくりイベント	ふかや健康ミニフェスタ、福祉健康まつり
熱中症予防対策	知識の普及・啓発、注意喚起、熱中症予防対策本部会議開催
自殺予防対策	ゲートキーパー養成講座、こころの体温計、心の健康講座、実務者ネットワーク会議
健康づくり応援店事業	健康づくり応援店の登録・活動支援（官民協働事業）
健康情報の普及・啓発	健康ブック発行や健康資料の作成・配布

＜食育推進＞食育に関する知識の普及・啓発を図り、市民のライフステージに応じた食育の取組みを支援する。

	主な事業
減塩教育	ふかや☆減塩プロジェクト（体験型や野菜を活用した減塩の啓発）
食育講座	食育講演会
食育イベント	健康づくり応援店等と連携した食育イベント
栄養教育・相談	食生活改善支援アプリ活用事業、各世代に応じた教室、栄養相談
地区組織活動支援	食生活改善推進員活動支援・研修講座

1. 事業の基本情報

予算事業名		健康マイレージ事業		担当課	保健センター	予算書頁	100
行政分野別 計画体系		大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち			
		中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり			
		小項目	1	健康づくりの推進			
事業概要			深谷市健康づくり計画に基づき、市民、関係機関、行政が協働して健康マイレージ事業を行うことにより、広く市民の健康に対する意識の高揚を促し、市民自らが健康づくり活動を行うことを支援する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	健康づくりの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・事業周知強化 ・ポイントカード等の作成・配布 ・事業者、企業等の関係機関への事業周知、事業・協賛店登録等の事業協力依頼				・事業周知強化 ・ポイントカード等の作成・配布 ・事業協力事業者、関係機関の拡充 ・景品の拡充			・事業周知強化 ・ポイントカード等の作成・配布 ・協力事業者や景品の拡充 ・協賛店等を活用した健康づくり支援の実施	
事業費		3,686				4,683			4,759	
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	3,686				4,683			4,759	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

名称：「ためるんピックふかや」～市民、商店、企業等と行政の協働による健康づくり～

内容：健康に関する取組みの実践【各種健（検）診受診、登録事業参加、協賛店利用、自主的な健康づくり】をポイント化。

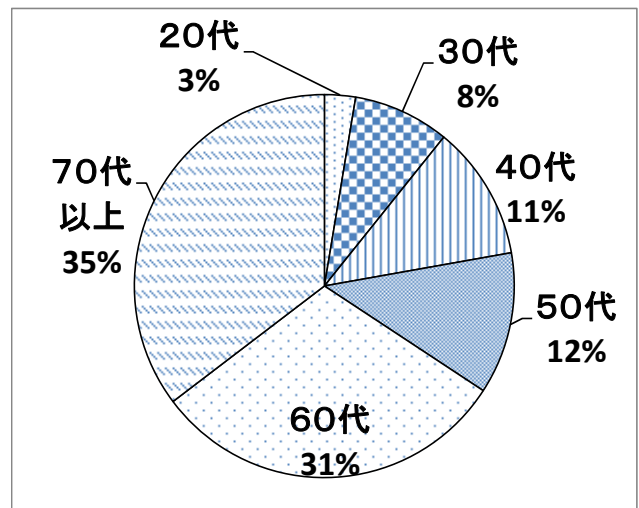
ポイント達成者は市オリジナルTシャツや市内障害者施設の授産品、電子地域ポイント（negi）と交換できる。

※negiはH30年度より試行的導入の後、R1年度より導入。negi希望者93人（12月末時点）

対象：20歳以上の市内在住・在勤・在学者

【事業実績】

	H29	H30	R1 (12月末)
登録事業数 (団体数)	164 (46)	280 (51)	212 (41)
協賛店数	84	91	86
※ポイント 達成者 実人数	1,013	1,359	716



1. 事業の基本情報

予算事業名		地球温暖化対策事業		担当課	環境課	予算書頁	100
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり			
		小項目	1	自然・生活環境の保全			
事業概要			地球温暖化防止のため、太陽光発電システム等の住宅用省エネ設備設置者に補助金を交付し、省エネ設備の普及促進及び環境意識の高揚を図るとともに、深谷市地球温暖化対策実行計画に基づき市の事務・事業における温室効果ガス排出量の削減及び環境配慮を推進するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

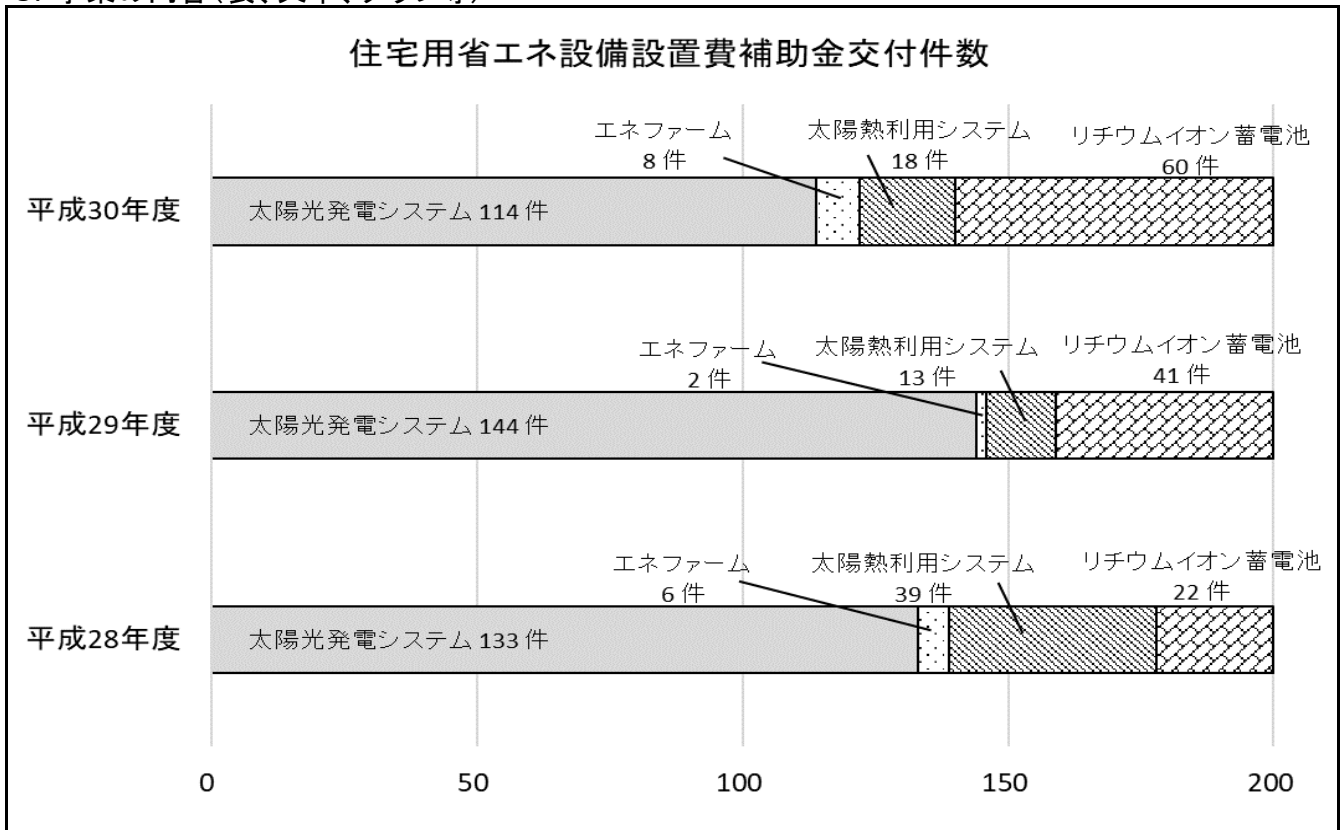
2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付(6万円/件×200件) ・地球温暖化対策実行計画推進				・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付(6万円/件×200件) ・地球温暖化対策実行計画推進			・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付(6万円/件×200件) ・地球温暖化対策実行計画推進		
事業費	12,044				12,048			12,048		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,044				12,048			12,048	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		公害対策事業		担当課	環境課	予算書頁	100
行政分野別 計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち				
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり				
	小項目	1	自然・生活環境の保全				
事業概要		深谷市ダイオキシン類の排出を抑制する条例に基づき、一般環境中及び大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行い、環境への影響を把握し、排出の抑制を図るとともに、各種環境測定を行い、公害対策を図るものである。 ・大気中のダイオキシン類濃度測定分析業務 ・大気基準適用施設の排出ガス中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

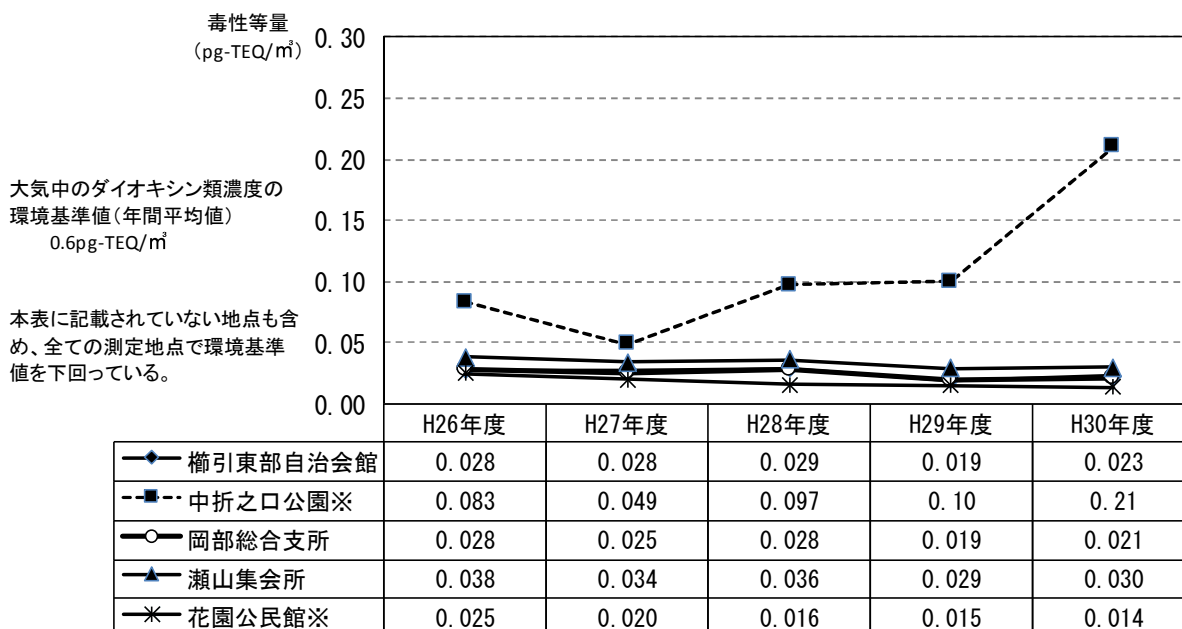
単位:千円

会計区分		一般会計		款	04	衛生費		項	01	保健衛生費		目	07	公害対策費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務				・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務				・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務					
事業費		7,777				9,938				9,513					
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金	168				200				200					
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	7,609				9,738				9,313					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

大気中のダイオキシン類濃度の経年変化（主な測定地点の年間平均値）



※「中折之口公園」は、工業専用地域にあり基準値がないため、環境基準値は適用されない。

※H27までは、隣地の花園保健センターで実施。

1. 事業の基本情報

予算事業名		生活排水対策事業		担当課	環境衛生課	予算書頁	101
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			
		小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化			
事業概要			深谷市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域等において、自己居住用の住宅又は併用住宅の単独処理浄化槽又はくみ取り便槽を合併処理浄化槽へ転換する方、及び公共下水道供用開始区域及び農業集落排水処理開始区域を除く区域内において、合併処理浄化槽を法令に基づき適正に維持管理した方に対し、補助金を交付し、合併処理浄化槽の設置及び適正管理を促すことにより、生活環境の保全と公共用水域の水質汚濁防止を図るものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

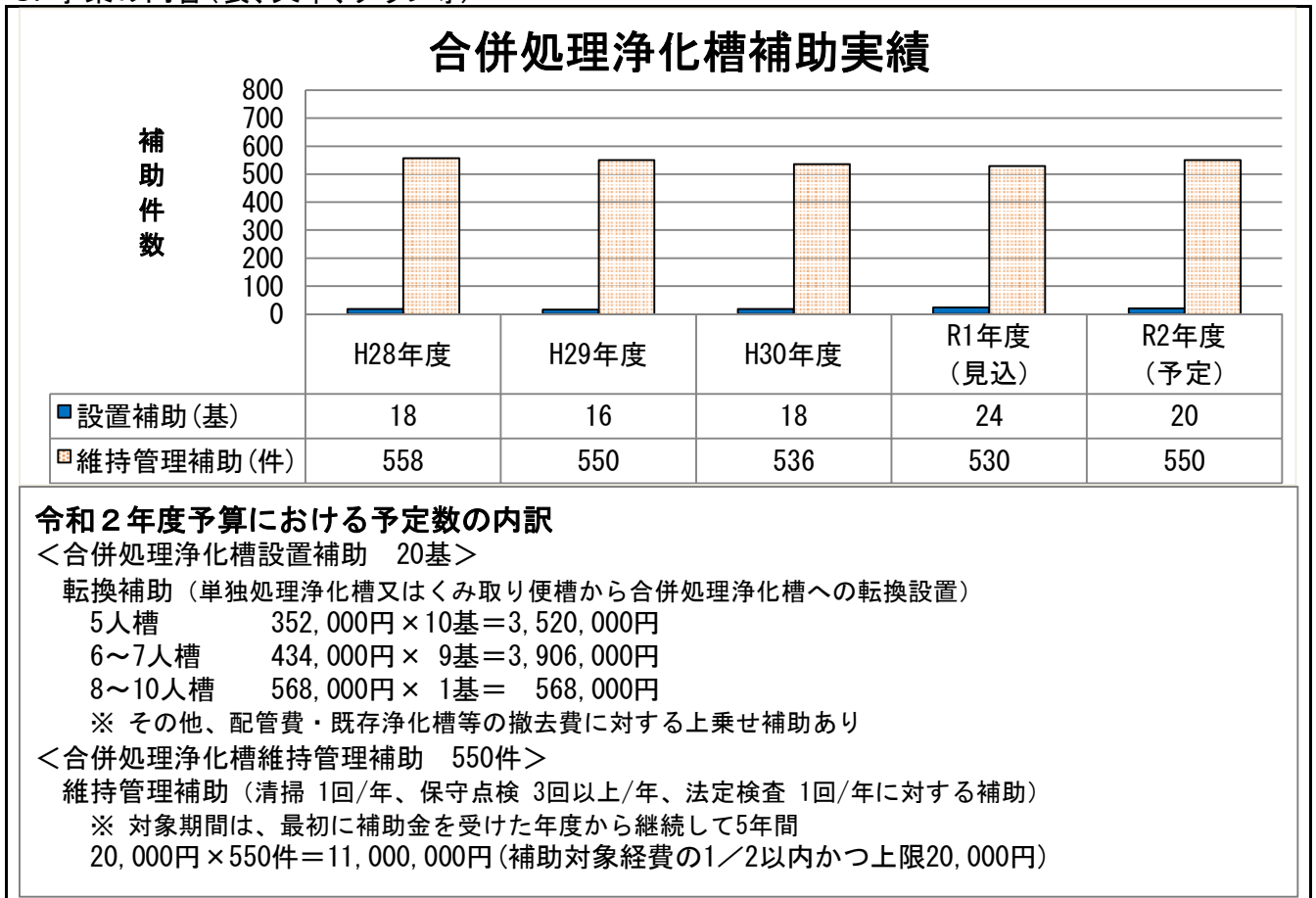
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務		・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務		・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務					
事業費	21,566		22,553		21,810					
財源内訳	国庫支出金	3,357		3,797		3,797				
	県支出金	6,078		4,930		5,330				
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,131		13,826		12,683				

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		ごみ減量・資源リサイクル事業		担当課	環境衛生課	予算書頁	102
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり			
		小項目	2	環境衛生の推進			
事業概要			資源の再資源化の促進及び廃棄物の減量化を図るため、市民の日常生活から排出される廃棄物のうち再資源化できるものを集団で回収する団体に対してリサイクル活動推進奨励金(1kgあたり3円)を交付するものです。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

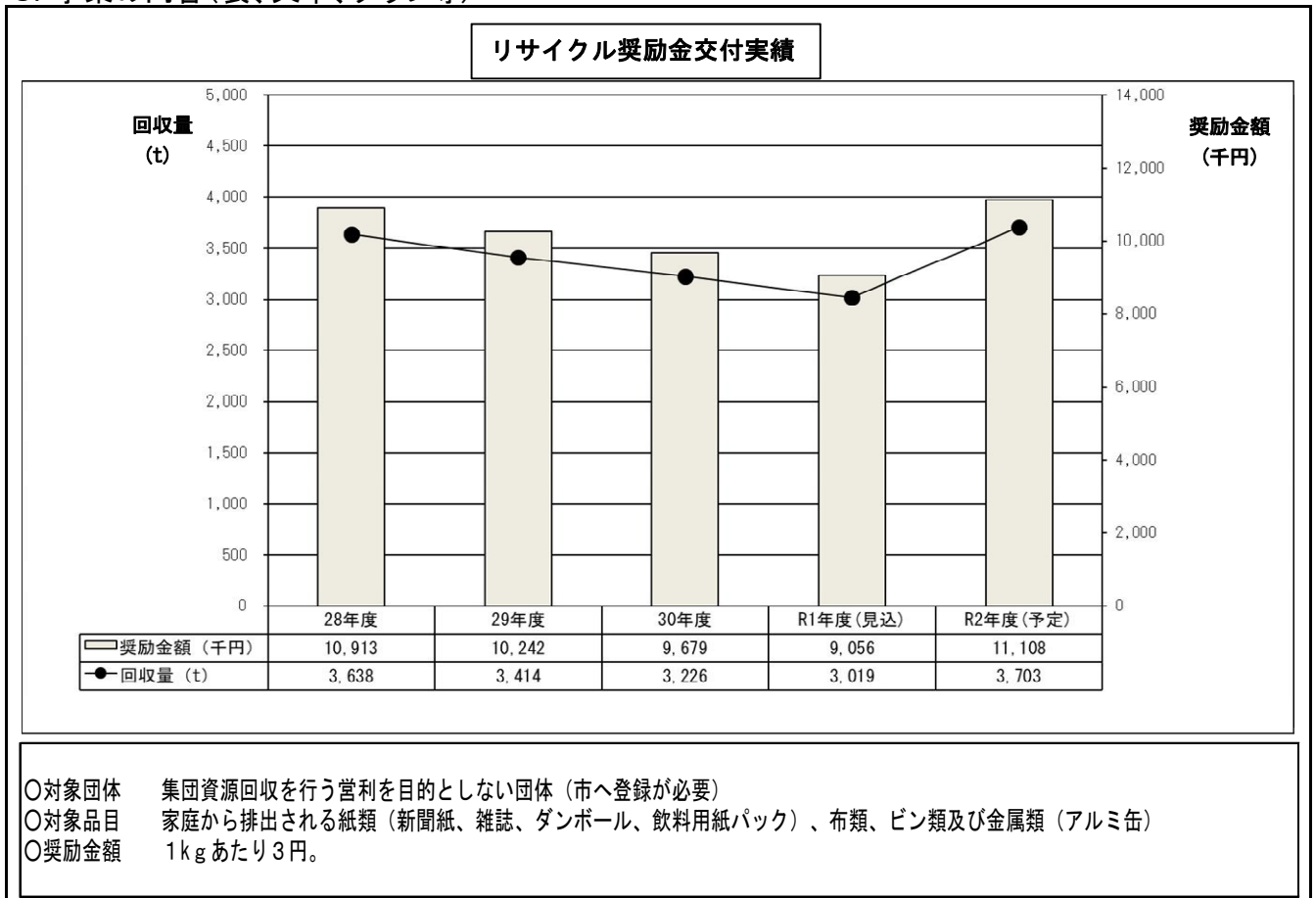
2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・リサイクル奨励金の交付				・リサイクル奨励金の交付			・リサイクル奨励金の交付		
事業費	9,680				12,286			11,394		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	9,680				12,286			11,394	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		勤労者福祉向上支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	104
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	3	就労環境の整備			
事業概要			勤労者の福祉向上を図る。 労働者としての権利等を勉強するためのセミナーを開催するほか、関係団体と協力し中小企業の福利厚生を支援する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組		「ワーク・ライフ・バランス」の推進				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度				労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度			労働セミナーの実施 ワークメイト大里への支援 勤労者住宅資金貸付制度 中小企業退職金共済掛金等補助制度		
事業費	57,246				58,679			58,941		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	45,000				45,000			45,000	
	一般財源	12,246				13,679			13,941	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

労働セミナーの開催状況		ワークメイト大里加入状況			
H29		会員数	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1
日付	平成30年2月1日	深谷市	1,533	1,493	1,484
会場	Lフォルテ	参考:全体 (熊谷・深谷・寄居)	4,659	4,577	4,542
テーマ	働き方改革 ～経営戦略としてのワークライフバランス～	事業所数			
参加者数	44名	深谷市		672	640
		参考:全体 (熊谷・深谷・寄居)	2,210	2,148	2,060
H30					
日付	平成30年8月23日				
会場	Lフォルテ				
テーマ	ワークライフバランスを意識して生活を豊かに				
参加者数	48名				
H31					
日付	令和元年8月23日				
会場	上柴公民館				
テーマ	ワークライフバランス実現のために ～働き方改革関連法で変わること～				
参加者数	32名				

1. 事業の基本情報

予算事業名		就業支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	104
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	3	就労環境の整備			
事業概要			内職に関する相談及びあっせんを行うほか、雇用対策として就職相談などを行う。 また、国と市の連携によりキララ上柴内に開設している、ふるさとハローワークの運営に関する経費の一部を支出している。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	シニア人材と市内企業のマッチング支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携				・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携 ・シニア資格取得等の支援			・内職・就職相談の実施 ・国・県との連携 ・深谷ふるさとハローワーク、セカンドキャリアセンターとの連携 ・シニア資格取得等の支援		
事業費	1,353				2,001			2,037		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	1,353				2,001			2,037	

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

内職・就職相談（市単独実施）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
求職件数	371	337	368	305
求人件数(人数)	207	149	90	123
あっせん件数	154	152	162	144
決定件数	43	29	26	36

セカンドキャリアセンター（県・市 共同実施）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
就職相談(人)	399	364	413	361
就職決定人数	49	61	53	72
就職セミナー(回)	3	3	3	3
就職セミナー(人)	54	28	36	31

深谷市ふるさとハローワーク（国単独実施）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数	18,097	16,698	16,321	14,555
就職者数	855	819	866	717

1. 事業の基本情報

予算事業名		特産物PR事業		担当課	農業振興課	予算書頁	107
行政分野別 計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり				
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実				
事業概要		深谷産農畜産物の消費拡大のため、産地としての認知度向上及び浸透を図り、消費者が深谷産農畜産物を「自ら選択する」状況を創出するため、イベント実施や参加をはじめ、情報発信、メディア対応といった、深谷産農畜産物のプロモーション活動を展開する。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主　な　取　組	農商工団体と連携した地域の産業活性化事業の展開					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	06	農林水産業費		項	01	農業費		目	03	農業振興費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		・出張博覧会 ・全国ねぎサミット(新潟県新潟市) ・深谷盆栽PR ・ふっカーゴ管理貸出				・出張博覧会 ・全国ねぎサミット(千葉県松戸市) ・情報発信(SNS、メディア対応) ・ふっカーゴ管理貸出				・出張博覧会 ・全国ねぎサミット(山形県新庄市) ・情報発信(SNS、メディア対応) ・ふっカーゴ管理貸出					
事 業 費		3,211				4,624				4,422					
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源	2,066				2,621				3,004					
	一般財源	1,145				2,003				1,418					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

★イベント

●深谷出張博覧会

深谷の魅力を詰め込んだ「ふっカーゴ」での深谷産農畜産物の販売・PRイベントの実施。

●全国ねぎサミット2020inしんじょう

メディアへの影響力のある同イベントに参加し、「深谷ねぎ」のイメージアップと認知度向上を図るとともに、産地間の交流による情報交換を図る。

★情報発信

●市ホームページや農業王国ふかやフェイスブック(SNS)からの情報発信を積極的に行うことで、深谷産農畜産物のイメージアップと認知度向上を目指すとともに、生産現場や生産者を見せることで消費者の安心感の醸成を推進する。

★ニーズ把握

●消費者ニーズを把握するためのアンケート調査を実施し、プロモーション活動を展開するための情報収集を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名		農園体験対策事業		担当課	農業振興課	予算書頁	107
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり			
		小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援			
事業概要			農業体験を通じて野菜等の栽培と収穫の喜びを体験し、農業に対する理解を深めてもらうために、市内在住の非農業者へふるさと農園を無料で貸し出す事業である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	就農サポート事業の実施				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画	・農園貸付業務(募集・更新等) ・農園管理業務(設備修繕等) ・農地借受業務(賃貸借契約)		・農園貸付業務(募集・更新等) ・農園管理業務(設備修繕等) ・農地借受業務(賃貸借契約)		・農園貸付業務(募集・更新等) ・農園管理業務(設備修繕等) ・農地借受業務(賃貸借契約)					
事業費	223		259		269					
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	223		259		269				

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【事業概要】

■ふるさと農園数(区画数)・・・5箇所(129区画)

①明戸農園(34区画) ②沼尻農園(19区画) ③曲田農園(16区画) ④人見農園(21区画) ⑤川本農園(39区画)

■貸付要件

- ・農業者以外の者
- ・市内に住所を有する者
- ・農園ごとの利用組合へ加入できる者

■貸付期間

- ・5年間

■貸付に係る費用

- ・無料

■利用組合の活動

- ・農園ごとの定めによる(組合規約)

1. 事業の基本情報

予算事業名		担い手育成支援事業		担当課	農業振興課	予算書頁	107
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり			
		小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援			
事業概要			認定農業者及び認定新規就農者に関する事務や新たな農業の担い手に対する相談・支援を実施する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	就農サポート事業の実施				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	農業後継者対策費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金(市単独補助) ・担い手育成協議会				・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金(市単独補助) ・担い手育成協議会			・農業次世代人材投資事業補助金 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金(市単独補助) ・農業再生協議会		
事業費	25,988				30,284			27,434		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金	19,807				22,500			19,500	
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,181				7,784			7,934	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○農業次世代人材投資事業補助金

【概要】

次世代を担う農業者となることを志す方に対し、就農直後の経営確立を支援する農業次世代人材投資資金を交付するもの。交付期間は最長5年間、交付額は年間150万円以内、国の10/10補助。

<対象者数>

令和元年度以前から継続 9人

令和2年度の新規 4人

13人×1,500,000円(年間)=19,500,000円

○農業用生産基盤整備等活動補助金(市単独補助)

【概要】

新たな担い手の確保・育成及び農業の振興と農地の保全を目的として、認定農業者等に対し、農業機械を購入する費用の一部について、予算の範囲内で深谷市農業用生産基盤整備等活動補助金を交付するもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名		深谷グリーンパーク管理運営事業		担当課	農業振興課	予算書頁	108
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり			
		小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実			
事業概要			花き等を中心とした深谷産農産物の消費拡大PRのための拠点及び農業者をはじめ市民の健康増進・体力向上に資することを目的とした施設の管理運営を行うための事業である。なお、施設の管理運営業務については、指定管理者に委託している。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	06	農林水産業費		項	01	農業費		目	07	深谷グリーンパーク管理費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年度別計画				・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備改修工事設計業務委託及び工事				・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事設計業務委託及び工事				・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事設計業務委託及び工事			
事業費				139,365				260,836				273,771			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源			516				121,355				131,070			
	一般財源			138,849				139,481				142,701			

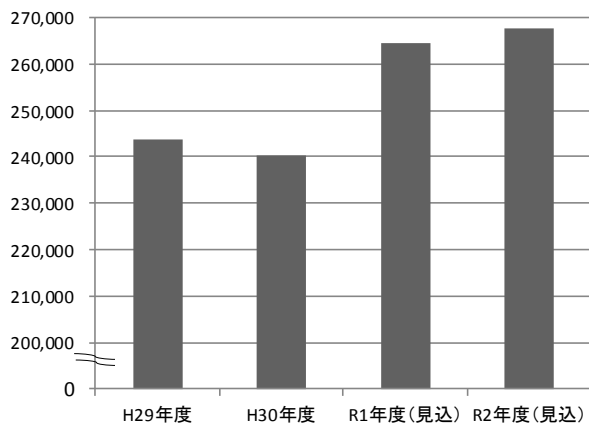
※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

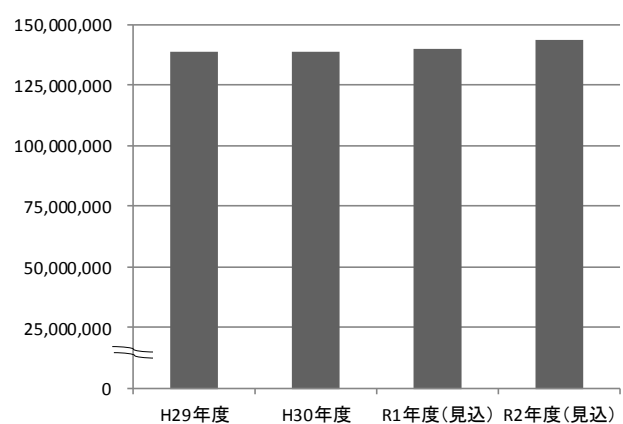
年度別入場者数・指定管理料

区 分	H29年度	H30年度	R1年度(見込)	R2年度(見込)
一般入場者数(人)	176,483	175,236	195,040	197,038
小中学生入場者数(人)	67,189	64,940	69,531	70,590
合計入場者数(人)	243,672	240,176	264,571	267,628
指定管理料(円)	138,281,000	138,493,800	139,977,070	143,170,700

入場者数(人)



指定管理料(円)



1. 事業の基本情報

予算事業名		商工業活性化支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	110
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	1	商工業の振興			
事業概要			地区内商工業者の発展を図るため、商工業に関する講演会の開催や商工団体に支援をし、地域経済の発展に寄与することを目的としている事業である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催 ・深谷のまつり補助			・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催 ・深谷のまつり補助			・商工業者の育成、支援 ・産業祭の開催 ・深谷のまつり補助		
事業費		12,814			13,399			13,399		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	8,023			7,403			8,954		
	一般財源	4,791			5,996			4,445		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

産業祭実施状況

	H27年度 (第10回)	H28年度 (第11回)	H29年度 (第12回)	H30年度 (第13回)	R1年度 (第14回)
開催日	10月31日 11月 1日	11月5日 6日	11月4日 5日	11月10日 11日	11月9日 10日
来場者数	78,000	80,000	79,000	80,000	82,000
出店者数	208	224	204	193	189
商工部門	104	121	118	108	105
農業部門	12	17	15	14	13
その他	46	34	16	16	16
商店街協力店舗	46	52	55	55	55
会場	旧中山道周辺				

1. 事業の基本情報

予算事業名		起業家支援事業		担当課	商工振興課	予算書頁	110
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	1	商工業の振興			
事業概要			市内で新たに起業したものに対し、その起業に要する経費の一部を補助することで、市内産業の振興及び活性化を図ることを目的とする。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	2	シニアが輝くふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	シニアの起業支援				

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・起業家支援事業補助金			・起業家支援事業補助金 ・創業支援事業計画実施補助金			・起業家支援事業補助金 ・創業支援事業計画実施補助金		
事業費		4,838			5,324			6,337		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	4,838			5,324			6,337		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

実施状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
交付事業所数(件)	10	15	19	26
交付金額(千円)	1,455	2,651	2,512	3,749

事業の概要

起業に要する経費の内、次の区分による。

補助対象経費区分	内訳	補助率	限度額
事業所等開設経費	・事業所等の開設に係る設備・備品購入費 ・設備設置等の経費 (消耗品費及び税の性質を有する物は除く)	2分の1以内	10万円
広告宣伝費	・事業開始時における新聞広告費 ・チラシの製作や配布に要する経費	2分の1以内	10万円
商業登記費	・(法人)設立登記に要する費用 ・(個人)商号登記に要する費用	2分の1以内	10万円

1. 事業の基本情報

予算事業名		中心市街地商業活性化推進事業		担当課	商工振興課	予算書頁	111
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	1	商工業の振興			
事業概要			中心市街地の商業活性化を推進する。 中心市街地のにぎわい再生に取り組む深谷TMOの活動を通じて、ソフトイベントを開催するほか、空き店舗対策を講じる。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等 出店促進補助金			・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等 出店促進補助金			・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等 出店促進補助金		
事業費		3,069			4,660			7,160		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	1,921			2,574			4,784		
	一般財源	1,148			2,086			2,376		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

空き店舗等出店促進補助金

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
交付件数	3	1	3	0

深谷TMO事業概要

空き店舗対策事業

中山道深谷宿本舗
中山道ギャラリー
BOXマーケット
ミニシアター
(仮称) 渋沢栄一ふるさと館を通じた誘客

空地対策事業

深谷宿屋台村ふっかちゃん横丁
グリーンカフェテラス

商店街コミュニティ・サポート事業

レンタサイクル事業「フカペダル」

イベント事業

花の街ふかや映画祭
ふかやロケーションサービス
ふかやカレーやきそば普及活動
手づくり市

情報受発信事業

中心市街地情報受発信事業
ふっかちゃん電子掲示板

1. 事業の基本情報

予算事業名		観光振興事業		担当課	商工振興課	予算書頁	111
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	2	観光資源の整備と活用			
事業概要			市の観光資源を活用した振興を図るため、「深谷えん旅」の実施及び観光マップ等の作成、また観光協会への業務委託やまつり等の実行委員会への補助を行う。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	地域資源を活用した新たな体験型観光事業の展開				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 花火大会等への補助 観光マップ等の作成				観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 花火大会等への補助 観光マップ等の作成			観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 花火大会等への補助 観光マップ等の作成		
事業費	33,063				35,261			34,496		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	830				300				
	地方債									
	その他特定財源	20,696				18,634			22,197	
	一般財源	11,537				16,327			12,299	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

お祭り来場者数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
桜まつり	8,500人	10,000人	10,000人	16,500人	19,000人
七夕まつり	159,000人	203,000人	210,284人	185,942人	165,289人
深谷まつり	39,000人	39,000人	34,000人	0人	38,000人
花火大会	40,000人	40,000人	40,000人	40,000人	40,000人
計	246,500人	292,000人	294,284人	242,442人	262,289人

※平成30年度の深谷まつりは、台風のため中止

深谷えん旅事業

回・年度	事業者数	プログラム数	参加者数／市外割合	
第1回(H25年度)	44	51	835人	19%
第2回(H26年度)	38	45	1,097人	30%
第3回(H27年度)	40	47	1,127人	22%
第4回(H28年度)	62	75	1,763人	26%
第5回(H29年度)	57	76	1,880人	34%
第6回(H30年度)	53	77	2,019人	36%
第7回(R1年度)	47	73	1,719人	39%

○平成27年度から地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金対象事業（地域創生先行型）として実施

- ・着地型観光を促進するための取り組み
- ・市内の店舗や事務所、その場所で働く人を観光資源として磨き上げ、市内外に発信

1. 事業の基本情報

予算事業名		工場等立地促進事業		担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	111
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	1	商工業の振興			
事業概要			産業振興及び雇用機会拡大に寄与することを目的として、市内において工場等の設置をする事業者に対して必要な奨励措置を講じることにより、工場等の立地を促進し、新たな雇用創出を図るものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	－	－			
		主 な 取 組		－			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	01	商工費	項	02	商工業振興費	目	02	商工業振興費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置			・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置			・各種優遇措置 ・工場等適地の紹介 ・工場等立地促進事業に伴う奨励措置		
事業費		138,238			64,979			105,502		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	63,528			35,887			70,489		
	一般財源	74,710			29,092			35,013		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

工場等立地促進制度の奨励金交付額と指定件数 (単位：千円)

指定年度 工場名	H30	R1(見込)	R2(見込)	特例対象年度
A社	7,138			H28～H30
B社	2,761			H28～H30
C社	3,431			H28～H30
D社	6,730			H28～H30
E社	2,878			H28～H30
F社	3,594	2,936		H29～R1
G社	13,864	12,403		H29～R1
H社	4,175	3,402	3,402	H30～R2
I社	10,428	8,955	8,955	H30～R2
J社	5,096	4,190	4,190	H30～R2
K社			88,955	R2～R4
合計	60,095	31,886	105,502	

新規指定件数	1(0)	7(1)
--------	------	------

※カッコ内は、投資額10億円超の企業

1. 事業の基本情報

予算事業名		産業価値向上事業		担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	111
行政分野別 計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	1	商工業の振興				
事業概要		深谷市を持続可能な都市にすること、また県北の中核な自立都市として発展することを目指し、産業活性化の実現のために産業のブランディングを推進する。 そのために深谷市の強みである農業を基軸とした新たな産業を興すべく、市の産業ブランディングとして「儲かる農業都市ふかや」を目指す。 具体的には、「儲かる農業都市ふかや」を実現するために、人を呼び込むための取組、新たな企業を誘致するための取組、地域内経済循環を高める取組を行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	花園IC拠点発！元気な産業ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	6次産業化産品やふかやブランド推進事業との連携、地域内経済循環を高める取組、アグリテック関連企業の集積による新しい企業の誘致					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・ふるさと納税の電子ポイント「電子感謝券」の導入 ・野菜を楽しめるまちづくり戦略策定 ・アグリテック集積戦略策定			・ベジタブルテーマパークフカヤ公式HP開設 ・アグリテックアワード2019の実施 ・「深谷市電子プレミアム商品券」の販売実施			・ベジタブルテーマパークフカヤの推進 ・アグリテック集積の推進 ・地域通貨導入へ向けた実証実験		
事業費		144,954			229,720			479,587		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	44,700			76,148			330,467		
	一般財源	100,254			153,572			149,120		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■令和2年度の事業予定

<ベジタブルテーマパークフカヤの推進>

まち全体を「野菜のテーマパーク」に見立てた観光回遊施策である「ベジタブルテーマパークフカヤ」を継続して展開。深谷といえば「野菜を楽しめるまち」であるというイメージの確立と、それが「ベジタブルテーマパーク」であるということを市内外に浸透させる。

そうした中で、野菜や農業に関する観光コンテンツの発掘を継続しつつ、それらを結んだ回遊コースの開発及び情報発信を実施する。

<アグリテック集積の推進>

令和元年度と同様に、テック企業を集める取組としてアグリテックアワードを開催し、農業現場への定着を図るためアグリテック講座を開催。

「農業を行うなら深谷」というイメージを確立し、本市へのアグリテック集積を加速させるため、アグリテック交流拠点の開設やアグリテック導入助成費用補助制度を新設する。

<地域通貨導入へ向けた実証実験>

令和元年度の実証実験を踏まえ、さらに本格導入を見据えた実験を実施する。

主な実験内容としては、チャージ式の導入、個人間でのポイント授受、オンライン寄附、民間利用(ポイントプログラム)、2次流通などを想定する。

また、行政事業費の削減や事業成果の向上を目的とした市民へのインセンティブ付与として、令和元年度に実施した健康マイレージ事業でのネギー付与を継続しつつ、他の事業においてもネギーの活用実験を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名		道の駅管理事業		担当課	商工振興課	予算書頁	111
行政分野別 計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				
	小項目	2	観光資源の整備と活用				
事業概要		市内3か所の道の駅(おかべ・はなぞの・かわもと)の施設管理(指定管理含む)を行い、立寄型観光の振興を図る。 道の駅おかべ・はなぞの⇒指定管理 道の駅かわもと⇒市直営					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計		款	07	商工費		項	01	商工費		目	03	道の駅管理費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ				・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ				・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ					
事業費		39,748				55,554				52,186					
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源	39,748				50,209				45,709					
	一般財源					5,345				6,477					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■施設概要

- 道の駅おかべ
ふるさと物産センター、農産物直売所
- 道の駅はなぞの
地域物産館アルエット
- 道の駅かわもと
物産館、農産物直売所

道の駅来客数

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
道の駅おかべ	646,122人	622,099人	578,413人	580,861人
道の駅はなぞの	168,295人	128,564人	216,669人	380,698人
道の駅かわもと	143,302人	137,226人	148,269人	152,744人
合計	957,719人	887,889人	943,351人	1,114,303人

※道の駅おかべは、本館・農産物直売所・レストランのレジ通過数

※道の駅はなぞのは、平成28年度までは本館のレジ通過数、平成29年度以降は本館・ふっかちゃんミュージアムのレジ通過数

※道の駅かわもとは、物産館の来客数

1. 事業の基本情報

予算事業名		地籍調査事業		担当課	道路管理課	予算書頁	113
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積等を正確に調査し、測量を行い、その成果を地図（地籍図）及び簿冊（地籍簿）に取りまとめ、その成果を法務局に登録する事業である。 このことにより、土地の表示や権利の明確化に役立ち、土地の境界再現等が容易になる。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	02	国土調査費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・現地調査 ・成果簿作成及び閲覧 ・境界復元			・現地調査 ・成果簿作成及び閲覧 ・境界復元			・現地調査 ・成果簿作成及び閲覧 ・境界復元		
事業費		18,110			21,376			17,233		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金	7,200			12,097			6,272		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	10,910			9,279			10,961		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

地籍調査事業		S46～H29年度	平成30年度決算	令和元年度当初	令和2年度当初
計画面積 52.68km ²	現地調査等	32.08km ²	(深谷第38) 大谷の一部 0.26km ²	(深谷第39) 大谷の一部 0.34km ²	(深谷第40) 大谷の一部 0.19km ²
	成果簿等作成		(深谷第37) 大谷の一部 0.27km ²	(深谷第38) 大谷の一部 0.26km ²	(深谷第39) 大谷の一部 0.40km ²
	完了面積(km ²)		32.35km ²	32.61km ²	33.01km ²
	累計進捗率(%)	60.90%	61.41%	61.90%	62.66%

1. 事業の基本情報

予算事業名		道路維持管理事業		担当課	道路管理課	予算書頁	115
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			市道の安全を確保するため、路面や構造物の修繕を行うとともに、排水施設や街路樹、特殊車両の維持管理を行う事業である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主　な　取　組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・緊急修繕工事 ・舗装修繕工事 ・植栽管理業務			・緊急修繕工事 ・舗装修繕工事 ・植栽管理業務			・緊急修繕工事 ・舗装修繕工事 ・植栽管理業務		
事業費		479,130			448,523			433,836		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	479,130			448,523			433,836		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

内容	平成30年度決算	令和元年度当初	令和2年度当初
緊急修繕工事	179件	200件	200件
舗装修繕工事	8件 2,384m	5件 2,355m	5件 1,715m
植栽管理業務委託	高木剪定 2,857本	高木剪定 3,167本	高木剪定 3,131本

1. 事業の基本情報

予算事業名		橋りょう維持管理事業		担当課	道路管理課	予算書頁	115
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			市内の道路橋を適正に管理するため、法令に基づく点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計、補修を行うものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主　な　取　組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	01	道路維持費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震設計 ・橋梁補修・耐震補強工事			・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震補強工事			・橋梁点検業務 ・橋梁補修・耐震補強工事		
事業費		294,133			351,191			167,826		
財 源 内 訳	国庫支出金	134,414			183,700			56,980		
	県支出金									
	地方債				116,400			73,800		
	その他特定財源									
	一般財源	159,719			51,091			37,046		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

	平成30年度決算	令和元年度当初	令和2年度当初
橋梁点検業務	132橋	181橋	175橋
橋梁補修・耐震設計業務	1橋	—	—
橋梁補修・耐震工事	20橋 (うち2橋は平成29年度から繰越)	2橋	1橋

1. 事業の基本情報

予算事業名		道路新設改良事業		担当課	道路河川課	予算書頁	116
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			生活道路の整備により快適かつ安全な環境を実現するため、自治会からの要望等に基づき、狭あい道路や未舗装、未改良区間の整備を行う。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路新設改良費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	- 工事の実施 - 測量、調査、設計 - 用地取得 - 物件補償				- 工事の実施 - 測量、調査、設計 - 用地取得 - 物件補償			- 工事の実施 - 測量、調査、設計 - 用地取得 - 物件補償		
事業費	500,233				477,717			400,000		
財源内訳	国庫支出金	14,508				15,500			24,180	
	県支出金	4,700				4,390				
	地方債	13,800							78,300	
	その他特定財源									
	一般財源	467,225				457,827			297,520	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

道路新設改良事業の推移

年 度	平成30年度 (決算)	令和元年度 (当初)	令和2年度 (当初)
事業費 (千円)	500,233	477,717	400,000
工事延長 (m)	5,180	4,130	3,310

※「事業費」欄は千円未満、「工事延長」欄は10m未満を四捨五入している。

1. 事業の基本情報

予算事業名		スマートIC整備事業		担当課	道路河川課	予算書頁	116
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			本事業は、関係市町(美里町・寄居町・深谷市)が、関越自動車道の寄居パーキングエリアにスマートインターチェンジの設置に関して取り組む事業である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路新設改良費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・工事の実施 ・負担金			・工事の実施 ・用地取得 ・負担金			・工事の実施 ・負担金		
事業費		5,444			181,238			145,779		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源				110,520			85,248		
	一般財源	5,444			70,718			60,531		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

●寄居スマートインターチェンジ インター出入口周辺区間									
: 計画 : 実施									
種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
測量調査									
設計									
用地買収									
工事									
供用									
							下り線側のみ供用開始	○	工事完了後供用開始見込み
●寄居スマートインターチェンジ 深谷市方面アクセス道路									
: 計画 : 実施									
種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ルート選定									
測量調査									
設計									
用地買収									
工事									
供用									
					平成29年3月供用開始	○			

1. 事業の基本情報

予算事業名		交通安全施設整備管理事業		担当課	道路管理課	予算書頁	117
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進			
事業概要			区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の修繕や設置を行い、交通事故の発生防止や安全対策を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	交通安全施設整備費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		- 区画線等の修繕と設置 - 道路照明灯の修繕と設置 - 道路反射鏡の修繕と設置 - ゾーン30			- 区画線等の修繕と設置 - 道路照明灯の修繕と設置 - 道路反射鏡の修繕と設置			- 区画線等の修繕と設置 - 道路照明灯の修繕と設置 - 道路反射鏡の修繕と設置		
事業費		100,733			60,527			60,087		
財源内訳	国庫支出金	11,750								
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	88,983			60,527			60,087		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

交通安全施設整備状況

工 種		平成30年度 (決算)	令和元年度 (当初)	令和2年度 (当初)
区画線	修繕	26,625 m	14,500 m	14,200 m
	設置	20,764 m	1,200 m	1,200 m
道路照明灯	修繕	83 基	40 基	40 基
	設置	117 基	60 基	60 基
道路反射鏡	修繕	78 基	44 基	44 基
	設置	20 基	10 基	10 基

1. 事業の基本情報

予算事業名		河川等整備管理事業		担当課	道路河川課	予算書頁	118
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			
		小項目	4	治水対策の推進			
事業概要			治水対策として、市管理河川および排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減および住環境ならびに農地の保全を図る。				
			※令和2年度から河川整備管理事業、排水路整備管理事業を事業統合し、「河川等整備管理事業」として事業を実施する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

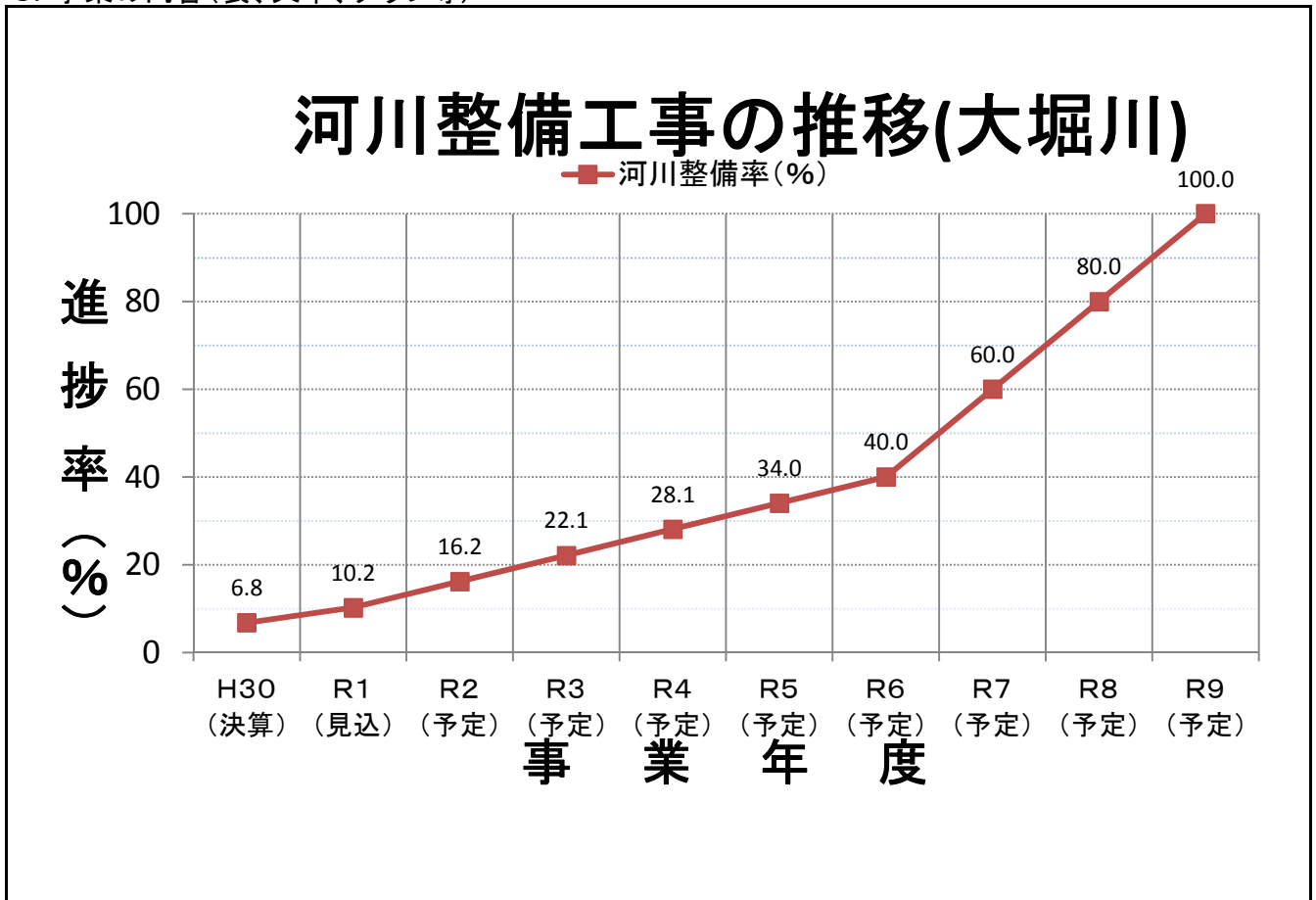
2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・河川の整備(大堀川流末部) ・排水路の整備(細田堀) ・維持管理				・河川の整備(大堀川下流部) ・排水路の整備(細田堀) ・維持管理 ・小山川はつらつプロジェクト関連工事 ・排水計画業務委託			・河川の整備(大堀川下流部) ・維持管理 ・排水計画業務委託		
事業費	194,055				181,482			114,751		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金					1,350				
	地方債					28,500			39,700	
	その他特定財源	566				583			536	
	一般財源	193,489				151,049			74,515	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		産業拠点推進事業		担当課	産業拠点整備室	予算書頁	120
行政分野別 計画体系		大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち			
		中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり			
		小項目	1	商工業の振興			
事業概要			自主財源の確保と雇用の創出により、市内経済の活性化を図るため、その核となる拠点や工業団地の開発に向けて、企画立案及び整備を一体的に行うものである。 当面は、花園IC拠点整備プロジェクトの総合調整、インフラ整備に関する計画・工事を重点的に行うとともに、市内の拠点設置に関する企画立案・調整を行うものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区 分	平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算					
年度別計画	花園IC拠点整備インフラ整備に係る設計業務等 用地購入、物件補償		花園IC拠点整備インフラ整備に係る設計業務等 用地購入、物件補償		花園IC拠点整備インフラ整備に係る工事等 用地購入、物件補償					
事業費	115,086		286,494		403,083					
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債	53,500		150,400		153,000				
	その他特定財源									
	一般財源	61,586		136,094		250,083				

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

令和2年度は、主に以下の業務を予定している。

○花園IC拠点整備プロジェクト

- 民間事業者調整
公共ゾーンの緑地等について、民間事業者と維持管理に係る協議調整を実施する。
- 用地購入
花園IC拠点地区の関連道路の整備に伴い、用地を購入する。
- 道路整備
花園IC拠点地区の関連道路の整備を行う。
- 物件補償
花園IC拠点地区の関連道路整備に伴い、支障物件等の除却及び移転について補償する。

1. 事業の基本情報

予算事業名		深谷駅施設管理運営事業		担当課	都市計画課	予算書頁	120
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			
		小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進			
事業概要			本事業は、深谷駅行政施設（JR管理部分は除く）の大規模改修事業及び管理に関わる消耗品、光熱費、業務委託、修繕料等の維持管理費用である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・深谷駅大規模改修工事 ・シャッター開閉管理業務委託 ・清掃、設備保守点検業務委託 ・エスカレーター修繕				・深谷駅大規模改修工事負担金 ・シャッター開閉管理業務委託 ・清掃、設備保守点検業務委託 ・エスカレーター修繕			・深谷駅大規模改修工事負担金 ・シャッター開閉管理業務委託 ・清掃、設備保守点検業務委託 ・エスカレーター修繕		
事業費	119,436				135,963			98,079		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債					108,600			74,100	
	その他特定財源									
	一般財源	119,436				27,363			23,979	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○深谷駅大規模改修年次計画(H30～R2)

単位:千円

施工年度	H30	R1	R2	合計
事業費計	100,656	114,345	78,100	293,101
工事請負費	98,820			98,820
監理業務委託費	1,836			1,836
工事負担金(JR)		114,345	78,100	192,445
工事内容	・エレベーター改修 ・電気設備改修 ・機械設備改修	・外壁改修 ・塗装改修 ・防水改修	・自由通路改修	

○エスカレーター修繕年次計画(耐用年数による部品交換)

単位:千円

施工年度	R1	R2	R3	R4
事業費	3,300	2,926	6,628	5,920
修繕内容	帰路レール・ベアリング交換	乗降板交換	踏み段後輪ローラー交換 トラス内オーバーホール 台枠装置交換	制御盤交換

1. 事業の基本情報

予算事業名		住宅耐震化促進事業		担当課	建築住宅課	予算書頁	121
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	1	災害に強い防災体制の推進			
事業概要			市民が、安全で安心した生活のできる災害に強い住環境の整備を促進する事業である。 市内における既存木造建築物の耐震診断、耐震改修又は危険なブロック塀等を撤去・再築造する場合に要する費用の一部を助成する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名					
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	08	土木費		項	04	都市計画費		目	01	都市計画総務費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付				・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付				・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付			
事 業 費				6,834				8,334				6,796			
財源内訳	国庫支出金			150				525				525			
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			6,684				7,809				6,271			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

本事業は、災害に強い住環境の整備を促進するため、平成21年度より実施しているものである。また、平成30年10月1日からは、危険なブロック塀等の撤去及び再築造に対する補助を開始した。

令和2年度についても、この制度を継続するとともに、市民に耐震化への認識を高めてもらうため、意識啓発や情報発信を図っていく。

深谷市住宅耐震補助制度の補助件数

(単位：千円)

	平成29年度 (決算)		平成30年度 (決算)		令和元年度 (見込み)		令和2年度 (当初)	
	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額
無料耐震診断	3	—	0	—	1	—	3	—
耐震診断補助	0	0	0	0	0	0	3	150
耐震改修補助	0	0	1	300	0	0	3	1,100
解体補助	31	4,543	24	3,571	—	—	—	—
耐震シェルター、防災ベッド補助	0	0	0	0	0	0	1	100
ブロック塀撤去・再築造	—	—	18	2,815	13	2,248	29	4,900

* 令和元年度は、令和2年1月20日現在

	補助上限額	補助率
耐震診断	50,000円	1/2
耐震改修	300,000円	1/3
耐震シェルター、防災ベッド	100,000円	100%
ブロック塀撤去・再築造	(撤去) 100,000円 (撤去・再築造) 200,000円	1/2

*『耐震改修』は、65歳以上のかたのみが居住する場合は、上限が50万円
 *『耐震改修』は、市外業者が施工する場合は、補助額が1/2

*『ブロック塀』は、通学路及び緊急輸送道路は、上限に5万円加算。又、市内業者施工のみ補助対象

1. 事業の基本情報

予算事業名		中央土地区画整理事業		担当課	区画整理課	予算書頁	121
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり			
		小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進			
事業概要			商店街や業務施設の再整備を行い、快適かつ利便性のある空間を創出し、商業を中心とした中心市街地にふさわしい街づくりに寄与するものである。 ・事業区域面積 23.3ha ・事業期間 H10～R10 ・街路延長(幅員4～22m) 6,856m ・公園 4箇所 7,690㎡ ・建物移転棟数 784棟				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計		款	08	土木費		項	04	都市計画費		目	01	都市計画総務費	
区 分		平成30年度当初予算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年度別計画		・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事				・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事				・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託 ・各種工事					
事業費		604,950				681,057				803,815					
財源内訳	国庫支出金	163,000				144,000				170,000					
	県支出金	20,000				20,000				35,000					
	地方債														
	その他特定財源	3,542				3,542				3,542					
	一般財源	418,408				513,515				595,273					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

上段・・・単年度数値								
下段・・・累計数値								
事業内容	全体事業量	単位	H10～H29年度	H30年度	R1年度 見込み	R2年度 予定	R2年度 予定進捗率	残事業
事業費	25,826,000	千円	6,166,050	663,893 6,829,943	810,057 7,640,000	803,815 8,443,815	32.7%	17,382,185
道路整備 延長	6,856	m	519	0 519	152 671	150 821	12.0%	6,035
建物移転 棟数	784	棟	284	38 322	30 352	24 376	48.0%	408
使用収益 開始面積	159,906	㎡	27,493	1,375 28,868	2,321 31,189	3,530 34,719	21.7%	125,187
備考	・令和元年度見込額には、平成30年度繰越事業費(129,000千円)を含む。							

1. 事業の基本情報

予算事業名		北通り線整備事業		担当課	道路河川課	予算書頁	121
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			市街地北東部(旧深谷市)の道路交通円滑化と安全確保のため、原郷地内の1,093mを歩道整備するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

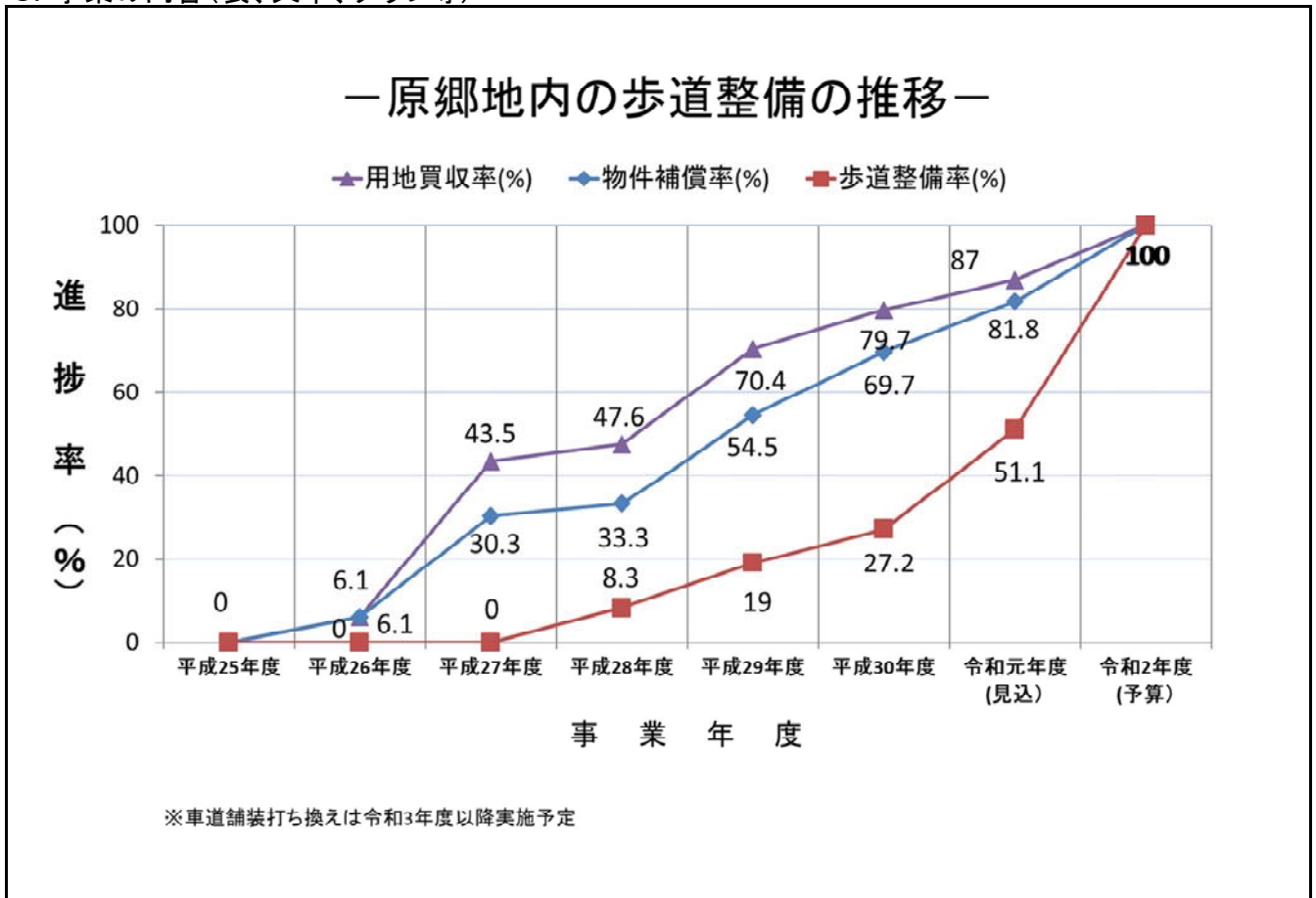
2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	02	街路整備事業費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・工事の実施 ・用地取得 ・物件補償				・工事の実施 ・用地取得 ・物件補償			・工事の実施 ・用地取得 ・物件補償		
事業費	220,443				34,200			78,713		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債	173,300				9,500			69,100	
	その他特定財源									
	一般財源	47,143				24,700			9,613	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		原郷上野台線整備事業		担当課	道路河川課	予算書頁	121
行政分野別 計画体系		大項目	5	快適で利便性の高いまち			
		中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり			
		小項目	1	道路・交通環境整備の推進			
事業概要			本路線は都市計画道路北通り線と南通り線とを南北に連結する地区内幹線道路である。当アンダーパスの整備により、JR高崎線で二分されている国済寺地区と上柴地区とを南北に連絡し、市街地内の交通の円滑化に寄与するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	02	街路整備事業費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・関係機関との調整 ・地盤変動影響事前調査 ・支障物件の切回し				・関係機関との調整 ・JR施行委託 ・支障物件の切回し			・関係機関との調整 ・JR施行委託		
事業費	34,997				462,434			63,767		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	34,997				462,434			63,767	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

●原郷上野台線アンダーパス事業概要
 事業費：約57億円
 事業延長：約480m（国済寺地区から上柴地区）

●実施状況

平成24年度	アンダーパス詳細設計
平成25年度	雨水管の基本設計
平成29年度	地下埋設物調査設計
平成30年度	地下埋設物の切回し工事 地盤変動影響事前調査業務委託
令和元年度	地下埋設物の切回し工事

●令和2年度の実施内容

- 高崎線軌道内支障物移設（JR東日本へ施行委託）

位置図

1. 事業の基本情報

予算事業名		応急手当普及啓発事業		担当課	警防課	予算書頁	125
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			・救命率の向上には、バイスタンダーによる適切な処置が重要であるため、救命講習会を開催して、市民へ応急手当の普及啓発を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	「まちかど救急ステーション(AED協力事業所)」の創設					

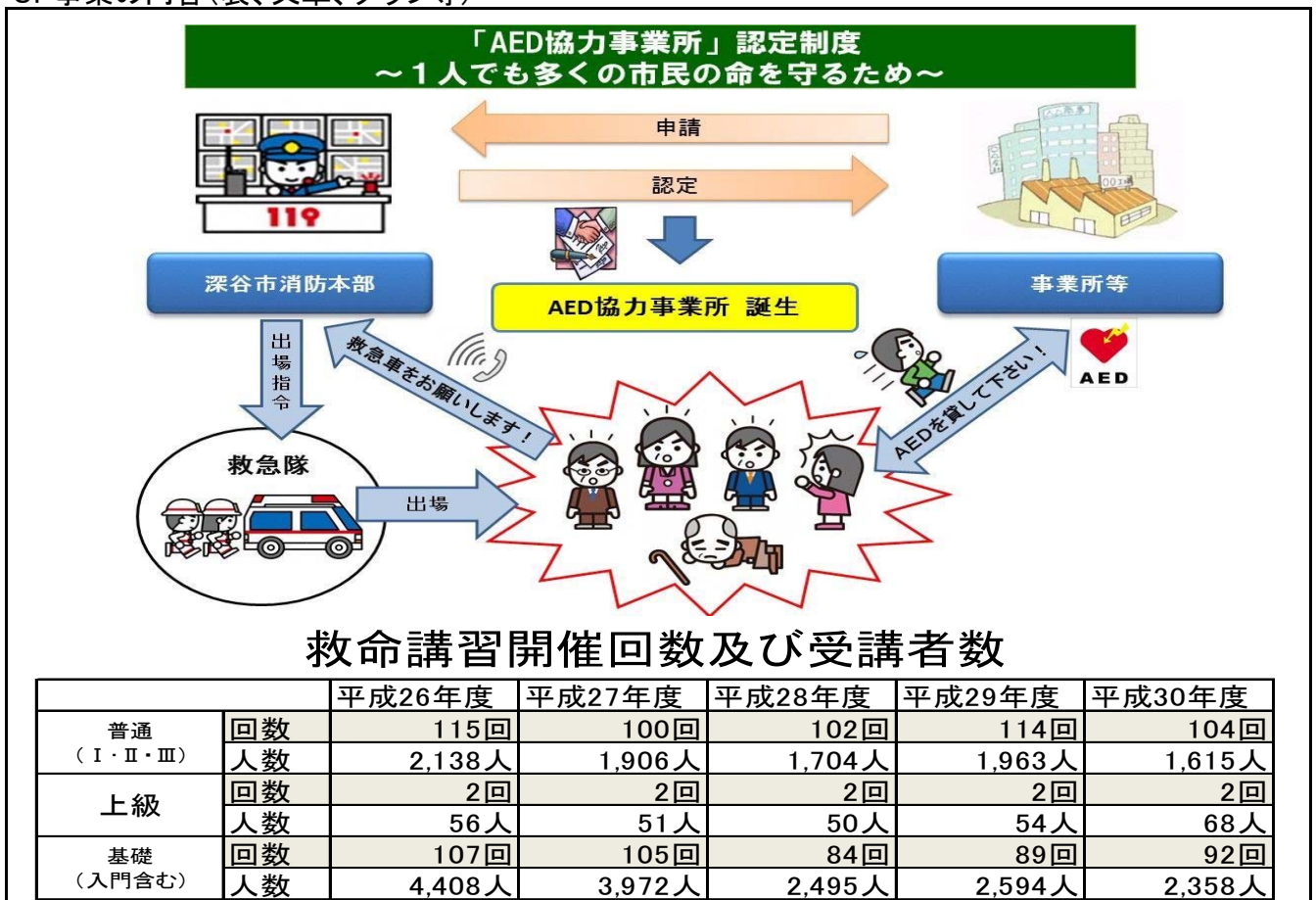
2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	09	消防費		項	01	消防費		目	01	常備消防費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト AED協力事業所				・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト AED協力事業所				・消耗品 ・備品購入費 ・主要プロジェクト AED協力事業所			
事 業 費				1,592				1,093				1,139			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源			342				236				279			
	一般財源			1,250				857				860			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		消防署資器材管理事業		担当課	深谷消防課・花園消防課	予算書頁	126
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			災害から市民の生命、身体及び財産を保護するために、各種災害現場で使用する資器材の更新、修繕及び保守点検を行い、消防、救助、救急業務の活動環境を整備するものである。				
			深谷消防課 11,168千円 花園消防課 7,960千円				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

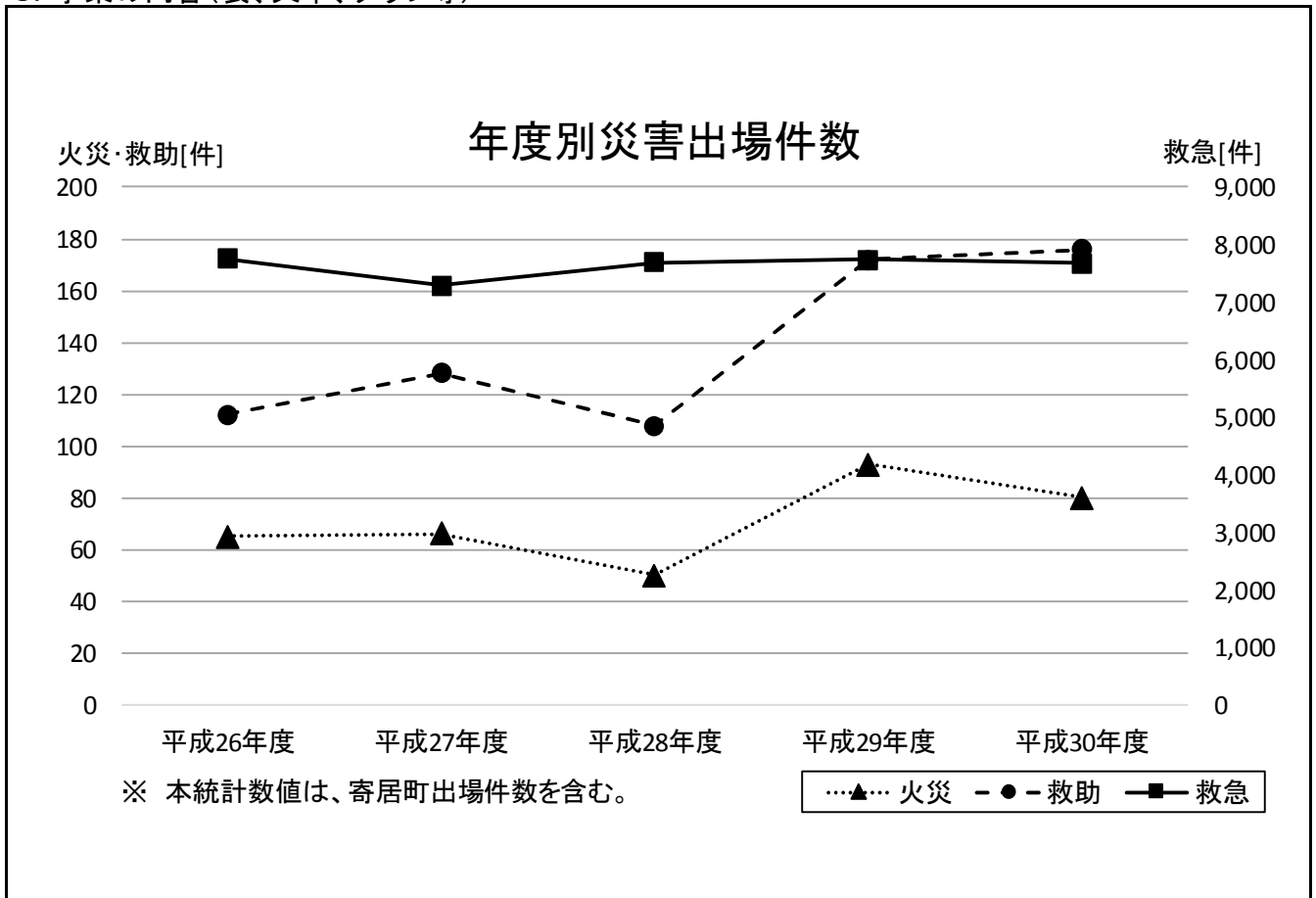
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算	
年度別計画	・各種資器材の整備、消耗品の購入他				・各種資器材の整備、消耗品の購入他				・各種資器材の整備、消耗品の購入他	
事業費	17,360				19,191				19,128	
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	5,025				4,137				4,450
	一般財源	12,335				15,054				14,678

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		消防分署耐震化事業		担当課	消防総務課	予算書頁	127
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			「消防分署の耐震化計画」に基づき、川本分署、藤沢分署、岡部分署、豊里分署を建替えによって耐震化することで、消防活動の拠点を強化し、市民の安全と安心を守るものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		建設工事(川本分署・藤沢分署) 監理業務(川本分署・藤沢分署) 設計業務(岡部分署・豊里分署)			建設工事(川本分署・藤沢分署・岡部分署) 建設・解体工事(豊里分署) 監理業務(川本分署・藤沢分署・岡部分署・豊里分署)			建設工事(岡部分署) 建設・解体工事(豊里分署) 監理業務(岡部分署・豊里分署)		
事業費		829			1,112,531			450,522		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債				1,011,200			387,800		
	その他特定財源				10,088			9,502		
	一般財源	829			91,243			53,220		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○令和2年度に実施する主な事業

■消防分署建設工事

- ・岡部分署本体工事(2020年度までの継続事業)
- ・豊里分署本体工事(2020年度までの継続事業)
- ・既存豊里分署解体工事(2020年度までの継続事業)

■消防分署建設工事監理業務

- ・岡部分署(2020年度までの継続事業)
- ・豊里分署(2020年度までの継続事業)

○事業スケジュール

年 度	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
川 本 分 署	調整・準備	基本設計・実施設計	建設工事	運用開始	
藤 沢 分 署	調整・準備	基本設計・実施設計	建設工事	運用開始	
岡 部 分 署		調整・準備	基本設計・実施設計	建設工事	運用開始
豊 里 分 署		調整・準備	基本設計・実施設計	建設・解体工事	運用開始

1. 事業の基本情報

予算事業名		常備消防車両購入事業		担当課	警防課	予算書頁	127
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			近年複雑多様化する災害に対応するため、老朽車両に対して順次、最新の消防特殊車両へ更新を行うことにより、火災等の災害に対応できる体制を整備するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		藤沢1号車更新 救急豊里1更新			救急寄居1号車更新			深谷救助1号車更新		
事業費		83,181			34,082			181,627		
財源内訳	国庫支出金							52,659		
	県支出金									
	地方債	78,900			32,300			52,600		
	その他特定財源	551			384			1,616		
	一般財源	3,730			1,398			74,752		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

常 備 消 防 車 両 整 備 状 況		
年 度	整備車両内容	
28	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(豊里1号車)	国庫補助
	災害対応特殊救急自動車(救急深谷1号車)	国庫補助
	広報車(花園広報1号車)	単独事業
29	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(深谷1号車)	国庫補助
	水槽付消防ポンプ自動車(岡部1号車)	単独事業
	消防ポンプ自動車(花園2号車)	単独事業
	高規格救急自動車(救急藤沢1号車)	単独事業
30	水槽付消防ポンプ自動車(藤沢1号車)	単独事業
	高規格救急自動車(救急豊里1号車)	単独事業
31	高規格救急自動車(救急寄居1号車)	単独事業
2 (予定)	救助工作車Ⅲ型(深谷救助1号車)	国庫補助



※更新予定車両の
深谷消防署救助工作車

1. 事業の基本情報

予算事業名		消防通信指令事業		担当課	指令課	予算書頁	127
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	2	消防・救急体制の充実			
事業概要			高機能消防指令システムの機能保全を図るため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、住民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行う事業である。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

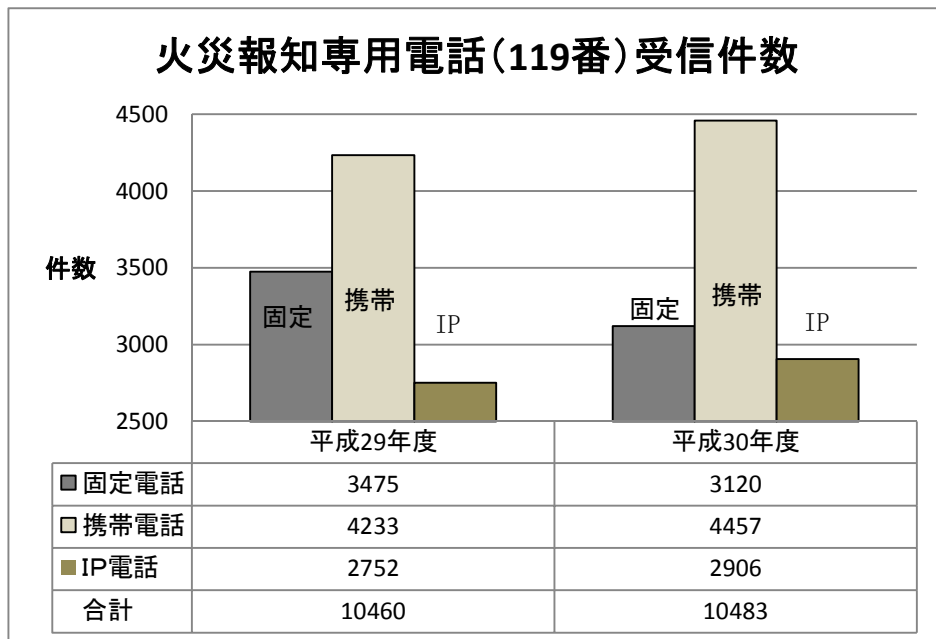
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・指令システム保守費 ・指令システム通信費			・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・三者間多言語通訳システム導入費			・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・NET119システム導入費		
事業費		34,473			33,451			36,867		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	7,401			7,205			8,122		
	一般財源	27,072			26,246			28,745		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名	教育研究所運営事業		担当課	学校教育課	予算書頁	129
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要		教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究及び研修を行うとともに、学校福祉相談員、研究所専門員及び発達支援アドバイザー等による教育相談や巡回相談など、主に不登校や、発達課題のある児童生徒やその保護者、学校への支援に努め、それぞれの課題に対応していくものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主 な 取 組	教育研究所の充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画		教育に関する調査研究・研修 学校福祉相談員や専門員による教育相談や巡回相談 発達支援アドバイザーの配置 適応指導教室・夜間の実施				教育に関する調査研究・研修 学校福祉相談員や専門員による教育相談や巡回相談 発達支援アドバイザーの配置 適応指導教室・夜間の実施				教育に関する調査研究・研修 学校福祉相談員や専門員による教育相談や巡回相談 発達支援アドバイザーの配置 適応指導教室・夜間の実施		
事 業 費		32,383				34,702				37,851		
財源内訳	国庫支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他特定財源											
	一般財源	32,383				34,702				37,851		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

☆発達支援アドバイザー

生涯を見据えた発達障害者支援の必要性を理解し、発達障害者が利用できる各種サービス、支援方法をアドバイスする。また、発達障害の医学的基礎知識や早期発見・早期支援の必要性を理解し、地域の関係機関との連携を図る。

【幼児期の支援】

- ①保健センターとの情報交換会議の開催
- ②保育園・幼稚園への巡回相談の計画、実施
- ③関係機関との連携

【小中学校への支援】

- ①関係機関との連携
- ②小中学校の通常の学級担任への支援
- ③特別支援学級担任への支援

☆いきいきナイトスクール(昼間、学校に行けない子のための教室)

夕刻のいきいきナイトスクールから、昼間のいきいき教室へつなげ、そこから学校へとつないでいく。不登校を減らしていくための施策。

- ①起立性障害等で起きられず、昼間学校に行くことができない。
- ②緊張でたくさんの人に会えない。学校に行くことに不安がある。
- ③様々な理由でどうしても昼間学校に行くことができない。

1. 事業の基本情報

予算事業名		家庭・地域・学校連携推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	130
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携による教育力の向上				
事業概要		令和2年度から、学校応援団推進事業の名称を家庭・地域・学校連携推進事業に変更し、教育活動推進事業に含まれていた学校運営協議会の運営業務を当該事業に移管した。 家庭、地域、学校が連携して特色ある教育活動を推進するため、学校応援団を組織し、地域全体で学校教育を支援する体制を充実させる。 市内全小中学校に学校運営協議会を設置し、家庭、地域、学校が一体となった地域に根ざした足腰の強い学校づくりを進める。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1・2	出産・子育て安心ふかやプロジェクト ・ シニアが輝くふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援 ・ シニア世代の活力を生かした学校支援体制の充実					

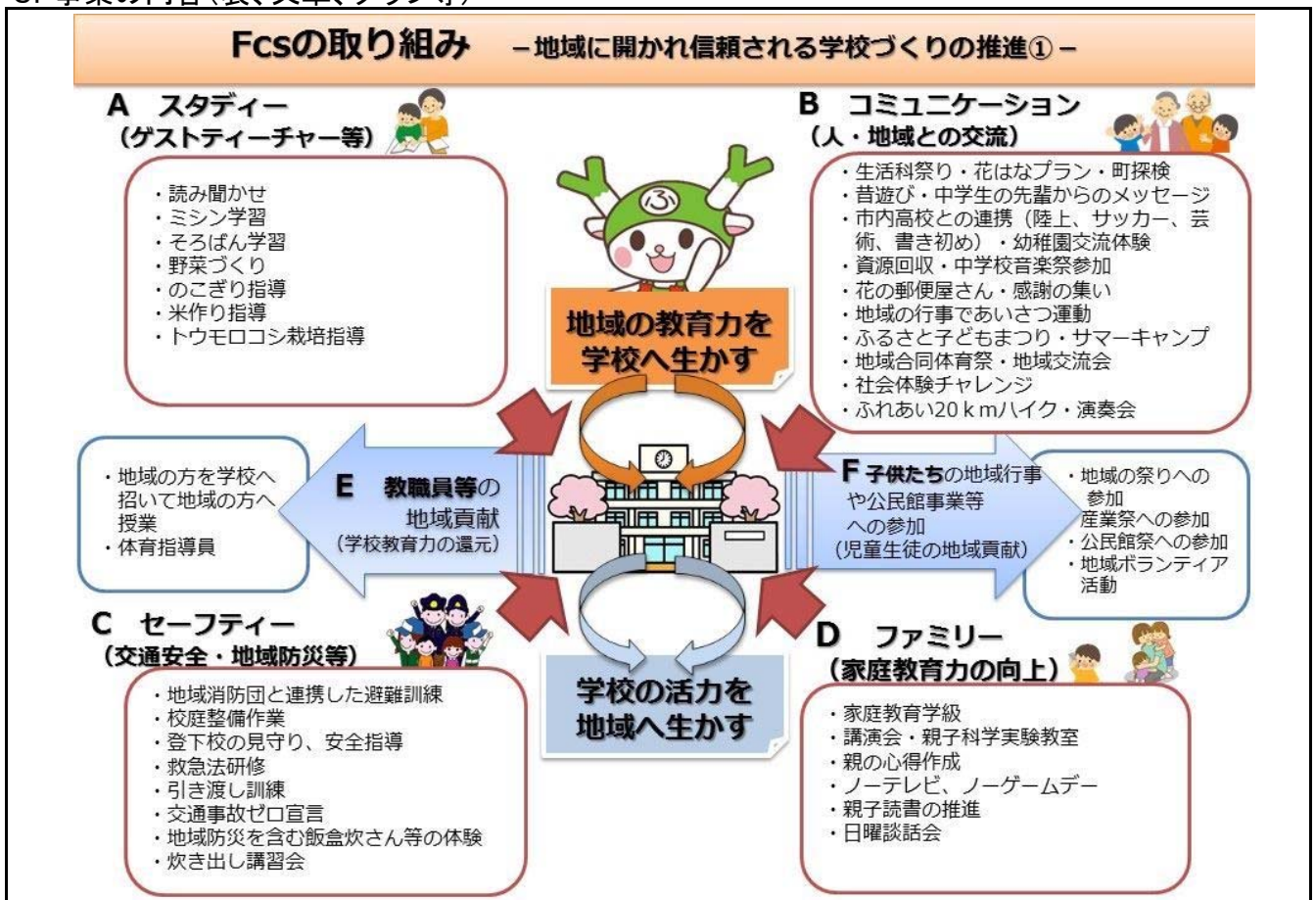
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算	
年度別計画	教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進				教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進				教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進	
事業費	4,163				4,716				4,752	
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	1,103				1,073				715
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	3,060				3,643				4,037

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		学力向上推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	130
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			①学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査等を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある子供に対して放課後の学習支援を行う。②市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検や数検等の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。③科学の発展、国際化の中でリーダーとして活躍できる児童生徒を育成するため、こころざし深谷国際塾、こころざし深谷科学塾を実施する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		深谷市チャレンジの実施 指導法研修会の実施 小・中学校NRT支援事業の実施 中学生検定サポート事業に実施 ふっかちゃんタ焼け計算道場			深谷市チャレンジの実施 指導法研修会の実施 小・中学校NRT支援事業の実施 中学生検定サポート事業に実施 ふっかちゃんタ焼け計算道場			深谷市チャレンジの実施 指導法研修会の実施 小・中学校NRT支援事業の実施 中学生検定サポート事業に実施 ふっかちゃんタ焼け計算道場		
事業費		12,618			14,470			16,354		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	12,618			14,470			16,354		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

☆小・中学校NRT支援事業 学習内容が難しくなる小4、中学校の学習がスタートする中1を対象に、児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある児童生徒に対し放課後等の学習支援を行う。 市内全小学4年生及び中学1年生を対象に4月の全国学力学習状況調査の実施日に、市内統一でNRT標準学力検査等(小学校4年生は国語・算数、中学校1年生は数学と認知能力検査)を実施する。 NRT標準学力検査：集団基準準拠テスト(受験集団内(入学試験など)における個人の相対的な位置づけを明らかにするテスト(相対評価)) ☆中学生検定サポート事業 市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検と数検の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。 英検は3年生全生徒を対象とし、受検者に1回全額をサポートする(平成30年度から実施 県内3番目)。 また、1次及び2次試験対策を教育研究所で実施し、地域人材による支援員がサポートをする。 数検は2年生全生徒を対象とし、受検者に1回全額をサポートする(平成30年度から実施 県内初)。 ☆ふっかちゃんタ焼け計算道場 NRT標準学力検査の結果を日々の授業改善等に活用するとともに、小4を対象とし、つまずきのある児童や学力向上への課題がある児童に対し放課後等の学習支援を行う。 小学校4年生を対象に、9月から週1時間、算数の計算を中心とした補習を地域人材を活用し、実施していく。

1. 事業の基本情報

予算事業名		国際化教育推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	130
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			生徒のコミュニケーション能力の育成及び児童生徒の異文化理解・国際理解の深化のために、市内全小・中学校に合計16人の英語指導助手を配置することで、国際理解教育の推進を目指す。国際的視野を広げ、体験を通して英語に興味を持てるように、「英語王国」を実施する。また、外国籍児童生徒のために、日本語指導員を小・中学校へ配置し、日本語能力の上達を目指す。新学習指導要領の実施に伴い、年間授業時数が増加する小学校英語へのサポートとして地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	英語指導助手を小・中学校へ配置。日本語指導員の雇用。日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置。英語王国の実施				英語指導助手を小・中学校へ配置。日本語指導員の雇用。日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置。英語王国の実施			英語指導助手を小・中学校へ配置。日本語指導員の雇用。日本人英語指導アシスタントティーチャーの配置。英語王国の実施		
事業費	71,665				75,873			77,867		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	71,665				75,873			77,867	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【ALT派遣業務委託】

- 市内全小・中学校に英語指導助手として外国人講師の派遣をALT派遣会社に業務委託し、配置する。
- 市内全小・中学校対象。

【英語王国】

- 小学校3～6年生を対象に実施し、すべての活動を英語で行い、体験活動を通して英語を学ぶ機会とする。

【日本語指導員】

- 外国籍児童・生徒のうち、日本語の理解が困難であり、学校生活や授業に支援が必要な子どもに対し、適応支援のための日本語指導を行う。
- 日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する小・中学校対象。(日本語指導対応加配校を除く)

【英語指導アシスタントティーチャー(EAT)】

- 新学習指導要領の全面実施に伴い、小学校5・6年生で倍増する英語授業において、ALTに加え、授業へのサポート役として、地域人材を活用した英語指導助手を配置する。
- 市内全小学校対象。(英語専科教員配置校を除く)

1. 事業の基本情報

予算事業名		特別支援教育事業		担当課	学校教育課	予算書頁	130
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要		特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに応じた教育の推進を中心としながら全児童・生徒へのきめ細やかな指導を図るために、①特別支援補助員の配置、②スクールライフサポーターの配置、③巡回相談チームの学校訪問、④専門家チームによる判断と助言、⑤通級指導教室の充実、⑥専門知識習得のための研修会などの事業を行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	就学支援委員会開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置				就学支援委員会開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置			就学支援委員会開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 スクールライフサポーターの配置 ICT支援員の配置		
事業費	35,561				38,183			45,909		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	35,561				38,183			45,909	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

1 令和元年度 特別支援補助員配置状況

小学校 20人
中学校 5人

2 令和元年12月現在 通級指導教室の状況

設置学校名	人 数
深谷小学校	67人 (難聴・言語 55人) (発達障害・情緒障害 12人)
藤沢小学校	13人(発達障害・情緒障害)
上柴西小学校	11人(発達障害・情緒障害)
岡部小学校	10人(発達障害・情緒障害)
深谷中学校	26人(発達障害・情緒障害)

3 令和2年度計画

特別支援補助員	市内小中学校の現状に応じて順次配置(29人)
スクールライフサポーター	市内小中学校の現状に応じて順次配置(11人)
巡回相談	幼小中計年間80回程度
WISC判定	年間100回程度
ICT支援員(iサポートスタッフ)	市内特別支援学級・通級指導教室を巡回し、ICT活用を支援する人(1人)

1. 事業の基本情報

予算事業名		ふるさと教育推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	130
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			深谷の自然、歴史文化、伝統行事、産業といった教育資源、特に郷土の偉人渋沢栄一翁を通して、ふるさと深谷を担う自覚をもつ子供を育むため、学校・家庭・地域が一体となって、ふるさとに触れ、ふるさとを理解し、誇りに思う子供の心や態度を育むことを目指す。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-					
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	01	教育総務費		目	03	教育研究所費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		渋沢栄一こころざし読本の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問				渋沢栄一こころざし読本の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、こども学びスタin深谷				渋沢栄一ジュニアボランティアガイド、渋沢栄一こころざし読本の作成、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学、こども学びスタin深谷					
事 業 費		1,660				2,203				7,279					
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金									710					
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	1,660				2,203				6,569					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

深谷市教育委員会 学校教育課

ふるさと先生派遣事業



10月～12月

地域で活躍する郷土の先生を道徳の時間等へ招き、渋沢栄一翁の生き方等について語る

『渋沢栄一こころざし読本』の活用



渋沢栄一翁、尾高惇忠翁、重塚直次郎氏等、深谷市に関わる人の生き方学ぶ

深谷の子6つの誓い



まごころ訪問
(12月)

市内の一人暮らしの高齢者家庭を小学生が訪問し、「花鉢」と「手紙」を送る活動を通して、思いやりの心を育てる



全小学校で実施

手紙でつむぐ「ありがとう」の思い
(6月～9月)

市内の児童生徒、在勤・在住の方から、ありがとうの思いを伝える手紙文を募集し、家庭・地域と連携した心の絆づくりを進める

深谷の子「6つの誓い」の日
(6月6日)

私の「深谷の子6つの誓い」の発表(こども学びスタ)



渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド

市内の小学4年生から中学2年生を対象に、栄一翁を学んだ子供たちが語り手となり、論語の里での顕彰活動とおし、子供たちに地域貢献意識を養い、持続可能な街づくりを目指します。

こども学びスタin深谷

深谷の心を紡ぐ(12月)

「ふるさと教育」の展示

ふるさとにふれ、ふるさとを理解し、誇りに思う様々な学習を通し、ふるさと深谷を担う自覚をもつ子供を育む。



1. 事業の基本情報

予算事業名		小学校給食事業		担当課	教育総務課	予算書頁	131
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			市内小学校18校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくとともに、全小学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	学校給食を通じた食育の推進				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	02	小学校費		目	01	学校管理費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置				・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成				・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成					
事 業 費		289,047				372,273				301,121					
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	289,047				372,273				301,121					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【対象校】 単独調理場が設置されている小学校18校

【主な事業内容】 ◎学校給食管理

- ・学校給食調理業務(すべての学校を業務委託。3事業者で実施)
- ・給食備品更新
- ・事故防止のための取り組み(マニュアル化等)

◎学校給食を通じた食育の推進

- ・給食献立の充実(地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる)
- ・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施
- ・バイキング給食の実施(楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う)
- ・給食だよりやホームページによる情報発信
- ・東都大学との連携

1. 事業の基本情報

予算事業名		小学校健康・安全推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	132
行政分野別 計画体系		大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			
		中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり			
		小項目	3	防犯・空き家対策の推進			
事業概要			小学校における児童の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。 主要プロジェクトについては、登下校防犯プランに基づき、深谷市でも地域における連携を強化し、「子ども110番の家・車」を推進している。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	4	暮らし安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	子ども110番の家・車				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画		学校医報酬 児童、教職員健康診断 日本スポーツ振興センター共済掛金				学校医報酬 児童、教職員健康診断 日本スポーツ振興センター共済掛金 「子ども110番の家・車」のプレート、ステッカーの購入				学校医報酬 児童、教職員健康診断 日本スポーツ振興センター共済掛金 「子ども110番の家・車」のプレート、ステッカーの購入		
事 業 費		27,123				30,525				29,912		
財源内訳	国庫支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他特定財源	3,063				3,061				3,021		
	一般財源	24,060				27,464				26,891		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

☆登下校防犯プラン

平成30年5月7日、新潟市内において下校中の女児が殺害される事件が起きたことを受け、国が「登下校防犯プラン」を策定。(平成30年6月22日 登下校時の子供の安全確保に関する閣僚会議)
 このプランに基づき、深谷市でも平成30年9月11日、深谷市登下校安全見守り連絡会を立ち上げ、地域における連携を強化し、登下校時の見守りに力をいれている。

☆子ども110番の家

令和元年度は2,150軒の登録がある。
 『子ども110番の家』の実効性を持たせるために、平成30年度より各校に実態調査を依頼している。
 また、古くなったプレートの交換も行っている。
 子どもたちにも、一斉下校や引き渡し訓練時に通学路の『子ども110番の家』の場所を確認させている。

☆子ども110番の車

深谷市PTA連合会、深谷市校長会から要望を踏まえ、実現したものである。
 子ども等が誘拐や暴力、痴漢などの何らかの犯罪等の被害に遭いそうになった時、その子どもを保護し、直ちに110番通報等により警察への連絡するなど地域ぐるみで子どもたちの安全を見守るボランティア制度である。また、ステッカーを貼った車を走らせることで地域の犯罪抑止力を高めることにもつながる。
 令和元年9月からスタートし、令和2年1月27日現在の登録台数は280台である。今後も学校関係者を中心に登録者を増やし、見守りの目を増やしていく。

1. 事業の基本情報

予算事業名		ふっかちゃんヘルメットサポート事業		担当課	学校教育課	予算書頁	132
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、深谷市内の小学校に在籍する全ての児童を対象にヘルメットの購入実費を補助する。これにより子供たちの大切な命を守るとともに、交通安全対策の一層の推進を図るものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助				市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助			市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助		
事業費	3,675				3,782			3,782		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	3,675				3,782			3,782	
	一般財源									

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

深谷市立小学校に在籍する児童が通学時に着用するヘルメットに関し、交通安全対策の一層の推進及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ヘルメット購入経費を補助するものである。

【対象者】

- ・市内小学校に在学し、又は在学を予定している児童の保護者

【補助内容】

- ・ヘルメット購入実費(全額)

【仕様概要】

- ・安全性、通気性に優れ、かつ軽量のもの
- ・色は白色とし、「ふっかちゃん」のイラストが入り、「ふっかちゃん子ども福祉基金活用事業」を明示

【補助の流れ】

- ①学校経由でヘルメット購入補助券を保護者に交付する。
- ②保護者は、ヘルメット取扱業者に購入補助券を渡し、引き換えにヘルメットを受け取る。
- ③ヘルメット取扱業者は市に補助金交付(代理受領)申請をする。(請求書に購入補助券を添付)
- ④市は請求内容を確認し、ヘルメット取扱業者へ補助金を交付する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校教育活動推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	132
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要		小・中学校の読書活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、全小中学校に学校司書を、また小学校高学年に理科支援員の配置を行う。また、プログラミング教育の実施、GIGAスクール構想の実現に向けてICT支援員を配置する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算	
年度別計画	学校図書館補助員の配置 理科支援員の配置 ふるさと先生派遣 学校運営協議会の運営 ICT支援員の配置				学校司書の配置 理科支援員の配置 ふるさと先生派遣 学校運営協議会の運営・推進 ICT支援員の配置				学校司書の配置 理科支援員の配置 ICT支援員の配置	
	事業費				13,960				15,987	
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金				1,195				1,660	
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源				12,765				14,327	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



ICT支援員の活用

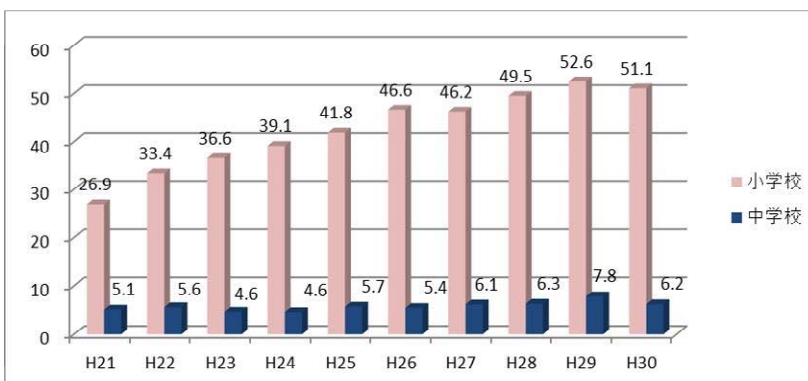


プログラミングソフト

「ICT支援員など、企業等の多様な外部人材の活用促進
(令和4年度までに、ICT支援員は4校に1人程度配置)」

【GIGAスクール構想「1人1台コンピュータ」を見据えた施策パッケージ 文部科学省 より】

読書活動 児童生徒1人当たりの年間貸し出し冊数



理科支援員配置状況

小学校19校

6名

1日4時間 週5日 1名
週4日 2名
週3日 1名
週2日 1名

1. 事業の基本情報

予算事業名		コンピュータ教材整備事業(小)		担当課	学校教育課	予算書頁	132
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			新学習指導要領の趣旨を踏まえ、コンピュータやインターネットを普通教室においても活用できるように計画的に整備することで、各教科や総合的な学習の時間において、児童の調べ学習、課題解決学習のさらなる充実を目指す。また、教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	02	小学校費		目	02	教育振興費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				コンピュータ室機器入替 職員室用プリンタ設定 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品				校務用コンピュータ入替 管理職用コンピュータ入替 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品				タブレットの導入 校務用コンピュータ入替 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品			
事 業 費				115,265				80,642				124,649			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			115,265				80,642				124,649			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

校内無線LAN

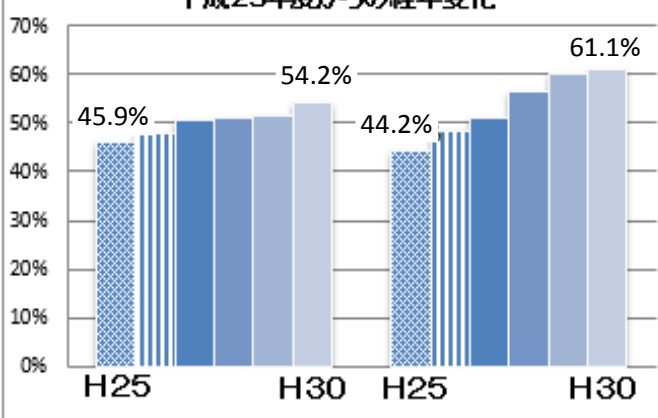
○コンピュータ等整備状況

- 【一括して購入(更新)するコンピュータ等】
- ・タブレット購入(3クラスに1クラス分)(予定)
 - ・校務支援システムの更新(予定)
 - ・校務用コンピュータ入替7校(予定)

【使用料等】

- ・ウイルス対策ソフト更新
- ・フィルタリングソフト更新
- ・プロバイダ接続、ホスティング使用料

小・中学校におけるICTを活用した授業の割合
～平成25年度からの経年変化～



学 級

大型液晶テレビ

DVDプレーヤー

書画カメラ

教師用タブレット

児童用タブレット

小学校 図工の教科書

QRコード

1. 事業の基本情報

予算事業名		少人数指導事業		担当課	学校教育課	予算書頁	132
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			各小学校にアシスタントティーチャーを配置し、個に応じた指導や基礎学力の定着、低学年における学習・生活習慣の育成を図る。併せて、教科支援エキスパート(市費負担教員)を配置することにより、教育課程の充実に取り組む学校を支援する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画		各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置(週4日、年間150日) 小学校に合計11名の「小学校教科支援エキスパート」を配置				各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置(週4日、年間150日) 小学校に合計11名の「小学校教科支援エキスパート」を配置				各小学校に1名のアシスタントティーチャーを配置(週4日、年間150日) 小学校に合計17名の「小学校教科支援エキスパート」を配置		
事 業 費		31,299				31,488				33,235		
財 源 内 訳	国庫支出金											
	県支出金											
	地方債											
	その他特定財源											
	一般財源	31,299				31,488				33,235		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

学校AT(アシスタントティーチャー)

小学校低学年(1・2年生)を中心とした学習・生活支援を行う。

【令和2年度】 19名 ・ ・ ・ 1日4時間、週4日、年間150日の配置

小学校教科支援エキスパート

小学校高学年(5・6年生)の専科(音楽・家庭科等)の指導を担当する。

【令和2年度】 17名・・・小学校5・6年生 1学級あたり週2時間程度の配置

- ・高い専門性をもったエキスパートによる指導。
- ・教科担任制により、中学校へのなめらかな接続を図るとともに、いじめや不登校など、中1ギャップの解消を目指す。
- ・高学年の学級担任がALTと打合せを行う時間を確保する。

1. 事業の基本情報

予算事業名		中学校給食事業		担当課	教育総務課	予算書頁	133
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			市内中学校10校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託(給食調理業務、衛生管理)や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくとともに、全中学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組	学校給食を通じた食育の推進					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分		一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費
区 分			平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画			・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置			・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成			・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食備品の整備 ・臨時栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成		
事 業 費			152,574			192,092			186,417		
財 源 内 訳	国庫支出金										
	県支出金										
	地方債										
	その他特定財源										
	一般財源		152,574			192,092			186,417		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【対象校】 中学校10校(すべて単独調理場)

【主な事業内容】 ◎学校給食管理

- ・学校給食調理業務(川本中学校を除く9校を3事業者で実施)
- ・給食備品更新(計画的更新1校)
- ・事故防止のための取り組み(マニュアル化等)

◎学校給食を通じた食育の推進

- ・給食献立の充実(地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる)
- ・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施
- ・バイキング給食の実施(楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う)
- ・給食だよりやホームページによる情報発信
- ・東都大学との連携

1. 事業の基本情報

予算事業名		中学校教育活動推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	134
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			中学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。 学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。 プログラミング教育の実施、GIGAスクール構想の実現に向けてICT支援員を配置する。 部活動各種大会派遣費について、その一部を補助をすることにより、部活動の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図る。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	学校図書館補助員を配置 部活動各種大会派遣費の補助 ふるさと先生派遣 学校運営協議会の運営				学校司書を配置 部活動各種大会派遣費の補助 ふるさと先生派遣 学校運営協議会の運営・推進			学校司書を配置 ICT支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助		
事業費	7,065				9,407			9,656		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	71				124			677	
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	6,994				9,283			8,979	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

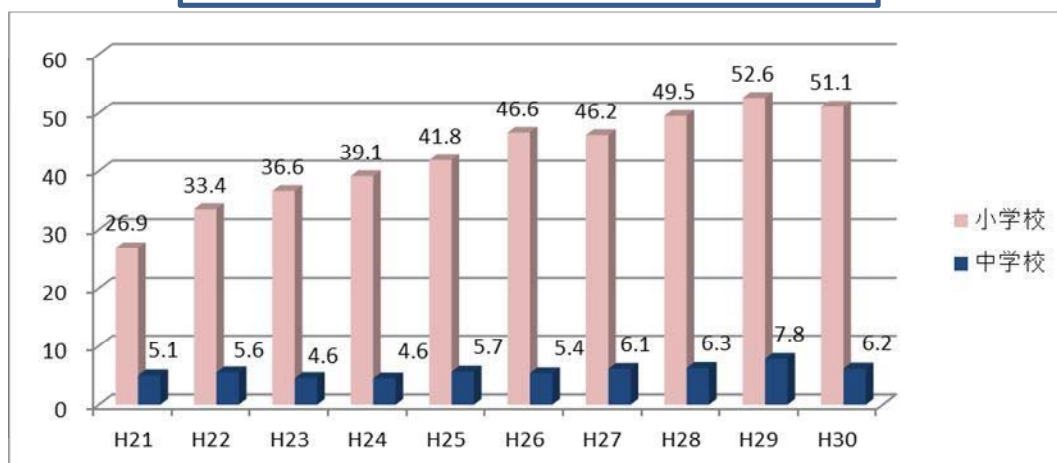


ICT支援員の活用

「ICT支援員など、企業等の多様な外部人材の活用促進
(令和4年度までに、ICT支援員は4校に1人程度配置)」

【GIGAスクール構想「1人1台コンピュータ」を見据えた施策パッケージ 文部科学省 より】

読書活動 児童生徒1人当たりの年間貸し出し冊数



1. 事業の基本情報

予算事業名		学校総合支援員配置事業		担当課	学校教育課	予算書頁	134
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童・生徒の安全指導、中学生補習学習等の総合的な支援を行う。また、必要に応じて、学校応援団や研究所専門員、専門機関と連携・協力して支援にあたり、緊急・重大な事案の場合にはサポートチームと連携・協力し対応する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

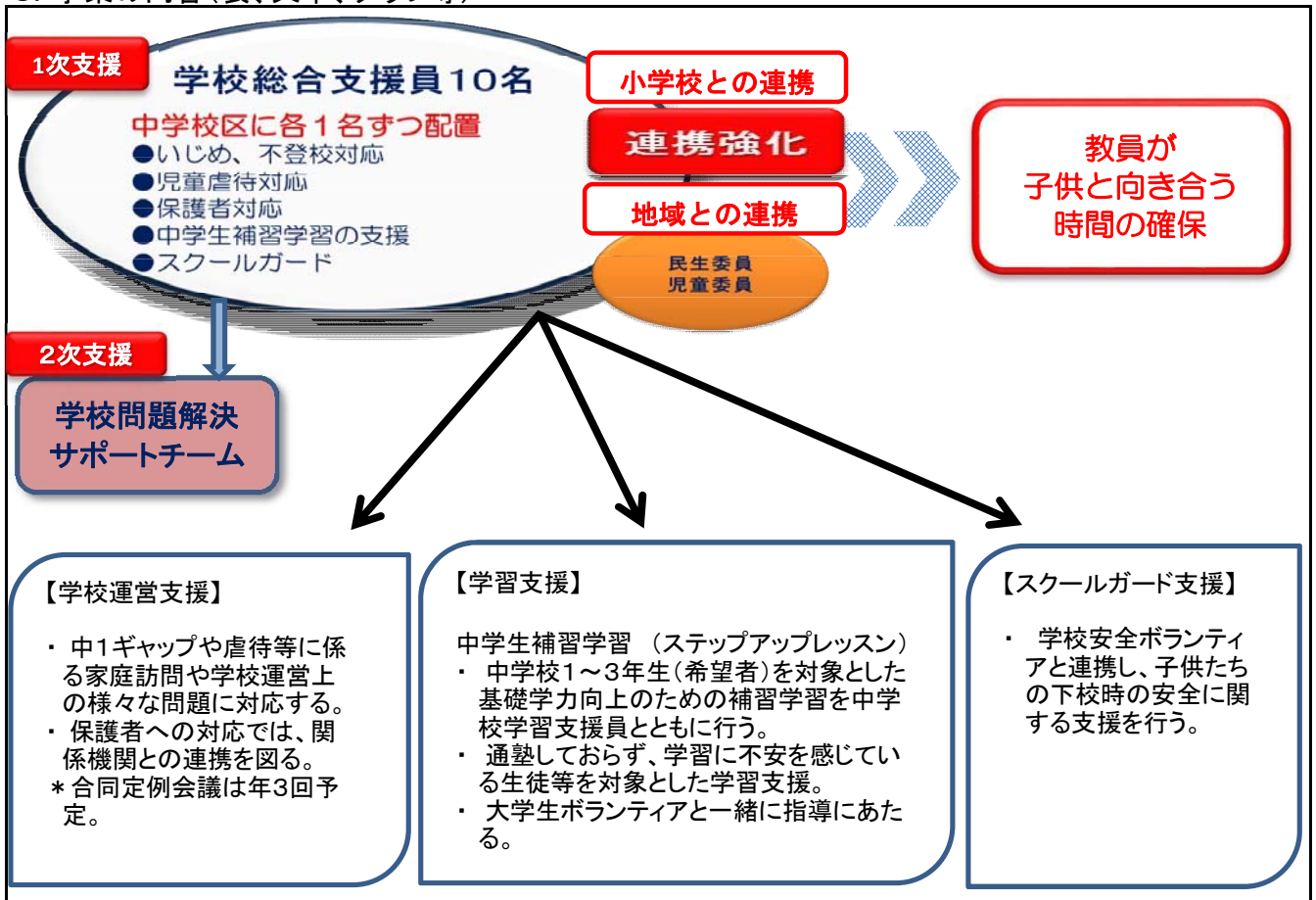
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	03	中学校費		目	02	教育振興費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				中学校区に1名の学校総合支援員を配置				中学校区に1名の学校総合支援員を配置				中学校区に1名の学校総合支援員を配置			
事 業 費				11,052				11,072				11,840			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			11,052				11,072				11,840			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		中学生補習学習運営事業		担当課	学校教育課	予算書頁	134
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進				
事業概要			学習に不安を感じ、塾に行っていない生徒の学力を向上させるため、中学校学習支援員や、大学生のサポーターが放課後等の時間に補習学習を行うものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト				
	主 な 取 組		地域と連携した教育支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	03	中学校費		目	02	教育振興費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼				中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼				中学校学習支援員報酬 教育活動サポーター謝礼					
事 業 費		5,676				5,787				6,197					
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金	3,675				3,858				2,603					
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源	2,001				1,929				3,594					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

中学生補習学習(ステップアップレッスン)について

学習に不安を感じているものの通塾できない生徒、経済的な理由から(特に就学援助家庭で)通塾していない生徒を中心に、日々の学習へのつまずきを感じている全中学生を対象に支援している。

【対象者】 全中学校の希望者

【手段】 ① 全中学校で、5月～翌年2月までの間に、3年生週2回、1、2年生週1回程度の補習学習を放課後や土曜日に行う。
② 補習学習は、教師が中心となり、中学校学習支援員及び大学生の教育活動サポーターが中学生の支援にあたる。
③ 大学生の教育活動サポーターは、埼玉工業大学等に依頼し、各学校に配置している。

【課題】 大学生の教育活動サポーターの確保
冬季の放課後の補習学習時間の確保
放課後の部活動と補習学習との両立

1. 事業の基本情報

予算事業名		コンピュータ教材整備事業(中)		担当課	学校教育課	予算書頁	134
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			新学習指導要領の趣旨を踏まえ、コンピュータやインターネットを普通教室においても活用できるように計画的に整備することで、各教科や総合的な学習の時間において、生徒の調べ学習、課題解決学習のさらなる充実を目指す。また、教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	03	中学校費		目	02	教育振興費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				コンピュータ室機器入替 職員室用プリンタ設定 校務システム更新 コンピュータ修理・消耗品				コンピュータ室機器入替 校務用コンピュータ入替 コンピュータ修理・消耗品				タブレットの導入 校務用コンピュータ入替 校務支援システム更新 コンピュータ修理・消耗品			
事 業 費				72,326				112,163				63,133			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			72,326				112,163				63,133			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○コンピュータ等整備状況

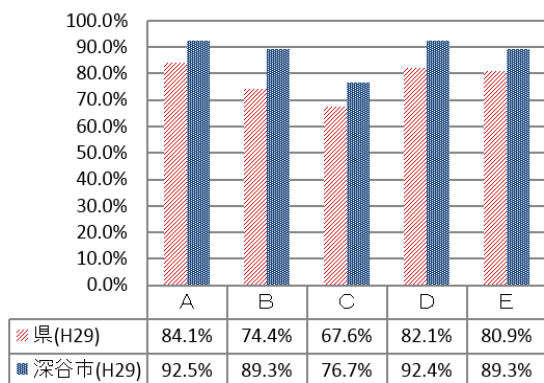
【一括して購入(更新)するコンピュータ等】

- ・タブレットの導入
(3クラスに1クラス分) (予定)
- ・校務支援システム更新 10校

【使用料等】

- ・ウィルス対策ソフト更新
- ・フィルタリングソフト更新
- ・プロバイダ接続、ホスティング使用料

教員のICT活用指導力の状況(小中合計)



- A: 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力
 B: 授業中にICTを活用して指導する能力
 C: 児童のICT活用を指導する能力
 D: 情報モラルなどを指導する能力
 E: 校務にICTを活用する能力

1. 事業の基本情報

予算事業名		幼稚園管理事業		担当課	教育総務課	予算書頁	135
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			市内公立幼稚園における備品等を管理する事業。 また、令和2年度においては、新設幼稚園に係る備品の整備及び既設幼稚園の3歳児の受け入れ等に伴う備品の整備を実施する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	市立幼稚園の再編と保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	04	幼稚園費		目	01	幼稚園費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				・幼稚園施設の維持管理 光熱水費支払、備品購入等				・幼稚園施設の維持管理 光熱水費支払、備品購入等				・幼稚園施設の維持管理 光熱水費支払、備品購入等 ・新設幼稚園に係る備品購入等 ・既設幼稚園におけるサービス向上のための備品購入等			
事 業 費				13,206				16,373				33,343			
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			13,206				16,373				33,343			

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【対象園】 市立幼稚園 10園(ただし、明戸幼稚園については休園中)

【主な事業内容】 ◎通年

- ・幼稚園施設の光熱水費支払
- ・消耗品購入
- ・備品購入

◎令和2年度対応内容(予算増額の要因)

- ・新設幼稚園に係る消耗品の購入
- ・既設幼稚園サービス向上に伴う消耗品の購入
- ・新設幼稚園に係る備品の購入
- ・既設幼稚園サービス向上に伴う備品の購入

1. 事業の基本情報

予算事業名		幼稚園施設整備維持事業		担当課	教育施設課	予算書頁	135
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			市内各幼稚園の施設保全に係る修繕等を実施するもの。また、施設の改善、充実を図るもの。 また、令和3年度から3歳児保育を開始するための整備を行うもの。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	市立幼稚園の再編と保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	04	幼稚園費		目	01	幼稚園費	
区 分		平成30年度当初予算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		施設修繕費用 各種施設管理委託料 上柴西幼稚園 駐車場用地賃借料				施設修繕費用 各種施設管理委託料 上柴西幼稚園 駐車場用地賃借料 給食搬入受入口等の整備工事・監理				施設修繕費用 各種施設管理委託料 上柴西幼稚園 駐車場用地賃借料 3歳児受入対策工事・設計・監理					
事 業 費		7,510				44,383				87,771					
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債					36,500									
	その他特定財源	796				796									
	一般財源	6,714				7,087				87,771					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【概要】

市内幼稚園10園の園児が安全に幼稚園生活を送ることができる環境を整備するため、幼稚園施設の適正な維持管理を行う。(各種修繕、樹木伐採、電気設備や受水槽の点検等)

【3歳児受入対策工事概要】

深谷市立幼稚園における保育サービスの向上として、令和3年度から3歳児保育を開始するため、既存園における受け入れに必要な施設整備を行うもの。

1)整備対象施設…… 深谷・深谷西・桜ヶ丘・藤沢・上柴西・花園の6幼稚園

2)整備内容…………… ①トイレ改修(洋式化など)

②手洗い場改修(踏み台、水栓の長さなど)

③保育室改修(空調設置、家具など)

3)工事時期…………… 夏休みに実施予定

1. 事業の基本情報

予算事業名		就園前幼児教育支援事業		担当課	学校教育課	予算書頁	135
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			未就園児の親子を対象に、子育てひろばを実施し、地域の子育て支援の拠点としての公立幼稚園の教育機能や施設を活用し、教育研究所専門員、ボランティアの協力を得て、就園前幼児、幼稚園児、小学生、中学生へと成長していく1人の子供の成長を継続的に支援することを目指すものである。 また、令和3年度から新幼稚園に子育て支援センターを設置するため、準備を行う。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
		主 な 取 組	市立幼稚園の再編と保育サービスの充実				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	子育てひろばの実施				子育てひろばの実施			子育てひろばの実施 子育て支援センターの準備		
事業費	190				224			4,815		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	190				224			4,815	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

○子育てひろば
【概要】 未就園児の親子を対象に、地域の子育て支援の拠点として公立幼稚園の教育機能や施設を活用し、教育研究所専門員、ボランティアの協力を得て、就園前幼児、幼稚園児、小学生、中学生へと成長していく1人の子どもの成長を継続的に支援することを目指すものである。 【対象者】 2歳から幼稚園就園前までの幼児とその保護者 【手段】 子育てひろばの開催にあたり、「広報ふかや」に募集内容等を掲載し、市内の就園前幼児保護者へ周知をする。希望者は、往復ハガキにて応募をする。子育て講座や親子の体験活動、子育て相談等、幼児教育支援を行う。全体会1回(子育て講演会)を市公共施設にて開催し、市内9幼稚園を会場として3回ずつ計28回の親子活動を行う。 【課題】 応募者が減少傾向にあり、希望者が少なく単独では開催できない可能性がある幼稚園も出てきている。人数の少ないところは、2、3園合同で開催することを検討する必要がある。
○子育て支援センター
・令和3年度から新幼稚園に設置予定。 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習会等を実施する。 ・保健センター及び教育研究所とも連携する。 ・令和2年度は、準備のための消耗品費、備品購入費を計上している。

1. 事業の基本情報

予算事業名		幼稚園教育活動推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	135
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			本事業は幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援をするものである。学級数に比して、正規職員が不足している。その不足を補うために、臨時職員を採用し、円滑な幼稚園運営を図る。幼稚園教諭資質向上のために幼稚園教諭研修会を実施し、日々の保育に役立てるものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	04	幼稚園費		目	01	幼稚園費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				臨時幼稚園教諭の配置 幼稚園教諭研修会の実施				臨時幼稚園教諭の配置 幼稚園教諭研修会の実施				臨時幼稚園教諭の配置 幼稚園教諭研修会の実施			
事 業 費				35,553				38,998				37,907			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金														
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			35,553				38,998				37,907			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

(令和2年1月現在)

園名	令和元年度職員等配置状況						令和2年度市立幼稚園申込状況							
	管理職	教務主任・教務	担任		副担任	補助	入園児数				学級数			
	園長	市職	市職	臨時	臨時	臨時	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
明戸	休 園						休 園							
幡羅	1	1(担任兼務)	2(育休1)	0	1	0		11	8	19		1	1	2
深谷	1	1(再任用)	2	0	1	0		9	13	22		1	1	2
桜ヶ丘	1	1(担任兼務)	2(育休1)	0	1	1		15	9	24		1	1	2
藤沢	1	1	1	0	1	0		9	8	17		1	1	2
深谷西	1	1	2(育休1)	1	0	1		11	18	29		1	1	2
常盤	1	1	2	0	0	1		21	19	40		1	1	2
上柴西	1	1	2(育休1)	1	0	1		17	20	37		1	1	2
おかべ	1	1(担任兼務)	2	1	1	2	23	30	23	76	1	1	1	3
花園	1	1(再任用)	2(育休1)	1	0	1		9	10	19		1	1	2
合計	9	9	17(産育5)	4	5	7	23	132	128	283	1	9	9	19

1. 事業の基本情報

予算事業名		ふかやこども園モデル園運営事業		担当課	学校教育課	予算書頁	135
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要			おかべ幼稚園において、モデル園の取り組みを行っている。内容は、3歳児の受け入れ、一時預かり事業（平日の長時間預かり及び長期休業中の預かり）である。この取り組みに係る臨時職員の賃金及び消耗品の購入に係る経費である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-				
		主 な 取 組	-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	04	幼稚園費		目	01	幼稚園費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		臨時幼稚園教諭の配置 一時預かり事業消耗品購入				臨時幼稚園教諭の配置 一時預かり事業消耗品購入				臨時幼稚園教諭の配置 一時預かり事業消耗品購入					
事 業 費		3,868				3,992				4,485					
財源内訳	国庫支出金	545				533				533					
	県支出金	545				533				533					
	地方債														
	その他特定財源	186				230				230					
	一般財源	2,592				2,696				3,189					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◇おかべ幼稚園で実施している取組

- (1) 3歳児の受け入れ
【対象児】岡部地区に住所のある3歳児
【学級数】1学級
【幼児数】23名（令和2年度）
- (2) 一時預かり事業
【目 的】保護者の社会参加や日常生活上の諸事情により、一時的に保育が必要となった園児を預かることで、幼児の心身の発達を図るとともに、保護者の子育てを支援することを目的とする。
【内 容】①平日の長時間預かり
＜実施日＞ 通常の登園日
＜利用時間＞ 15:00～16:30
＜利用料＞ 1回 300円
②長期休業中の預かり
＜実施日＞ 夏休み等の長期休業中
＜利用時間＞ 1日 8:30～16:30
半日 8:30～12:30、12:30～16:30
＜利用料＞ 1日 1,200円 半日 700円
【対象児】おかべ幼稚園に通園している園児
【利用定員】3・4・5歳児合わせて30人

1. 事業の基本情報

予算事業名		放課後子ども教室等推進事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	138
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
		小項目	2	家庭・地域・学校の連携による教育力の向上			
事業概要			①市内の各小学校で、毎週土曜日の午前中に有意義な活動機会を提供する「がんばル〜ム」を実施。指導・相談には一般公募の「ちいきの先生」があたり、学力向上だけでなく、地域とのふれあいの場ともなっている。また、近年、「軽スポーツ教室」などの試みも実施している。 ②令和元年度から大寄小をモデル校に、平日放課後子ども教室を実施。漢字検定に向けての学習を中心に走り方教室、書初め教室、英語教室も取り入れ子どもたちが楽しめる内容となっている。				
主要プロジェクト		プロジェクト名					
		主 な 取 組					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算		
年 度 別 計 画		①市内小学校にて「がんばル〜ム」を実施				①市内小学校にて「がんばル〜ム」を実施 ②大寄小学校をモデル校として「平日放課後子ども教室」を実施				①市内小学校にて「がんばル〜ム」を実施 ②大寄小学校をモデル校として「平日放課後子ども教室」を実施		
事 業 費		13,233				14,107				14,647		
財 源 内 訳	国庫支出金											
	県支出金	7,066				6,748				6,479		
	地方債											
	その他特定財源	2,383				2,700				2,700		
	一般財源	3,784				4,659				5,468		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

①「がんばル〜ム」

		H29年度	H30年度	R1年度
参加申込児童	申込者実績	857人	857人	837人 (1月現在)
	申込者率	12.2%	11.4%	11.4%
学習指導相談員 「ちいきの先生」 登録者数		178人	179人	169人 (1月現在)

②「平日放課後子ども教室」(大寄小)

国の「新・放課後子ども総合プラン」を受けて、平日の放課後子ども教室の実施を進めます。
 令和2年度は引き続き大寄小でモデル校として実施し、ニーズ・課題を把握し、令和6年度までに
 全校(19校)での実施を目指します。(単位：校)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
平日放課後子ども教室の整備計画	1	1	3	3	6	19

1. 事業の基本情報

予算事業名		公民館施設整備維持事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	138
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要			利用者の快適な利用環境及び安全を確保するため、市内12公民館の管理、運営に必要な設備の保守、修繕等を計画的に実施するものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	05	社会教育費		目	03	公民館費			
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算							
年度別計画		・各公民館施設清掃委託 ・各公民館保守点検委託 ・上柴地区複合施設賃貸借 ・大寄公民館空調設備改修 ・明戸公民館体育室大規模改修設計				・各公民館施設清掃委託 ・各公民館保守点検委託 ・上柴地区複合施設賃貸借 ・豊里公民館非常用発電機更新工事 ・南公民館受電キュービクル改修工事				・各公民館施設清掃委託 ・各公民館保守点検委託 ・上柴地区複合施設賃貸借 ・岡部公民館解体設計 ・明戸公民館体育室大規模改修							
		事業費				201,094				219,143				287,883			
		財源内訳	国庫支出金														
			県支出金														
			地方債								1,900				87,000		
その他特定財源				23,192				23,685				29,712					
		一般財源				177,902				193,558				171,171			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

大規模な公民館整備・維持事業

年 度	主な整備・維持事業
平成30年度	上柴地区複合施設賃貸借 大寄公民館空調設備改修 明戸公民館体育室大規模改修設計
令和元年度	上柴地区複合施設賃貸借 豊里公民館非常用発電機更新工事 南公民館受電キュービクル改修工事
令和2年度 (実施予定)	上柴地区複合施設賃貸借 旧岡部公民館解体設計 明戸公民館体育室大規模改修工事

1. 事業の基本情報

予算事業名		川本複合施設建設事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	138
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要			川本公民館を、もくせい館の改修と併せて、もくせい館、図書館及び支所機能をもつ複合施設として整備する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名					
		主　　な　　取　　組					

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画								・設計業務委託(前払い金)		
事業費	0				0			26,700		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源								26,700	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

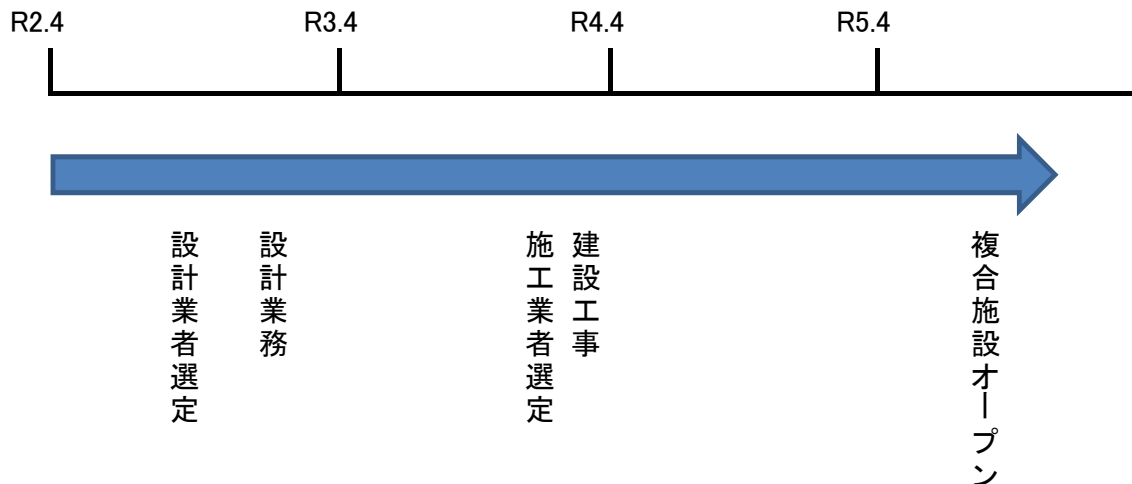
【川本複合施設建設概要】

- 施設概要・・・川本公民館、もくせい館、川本図書館及び川本総合支所を併設した複合施設として建設
- 建設地・・・深谷市菅沼401他(もくせい館敷地内)
- 敷地面積・・・約12,000㎡

※設計業務委託の契約期間が令和2年度から3年度となるため下記の通りの予算計上となる。

令和2年度(前払い金)	26,700,000円
令和3年度(債務負担行為)	62,300,000円
予算総額	89,000,000円

【建設スケジュール】



1. 事業の基本情報

予算事業名		図書館資料整備事業		担当課	図書館	予算書頁	139
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	1	生涯学習の推進			
事業概要			市民の教養向上、調査研究の補助、娯楽への要望に応えるため、一般図書、基本図書、新聞・雑誌、視聴覚資料を幅広く購入し、市民の利用に供するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・図書、雑誌及び視聴覚資料等の購入 ・閲覧、貸出用の装備用品の購入及び ・設備の実施			・図書、雑誌及び視聴覚資料等の購入 ・閲覧、貸出用の装備用品の購入及び ・設備の実施			・図書、雑誌及び視聴覚資料等の購入 ・閲覧、貸出用の装備用品の購入及び ・設備の実施		
事業費		18,504			20,000			20,039		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	173			157			119		
	一般財源	18,331			19,843			19,920		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		市内文化財調査事業		担当課	文化振興課	予算書頁	140
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用				
事業概要		本事業は、埋蔵文化財を適切に保護し、文化財の状況を確認することを目的とした事業である。 破壊される恐れのある埋蔵文化財、幡羅官衙遺跡群などの重要遺跡、その他市内の文化財を対象に、遺跡地内における開発に対する指導を行い、必要な場合は確認調査・発掘調査を実施することにより、埋蔵文化財やその他文化財の適切な保護を目指すものである。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組	-					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業			・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業			・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業		
事業費		25,076			20,788			20,850		
財 源 内 訳	国庫支出金	3,700			4,375			4,500		
	県支出金	1,850			2,187			2,250		
	地方債									
	その他特定財源	8,007			11,096			7,812		
	一般財源	11,519			3,130			6,288		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■市内文化財調査事業(調査件数・面積/報告書数)

		平成30年度	令和元年度(見込み)	令和2年度(予定)
発掘調査	件数	9件	3件	3件
	面積	1,650㎡	1,053㎡	1,000㎡
試掘調査件数		62件	60件	60件

1. 事業の基本情報

予算事業名		文化財施設管理活用事業		担当課	文化振興課	予算書頁	140
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要			誠之堂・清風亭、旧煉瓦製造施設の保存及び活用に関する事業であり、これらの施設は、年間を通じて市内外から多くの見学者が訪れるため、良好に保存するとともに安全な見学に供し、活用を促進するものである。 また、川本出土文化財管理センターについては、市内の出土品と寄贈された民具資料等の収蔵施設として管理・運営するものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

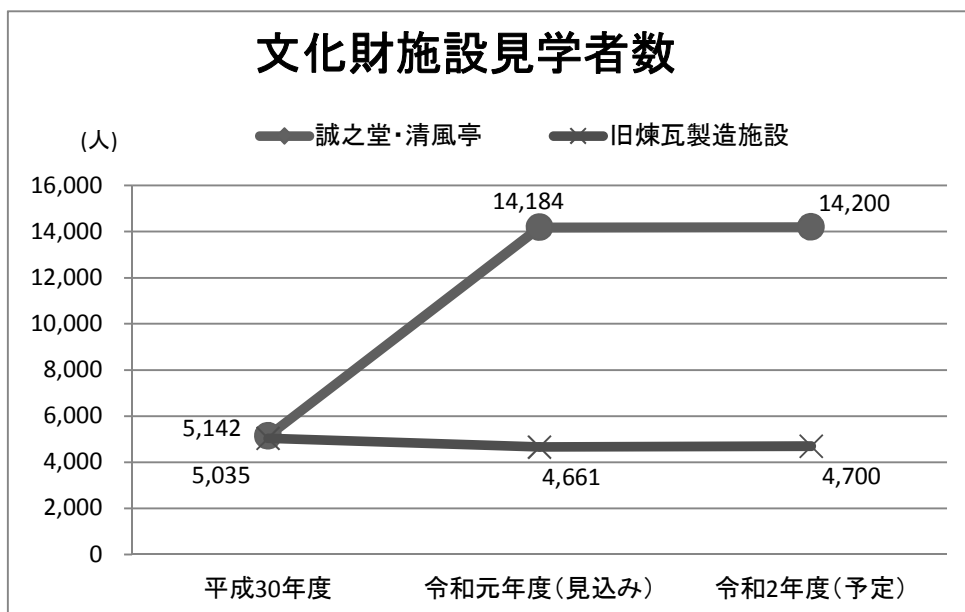
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	05	社会教育費		目	05	文化財費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		・誠之堂・清風亭、川本出土文化財管理センター、岡部文化財センター、旧煉瓦製造施設等の管理及び運営業務				・誠之堂・清風亭、川本出土文化財管理センター、岡部文化財センター等の管理及び運営業務、旧煉瓦製造施設の保存修理工事				・誠之堂・清風亭、川本出土文化財管理センター等の管理及び運営業務、旧煉瓦製造施設の保存修理工事					
事 業 費		72,326				141,421				140,244					
財源内訳	国庫支出金	17,421				61,475				61,225					
	県支出金	194				690									
	地方債									25,700					
	その他特定財源	363				245				425					
	一般財源	54,348				79,011				52,894					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



1. 事業の基本情報

予算事業名		論語の里施設管理活用事業		担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	140
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用				
事業概要			・旧渋沢邸「中の家」および尾高惇忠生家の日常的な管理および修繕、両施設における見学者の対応を行うことにより、快適な見学環境を維持する。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」整備活用計画に基づき、旧渋沢邸「中の家」主屋の構造補強工事等を実施する。				
主要プロジェクト	プロジェクト名						
	主 な 取 組						

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・旧渋沢邸「中の家」維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋設計業務委託 ・旧渋沢邸「中の家」主屋補強改修工事				・旧渋沢邸「中の家」維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事(1年目)			・旧渋沢邸「中の家」維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強工事(2年目) ・尾高惇忠生家トイレ設計設置工事		
事業費	20,837				84,823			108,870		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債								85,200	
	その他特定財源	107				82			82	
	一般財源	20,730				84,741			23,588	

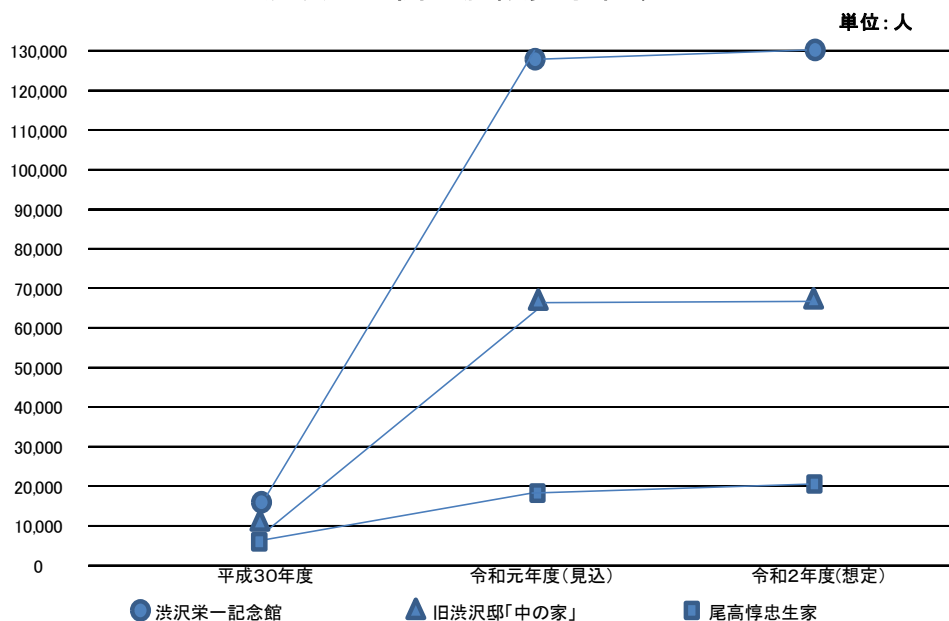
※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

◎渋沢栄一関連施設見学者数

	平成30年度	令和元年度(見込)	令和2年度(想定)
渋沢栄一記念館	16,036	128,000	130,000
旧渋沢邸「中の家」	12,066	66,000	66,000
尾高惇忠生家	5,196	19,000	20,000

渋沢栄一関連施設見学者数



1. 事業の基本情報

予算事業名		市民文化会館管理運営事業		担当課	文化振興課	予算書頁	141
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	2	郷土の歴史・文化の継承と活用			
事業概要			市内に2館ある文化会館の運営が安全かつ有効に利用できるように管理を行うものである。利用者が快適かつ安全に利用できる良好な施設の提供を目指し、指定管理者により管理運営を行うものである。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位:千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	市民文化会館費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕				・深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕			・深谷市民文化会館 ・花園文化会館アドニス 上記施設の指定管理 ・指定管理に含まれない修繕		
事業費	103,744				104,442			104,982		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	342				342			342	
	一般財源	103,402				104,100			104,640	

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

■文化会館利用者数				■文化会館利用件数			
単位:人				単位:件			
	H30年度	R元年度(見込み)	R2年度(予定)		H30年度	R元年度(見込み)	R2年度(予定)
深谷市民文化会館	203,157	207,000	207,000	深谷市民文化会館	1,002	1,010	1,010
花園文化会館アドニス	76,049	67,000	66,000	花園文化会館アドニス	1,126	1,000	1,000
合計	279,206	274,000	273,000	合計	2,128	2,010	2,010

文化会館利用者数

年度	深谷市民文化会館	花園文化会館アドニス
H30年度	203,157	76,049
R元年度(見込み)	207,000	67,000
R2年度(予定)	207,000	66,000

文化会館利用件数

年度	深谷市民文化会館	花園文化会館アドニス
H30年度	1,002	1,126
R元年度(見込み)	1,010	1,000
R2年度(予定)	1,010	1,000

1. 事業の基本情報

予算事業名	体力向上推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	142
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要		中学校に運動部活動外部指導者、部活動指導員を配置することで、中学生に運動の楽しさや喜びを体験させ、体力の向上や健康の増進を目指し、部活動の充実を図るものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	出産・子育て安心ふかやプロジェクト			
	主 な 取 組	地域と連携した教育支援				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	06	保健体育費		目	01	保健体育総務費	
区 分				平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算			
年 度 別 計 画				新体力テストの実施。 部活動外部指導者の配置。 大会会場使用料の負担。 部活動指導員の配置。				新体力テストの実施。 部活動外部指導者の配置。 大会会場使用料の負担。 部活動指導員の配置。				新体力テストの実施。 部活動外部指導者の配置。 大会会場使用料の負担。 部活動指導員の配置。			
事 業 費				3,984				4,478				4,512			
財源内訳	国庫支出金														
	県支出金			468				520				706			
	地方債														
	その他特定財源														
	一般財源			3,516				3,958				3,806			

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

☆部活動外部指導者

地域で専門的技能を有する人材を外部指導者として派遣し、運動部活動における技術的な指導の充実を図る(ただし、生徒引率はできない)。

市内全中学校を対象とし、中学校1校につき指導者約5名を39回ずつ派遣する。

☆部活動指導員

部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動(大会・練習試合等)の引率、用具や施設の点検・管理、部活動の管理運営、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、事故が発生した場合の現場対応等を行う。

今年度は年間を通して指導員2名を配置する。

〔部活動指導員の活用例〕



※この他、部活動指導員と教員とが顧問として役割分担を行い、教員の負担軽減を図ることも可能

1. 事業の基本情報

予算事業名		ウォーキング推進事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	142
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進			
事業概要			市民協働事業提案制度の行政テーマ型事業(行政側が提案募集した事業)として平成29年度から取り組んでいる。 ウォーキング団体と協働により、常設ウォーキングコースの設置及びウォーキングイベントを開催する事業である。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主 な 取 組		-			

2. 事業費の内訳

単位: 千円

会計区分		一般会計		款	10	教育費		項	06	保健体育費		目	01	保健体育総務費	
区 分		平成30年度決算				令和元年度当初予算				令和2年度当初予算					
年 度 別 計 画		・ウォーキングコース協議、決定 ・マップ作成 ・イベント開催				・ウォーキングコース協議、決定 ・マップ作成 ・イベント開催				・ウォーキングコース協議、決定 ・マップ作成 ・イベント開催					
事 業 費		149				210				210					
財 源 内 訳	国庫支出金														
	県支出金	50				90									
	地方債														
	その他特定財源	35				12				20					
	一般財源	64				108				190					

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【事業】 市民協働事業提案制度において行政テーマ型事業として募集したところ、深谷市歩け歩け協会より提案があり採択され、平成29年度から開始された。 また、道路河川課主導による小山川堤防天端をウォーク&サイクルロードとして整備する『小山川はつらつプロジェクト』(H29～R2)にも位置付けられ、このプロジェクトの一環として県の「ふるさと創造資金」を平成29年度～令和元年度までの3年間補助(各年度およそ1/2補助)を得て実施した。 【効果】 歩け歩け協会側としては、ウォーキングに関心を持つ市民が増加することにより、団体主催イベントの参加者増加や、会員の増加が期待できる。 市側としては、常設コースの作成により、市民の健康増進に期待ができる。また、通学時間帯における市民の目が増えることにより、防犯効果も期待できる。 【実績】 ●常設ウォーキングコース(マップ作成) ・旧中山道東コース・旧中山道西コース(平成29年度) ・岡部方面コース・渋沢栄一翁のふるさとコース(平成30年度) ●ふっかちゃんわくわく市民ウォーキング(ウォーキングイベント) 平成30年度 ・平成30年 9月29日(土) 35名 (コース) 渋沢栄一記念館～中の家～華蔵寺～尾高惇忠生家～戻る ・平成30年12月 9日(日) 131名 (コース) 下台池公園～瀧宮神社～清心寺～旧七ツ梅酒造～戻る 令和元年度 ・令和元年10月 6日(日) 71名 (コース) スマイルパーク～瀧宮神社～正明寺～源勝院～岡部神社～普濟寺～岡部六弥太忠澄の墓～菅原神社～戻る ・令和元年12月14日(土) 82名 (コース) 道の駅おかべ～立岩寺～華蔵寺～丸山酒造～稲荷神社～中の家～渋沢栄一記念館～戻る

1. 事業の基本情報

予算事業名		深谷アスリートクラブ事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	142
行政分野別 計画体系		大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
		中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり			
		小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進			
事業概要			2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るため、スポーツに精通した指導者を派遣する。これにより、小中学生がスポーツをする環境づくりを行う事業を展開する。				
主要プロジェクト		プロジェクト名	-	-			
		主　　な　　取　　組		-			

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援			・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援			・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援		
事業費		4,490			6,286			5,292		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源				9			15		
	一般財源	4,490			6,277			5,277		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【事業】		小学校体育授業へスポーツに精通した指導者を派遣し、子ども達の体力と技術の向上を図る。また、数多くのスポーツを体験してもらうためのスポーツ教室や、国内外で活躍するアスリート等の教室開催支援や応援体制づくりなどを行う。 当事業は、深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略(H27～H31)に位置付けられ、初年度は地方創生先行型交付金を受けている。
【小学校体育指導者派遣】		水泳・陸上・器械運動 市内19校×3日ずつ
【スポーツ教室委託】		小学生対象 6教室(バレー・陸上・タグラグビー・ソフトテニス・ミニバス・バドミントン) 中学生対象 3教室(バスケ・バレー・卓球)
【アスリート支援・応援】		トップアスリートによる教室等 3回程度
【イベント開催】		ジュニアスポーツフェスタ、ふっかちゃんカップジュニアバレーなど
【障害者スポーツ支援】		フライングディスクなど

1. 事業の基本情報

予算事業名		東京2020オリパラキャンプ誘致事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	142
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進				
事業概要		市民のスポーツ・レクリエーション活動に参加する機会の充実を図るため、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の活性化やボランティアの育成を目指すもの。また東京2020オリンピックが開催されることに伴い、バレーボール競技のキャンプ地として誘致活動を行う。					
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組		-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
区 分		平成30年度決算			令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画								・キャンプ誘致活動 ・オリンピック聖火リレー経費 ・パラリンピック聖火経費 ・学校連携観戦		
事業費		0			0			18,002		
財 源 内 訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源							18,002		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

【事業】 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、バレーボール競技のキャンプ地として誘致活動を行う。また、オリンピック聖火リレー及びパラリンピック聖火に係る事業を行う。 【キャンプ誘致活動】 誘致に係るイベントの開催や、キャンプに係る必要経費等を負担する。 【オリンピック聖火リレー】 聖火リレーの実施に係るボランティアの費用、交通規制及び沿道交通整理に係る費用のほか、オリンピックのPR活動を行う。 【パラリンピック聖火】 聖火に関する経費及びパラリンピックのPR活動を行う。 【学校連携観戦】 オリンピック・パラリンピックの競技観戦を通じ、次世代を担う子供たちに、一生の財産として心に残るような機会を提供することを目的として、埼玉県内及びオリンピックスタジアムで実施される種目(オリンピック5種目、パラリンピック3種目)について、観戦機会を提供するもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名		総合体育館整備管理事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	143
行政分野別 計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり				
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進				
事業概要			総合体育館(深谷ビッグタートル)の効率的な管理運営を図るため、平成18年度より、指定管理者による管理を行い、平成24年度から公募方式を導入している。平成29年度から新たに5年間の指定管理者業務委託の協定を取り交わした。また、施設の安全性や快適性を高めるとともに、維持管理を行うことにより、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指すものである。				
主要プロジェクト	プロジェクト名	-	-				
	主 な 取 組		-				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	総合体育館管理費
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画	・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・火災報知・非常放送アンプ更新工事設計 ・火災報知・非常放送アンプ更新工事				・深谷市総合体育館指定管理業務委託			・深谷市総合体育館指定管理業務委託 ・移動式バスケット台購入		
事業費	70,866				61,115			75,375		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	203				203			203	
	一般財源	70,663				60,912			75,172	

※ 「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

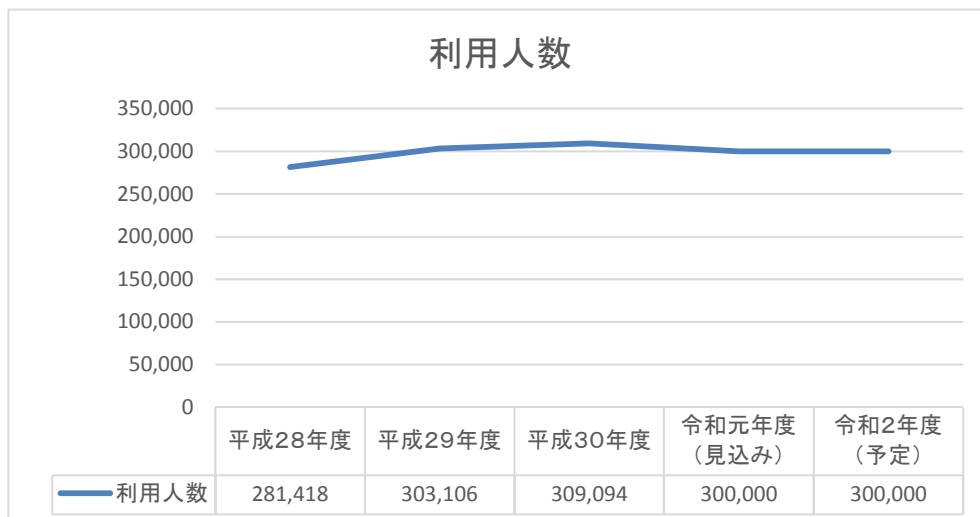
3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

深谷市総合体育館の指定管理に関する収支

- ・収入・・・指定管理収入、利用料金収入（平成30年度利用者計309,094人）、雑収入
- ・支出・・・人件費、事務費、管理費、その他

指定管理について

- ・平成29年度～令和3年度の5年間でふかや体育施設管理グループと指定管理の協定を締結している。



1. 事業の基本情報

予算事業名		元金償還金・利子支払金		担当課	財政課	予算書頁	144
行政分野別 計画体系		大項目	6	みんなで創る協働のまち			
		中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり			
		小項目	3	行財政運営の推進			
事業概要			本事業は、過去の社会資本整備に係る経費等（施設建設事業等）の財源として借入れた市債の元金・利子を償還するものである。 市債の発行により、財政負担を後年度に平準化するとともに、住民負担の世代間公平のための調整を図ることができる。 元金 2,546,000千円 利子 306,754千円				
主要プロジェクト		プロジェクト名					
		主 な 取 組					

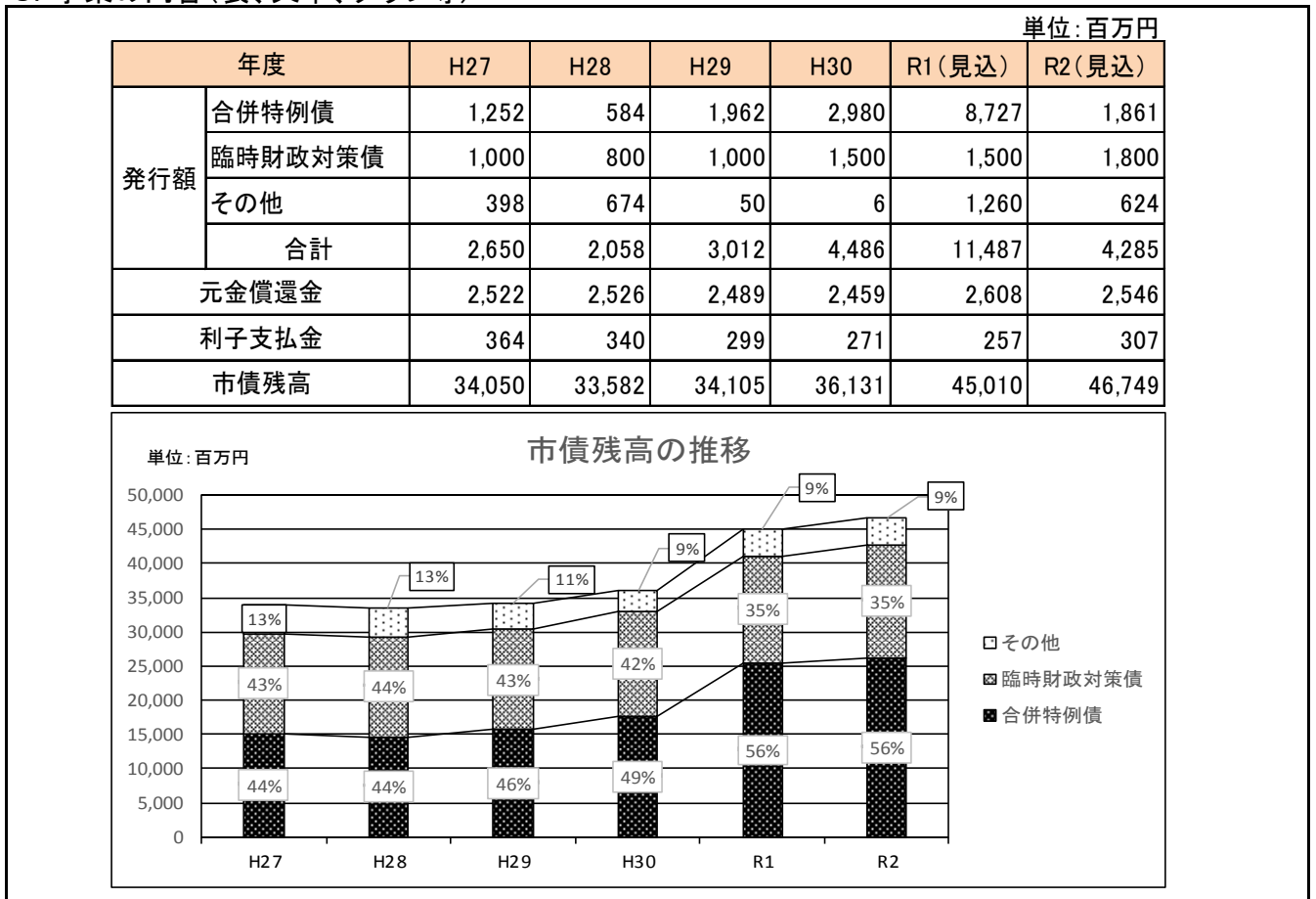
2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	1・2	元金・利子
区 分	平成30年度決算				令和元年度当初予算			令和2年度当初予算		
年度別計画		・元金償還金 ・利子支払金			・元金償還金 ・利子支払金			・元金償還金 ・利子支払金		
事業費		2,788,276			2,902,780			2,852,754		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源	47,476			38,293			39,530		
	一般財源	2,740,800			2,864,487			2,813,224		

※「平成30年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

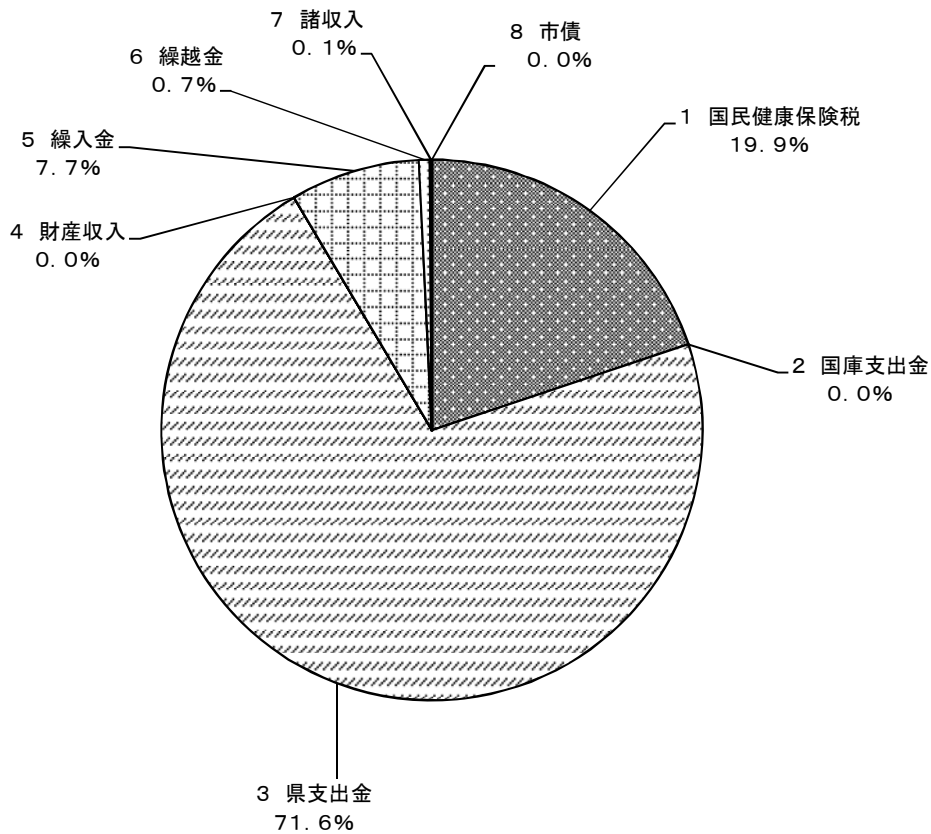
3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)



特 別 会 計

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

令和2年度
国民健康保険特別会計予算款別内訳
歳入 14,928,386千円



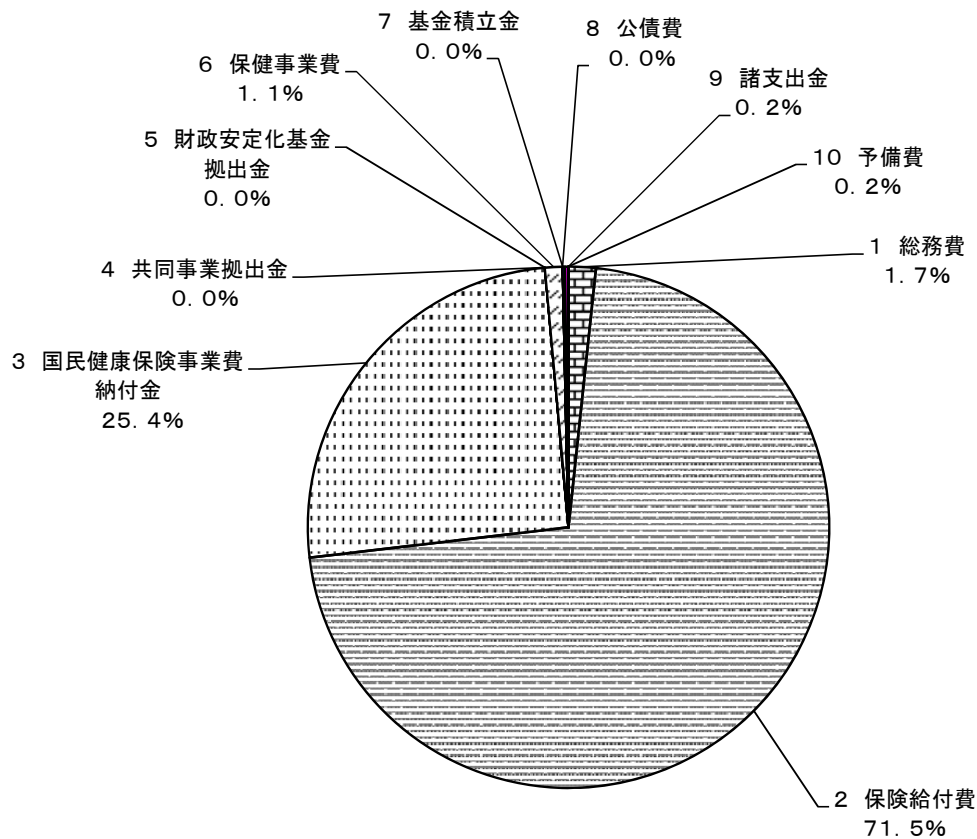
歳入

(単位:千円、%)

款	令和元年度		令和2年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 国民健康保険税	3,043,072	20.0	2,963,868	19.9	97.4
2 国庫支出金	1	0.0	1	0.0	100.0
3 県支出金	10,838,173	71.1	10,693,506	71.6	98.7
4 財産収入	41	0.0	33	0.0	80.5
5 繰入金	1,246,977	8.2	1,154,254	7.7	92.6
6 繰越金	100,000	0.7	100,000	0.7	100.0
7 諸収入	8,612	0.1	16,723	0.1	194.2
8 市債	1	0.0	1	0.0	100.0
合 計	15,236,877	100.0	14,928,386	100.0	98.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

歳出 14,928,386千円



歳出

(単位: 千円、%)

款	令和元年度		令和2年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 総務費	240,682	1.6	252,201	1.7	104.8
2 保険給付費	10,798,056	70.9	10,666,642	71.5	98.8
3 国民健康保険事業費納付金	3,992,305	26.2	3,792,782	25.4	95.0
4 共同事業拠出金	6	0.0	5	0.0	83.3
5 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	100.0
6 保健事業費	155,569	1.0	163,915	1.1	105.4
7 基金積立金	42	0.0	34	0.0	81.0
8 公債費	1	0.0	1	0.0	100.0
9 諸支出金	20,215	0.1	22,805	0.2	112.8
10 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	100.0
合 計	15,236,877	100.0	14,928,386	100.0	98.0

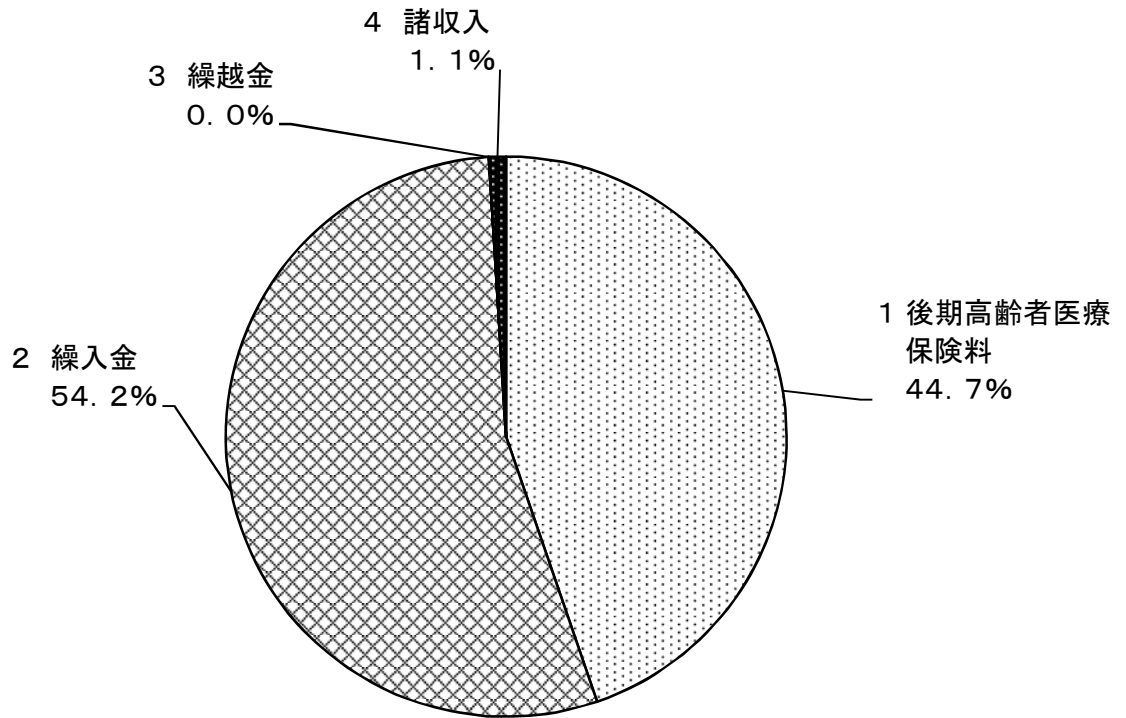
○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

国民健康保険加入状況

区分		年月	平成31年1月1日現在	令和2年1月1日現在
総数	人口 ①		人 143,675	人 143,219
	世帯数 ②		世帯 59,315	世帯 60,091
	一世帯あたり 人数 ①／②		人 2.4	人 2.4
国民健康保険	被保険者数 ③		人 35,766	人 34,563
	世帯数 ④		世帯 21,260	世帯 20,905
	一世帯あたり 被保険者数 ③／④		人 1.7	人 1.7
	国保加入割合 ③／①		% 24.9	% 24.1

後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計

令和2年度
後期高齢者医療特別会計予算款別内訳
歳入 2,908,737千円



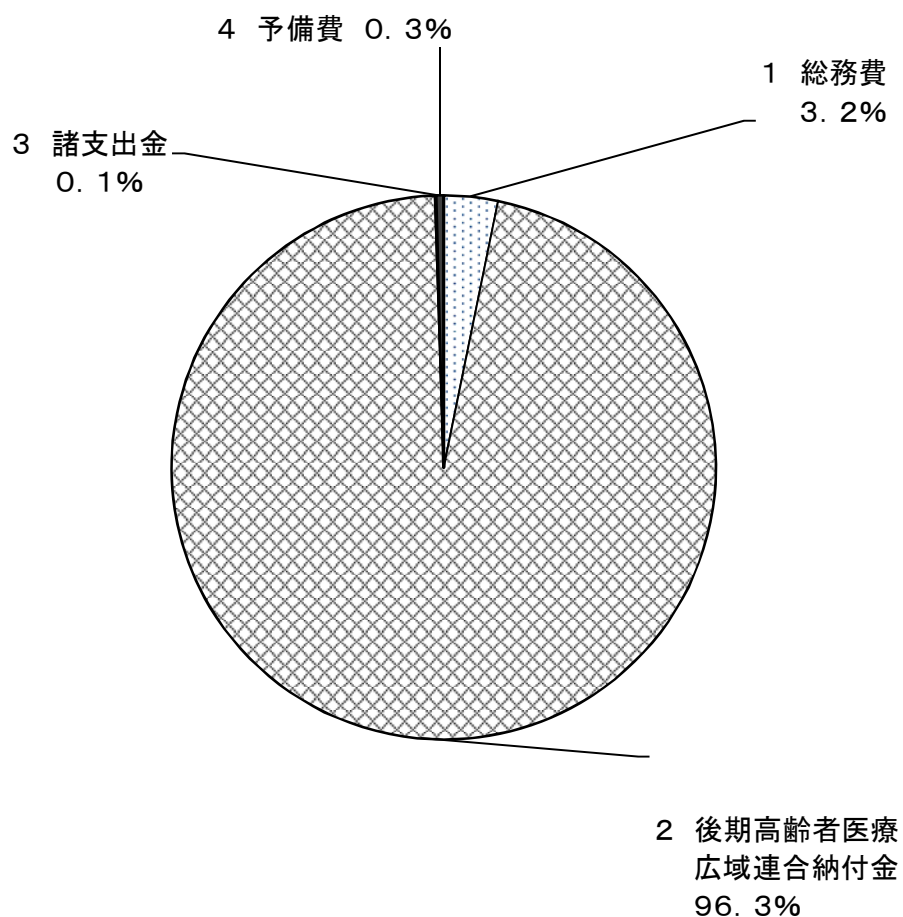
歳入

(単位: 千円、%)

款	令和元年度		令和2年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 後期高齢者医療保険料	1,218,738	44.2	1,300,566	44.7	106.7
2 繰入金	1,510,406	54.8	1,576,367	54.2	104.4
3 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	100.0
4 諸収入	26,642	1.0	30,804	1.1	115.6
合 計	2,756,786	100.0	2,908,737	100.0	105.5

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

歳出 2, 908, 737千円



歳出

(単位：千円、%)

款	令和元年度		令和2年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1 総務費	83,433	3.0	92,691	3.2	111.1
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	2,659,353	96.5	2,802,046	96.3	105.4
3 諸支出金	4,000	0.1	4,000	0.1	100.0
4 予備費	10,000	0.4	10,000	0.3	100.0
合 計	2,756,786	100.0	2,908,737	100.0	105.5

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

後期高齢者医療加入状況

区分 \ 年度		平成 3 1 年 1 月 1 日現在	令和 2 年 1 月 1 日現在
総数	人 口 ①	人 143, 675	人 143, 219
後期高齢者医療	被保険者数 ②	人 18, 518	人 19, 187
	後期加入割合 ②／①	% 12. 9	% 13. 4

国 濟 寺 土 地 区 画 整 理 事 業
特 別 会 計

岡 中 央 土 地 区 画 整 理 事 業
特 別 会 計

ふかや花園駅前土地区画整理事業
特 別 会 計

国済寺土地区画整理事業	担当課	区画整理課
	予算書頁	225-245

予 算 額	470,844千円
-------	-----------

事業の概要	本地区は、平成10年1月12日に仮換地指定を行い、この指定に基づき平成10年度より基盤整備に着手し、今年度も区画街路の整備を約220m、公園整備を1箇所(1900㎡)行う予定である。 また、事業用地を確保するため、11棟の建物移転を行う予定である。
-------	--

国済寺土地区画整理事業整備状況

上段…単年度数値

下段…累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H7～H29年度	H30年度	R1年度見込み	R2年度予定	R2年度予定 進捗率	残事業
事業費	15,838,000	千円	11,713,360	363,002 12,076,362	540,432 12,616,794	352,109 12,968,903	81.9%	2,869,097
公債費 (元金・利子)	－	千円	1,960,640	170,678 2,131,318	152,602 2,283,920	118,735 2,402,655	－	－
(決算額) 予算額	－	千円	13,674,000	533,680 14,207,680	693,034 14,900,714	470,844 15,371,558	－	－
道路整備 延長	10,538	m	8,531	103 8,634	270 8,904	220 9,124	86.6%	1,414
建物移転 棟数	606	棟	560	10 570	10 580	11 591	97.5%	15
使用収益 開始面積	260,558	㎡	187,967	7,932 195,899	7,980 203,879	6,000 209,879	80.5%	50,679
備 考	- 令和元年度見込額には、平成30年度繰越事業費(113,189千円)を含む。 - 事業区域面積 38.6ha - 事業期間 平成7年度～令和5年度							

岡中央土地区画整理事業	担当課	区画整理課
	予算書頁	247-262

予 算 額	164,494千円
-------	-----------

事業の概要	
平成元年度に事業認可を受け、平成4年度から仮換地指定を随時行い、建物移転及び基盤整備を実施し、令和2年2月の換地処分に至った。 今年度は、清算金の徴収交付業務のほか、保留地の権利移転登記事務等を行う予定である。	

岡中央土地区画整理事業概要

事業内容	全体事業量	単位
事業期間	平成元年度～令和6年度 (清算金の分割徴収期間 5年間含む)	—
事業費 (公債費利子含む)	5,860,000	千円
事業面積	31.0	ha
宅地面積	209,165	m ²
道路延長	10,437	m
建物移転棟数	133	棟

※事業計画書(最新)等より引用

令和2年度予定

- 令和2年 4月 清算金額の通知(分割納付の申出等)
- 令和2年 5月 土地・建物の登記完了(令和2年2月申請)
- 保留地の所有権移転登記申請
- 令和2年 8月 清算金の徴収開始(分割徴収:1回目)
- 令和2年11月 清算金の交付
- 令和3年 2月 清算金の徴収(分割徴収:2回目)

ふかや花園駅前土地区画整理事業	担当課	産業拠点整備室
	予算書頁	263-285

予算額	1,191,004千円
-----	-------------

事業の概要	
本事業の工事が昨年度に着手したため、今年度は引続き工事を推進する。 【施設整備全体概要】 造成面積 A= 27.7ha （盛土、調整池、排水路切回し、雨水管の整備を含む） 道路延長 L= 1,209m （都市計画道路 3路線L=1,009m、区画道路L=200m）	

ふかや花園駅前土地区画整理事業整備状況

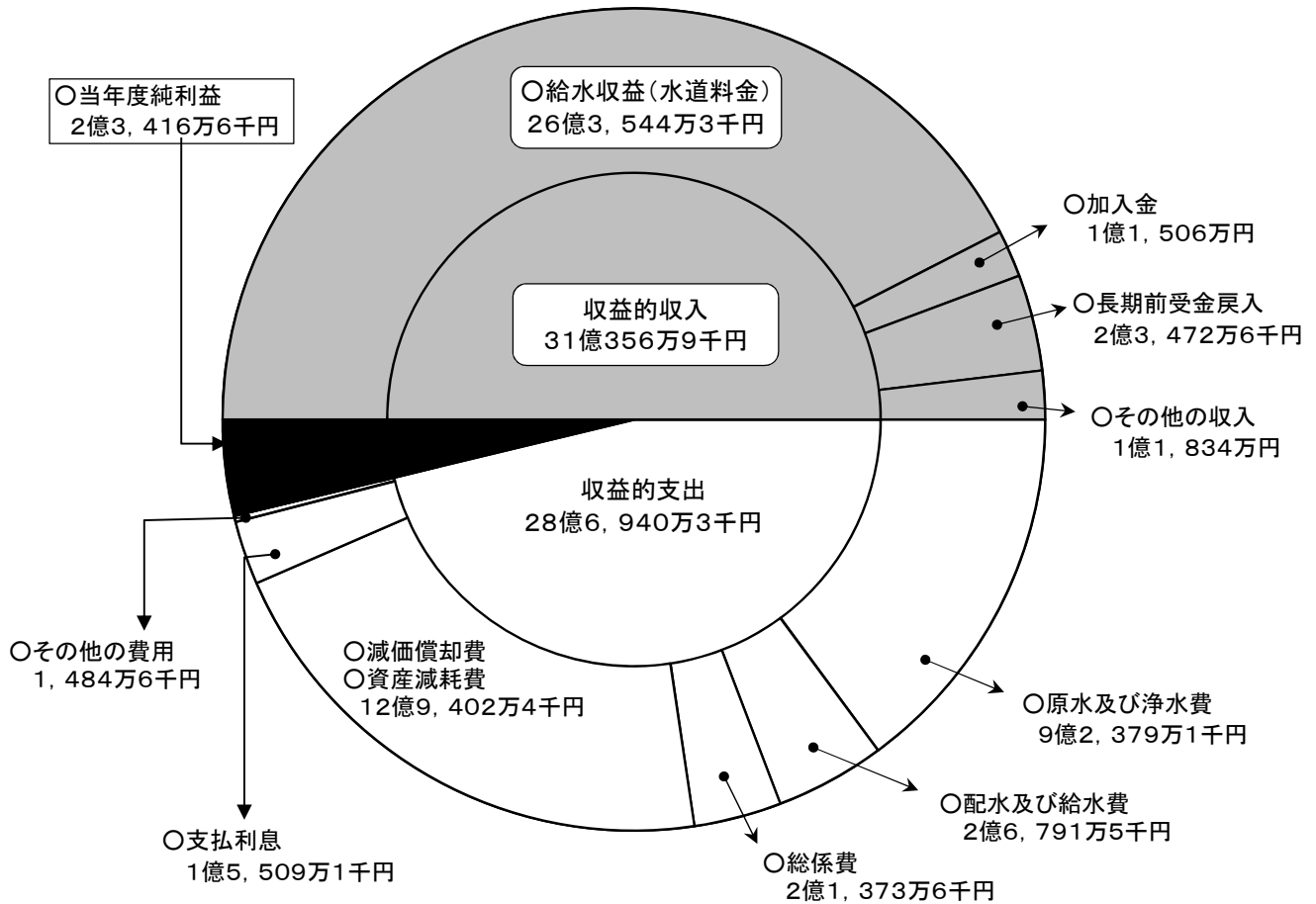
上段：単年度数値

下段：累計数値

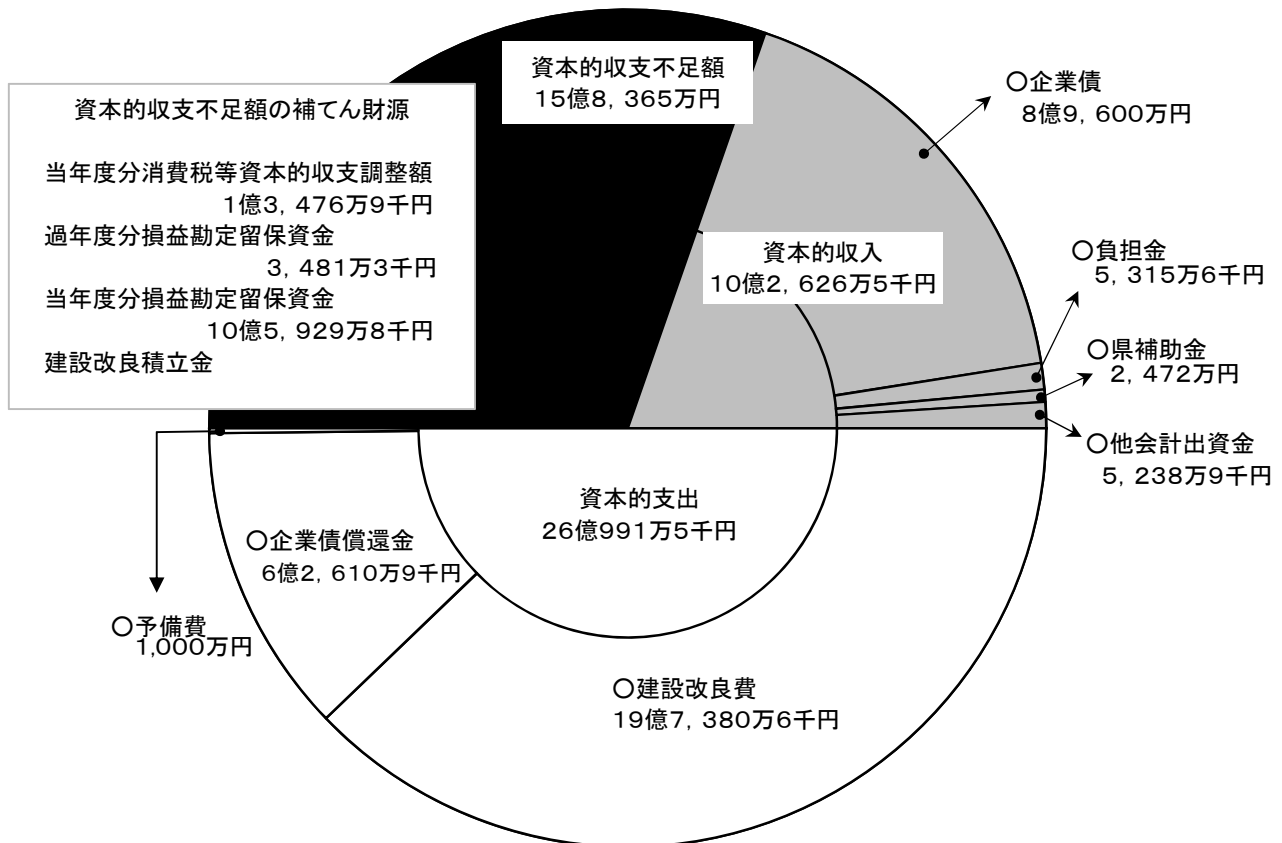
事業内容	全体事業量	単位	前年度見込み	令和2年度予定	令和2年度予定進捗率	残事業
事業費			835,143	1,152,345		
	2,857,000	千円	835,143	1,987,488	69.6%	869,512
公債費 (元金・利子)			0	1,694		
	—	千円	0	1,694	—	—
(決算額) 予算額			—	—		
	—	千円	—	—	—	—
道路整備 延長			242	483		
	1,209	m	242	725	60.0%	484
建物移転 棟数			—	—		
	—	棟	—	—	—	—
使用収益 開始面積			0	0		
	276,525	m ²	0	0	0.0%	276,525
備考	・事業区域面積 約27.7ha					
	・事業期間 令和元年度～令和5年度					
	・令和2年度は造成工事及び道路工事を推進する					
	・道路整備延長は事業費ベースで算出					

水 道 事 業 会 計

水道事業 収益的収入・支出(税込)



水道事業 資本的収入・支出(税込)



収益的収支の状況（税抜）

① 供給単価	2,395,857千円	÷	15,603千m ³	=	153円55銭
② 給水原価	2,505,699千円	÷	15,603千m ³	=	160円59銭
			① - ②	▲	7円4銭

（金額単位：千円）

営業費用 94.0%	原水及び浄水費	840,382	30.5%	給水原価	供給単価	給水収益	2,395,857	85.1%	営業収益 90.9%	
	配水及び給水費	249,489	9.1%			(有収水量 15,603千m³)				
	受託工事費	3,180	0.1%							
	総係費	201,091	7.3%							
	減価償却費	1,247,241	45.3%							
	(長期前受金戻入 資産減耗費	234,726) 46,783	1.7%							
	営業費用	2,588,166	94.0%			加入金	104,600	3.7%		
営業外費用 5.6%	支払利息	155,091	5.6%	②	①	受託工事収益	3,433	0.1%	営業外収益 9.1%	
	雑支出	348	0.0%			その他営業収益	54,267	1.9%		
	営業外費用	155,439	5.6%			営業収益	2,558,157	90.9%		
	経常費用	2,743,605	99.6%			受取利息及び配当金	2,528	0.1%		
	特別損失	過年度損益 修正損	909			0.0%	他会計補助金	8,122		0.3%
予備費	予備費	10,000	0.4%	雑収益	11,285	0.4%	長期前受金戻入	234,726	8.3%	
総費用	2,754,514	100.0%	経常収益				2,814,818	100.0%		
				総収益				2,814,818	100.0%	

当年度純利益

60,304

※ 給水原価＝（経常費用－受託工事費－長期前受金戻入）/有収水量

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	老朽管更新事業費	担当課	水道工務課
事業名	老朽管更新事業					予算書頁	303

予算額	666, 520千円	(税込)
-----	------------	------

事業の概要
安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、災害時のライフラインを確保するため、老朽化した水道管を更新する。令和2年度は18箇所で行工を実施する予定であり、工事延長は12,170mを予定している。

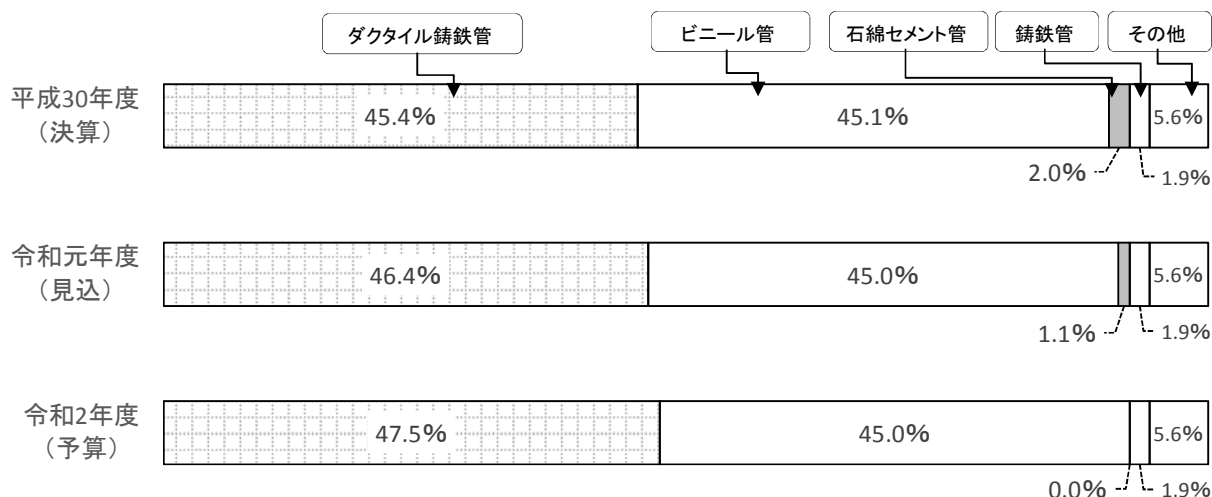
老朽管(石綿セメント管)更新状況

(単位:m)

		更新延長	残延長
平成30年度 (決算)	深谷区域	2,562.56	4,883.72
	岡部区域	7,033.93	8,885.11
	川本区域	1,771.50	2,284.07
	花園区域	495.14	6,412.40
	計	11,863.13	22,465.30
令和元年度 (見込)	深谷区域	2,059.30	5,440.00
	岡部区域	7,617.41	4,860.00
	川本区域	973.60	940.00
	花園区域	1,651.24	930.00
	計	12,301.55	12,170.00
令和2年度 (予算)	深谷区域	5,440.00	0.00
	岡部区域	4,860.00	0.00
	川本区域	940.00	0.00
	花園区域	930.00	0.00
	計	12,170.00	0.00

※石綿セメント管の残延長については、計画と実績に差異が生じていたため、水道管網図システムより石綿セメント管情報を抽出し、数値を修正しております。

管種別割合

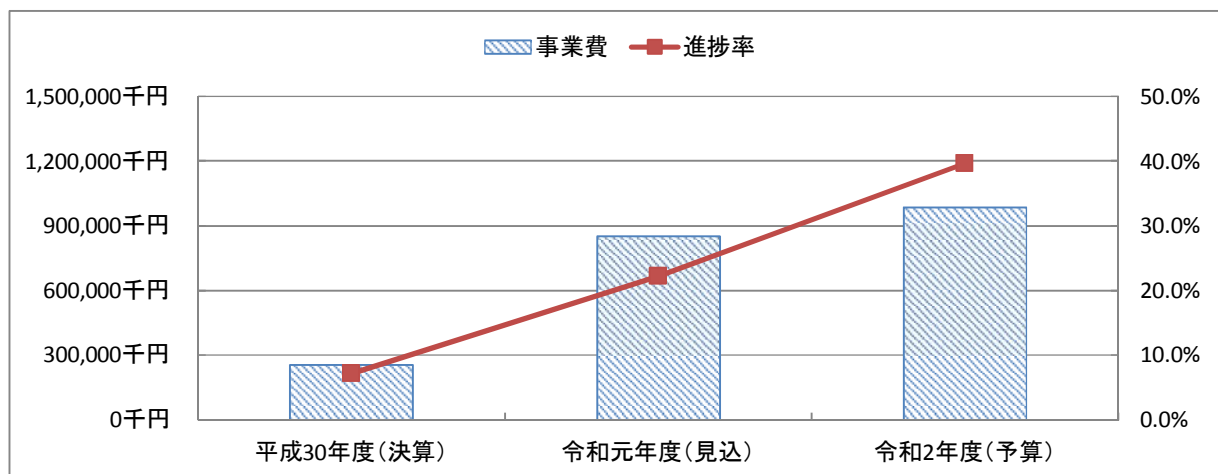


款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設整備事業費	担当課	水道工務課
事業名	施設整備事業					予算書頁	303

予算額	985,271千円	(税込)
-----	-----------	------

事業の概要
安全で安心な水道水の安定的な供給を図るため、老朽化した施設や耐震性の低い施設を計画的に改修し、災害時における水道施設の機能を強化する。

施設整備状況		平成30年度(決算)	令和元年度(見込)	令和2年度(予算)
事業内容	皿沼浄水場	・皿沼浄水場更新基本・実施設計業務委託	・皿沼浄水場更新工事(土木・電気・機械) ・NO.1配水池耐震補強・改修工事	・皿沼浄水場更新工事(土木・電気・機械・建築) ・NO.2配水池耐震補強・改修工事
	花園第一・第二配水場	・送配水管布設替工事 送水管φ300 L=88m 配水管φ400 L=511m	・送配水管布設替工事 ・場内配管工事 送水管φ300 L=427m 配水管φ400 L=429m	・送配水管布設替工事 ・場内電気計装工事 送水管φ300 L=420m 配水管φ400 L=430m
事業費		255,673千円	850,089千円	985,271千円
財源内訳	企業債	101,000千円	432,000千円	532,000千円
	県補助金	0千円	26,947千円	24,720千円
	一般会計出資金	8,189千円	82,126千円	52,389千円
	内部留保資金	146,484千円	309,016千円	376,162千円
事業費(累計)		406,115千円	1,256,204千円	2,241,475千円
全体事業費		5,651,257千円		
進捗率		7.2%	22.2%	39.7%



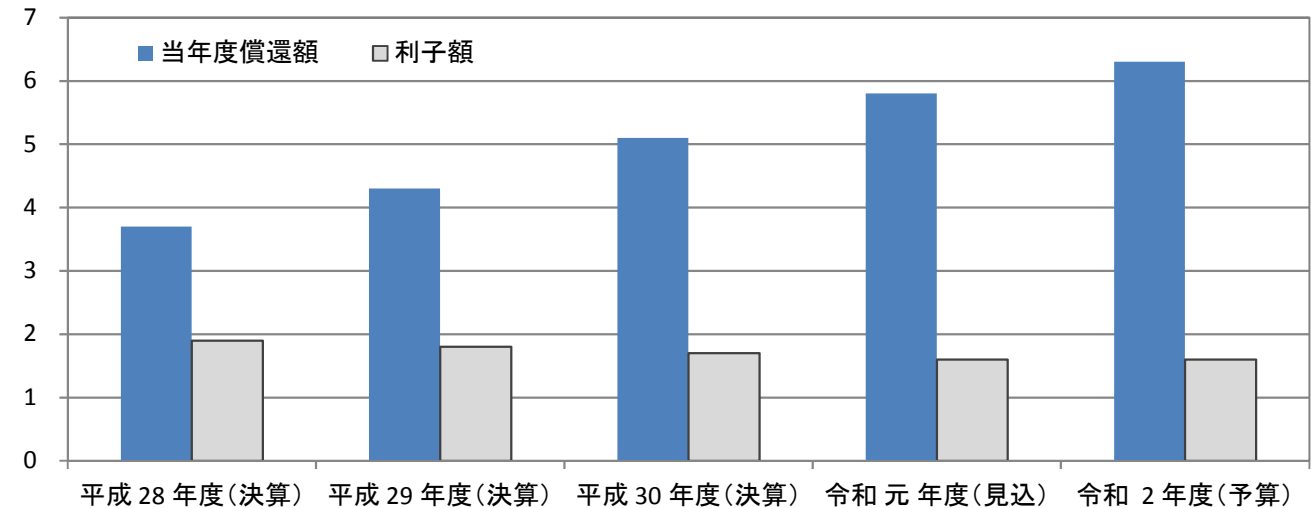
企業債の状況

(単位:円)

年 度	発行額	当年度償還額	利子額	未償還残高
平成 28 年度(決算)	390,000,000	374,776,631	190,501,022	10,466,148,323
平成 29 年度(決算)	393,000,000	430,916,392	182,444,824	10,428,231,931
平成 30 年度(決算)	449,000,000	507,496,710	172,967,815	10,369,735,221
令和 元 年度(見込)	941,000,000	578,330,611	162,126,904	10,732,404,610
令和 2 年度(予算)	896,000,000	626,108,243	155,090,048	11,002,296,367

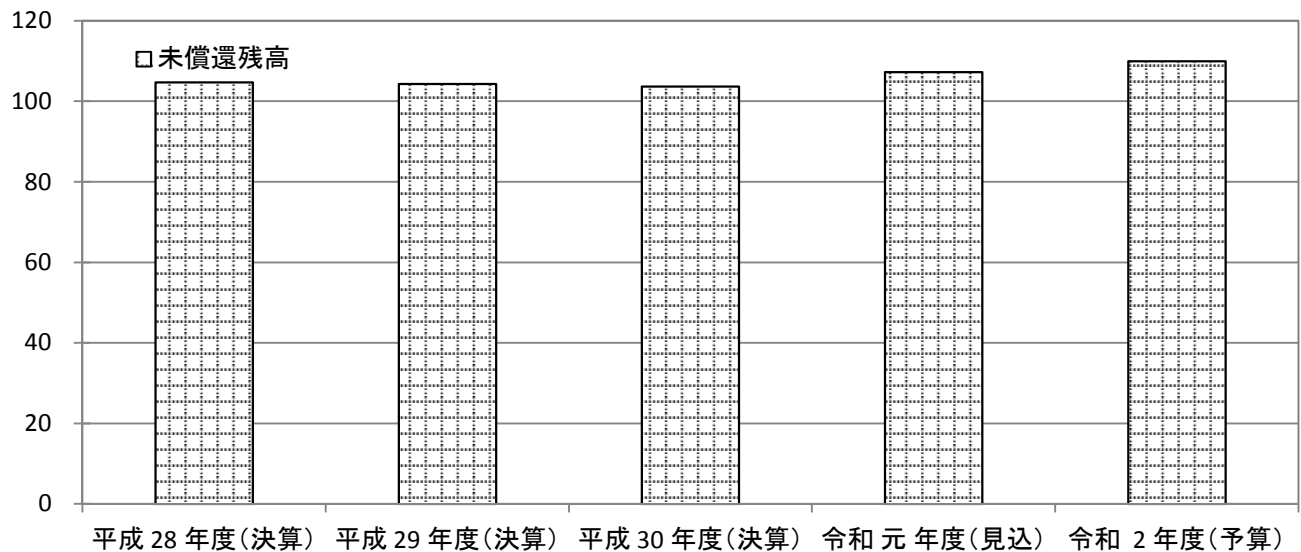
当年度償還額及び利子額

(億円)



年度末未償還残高

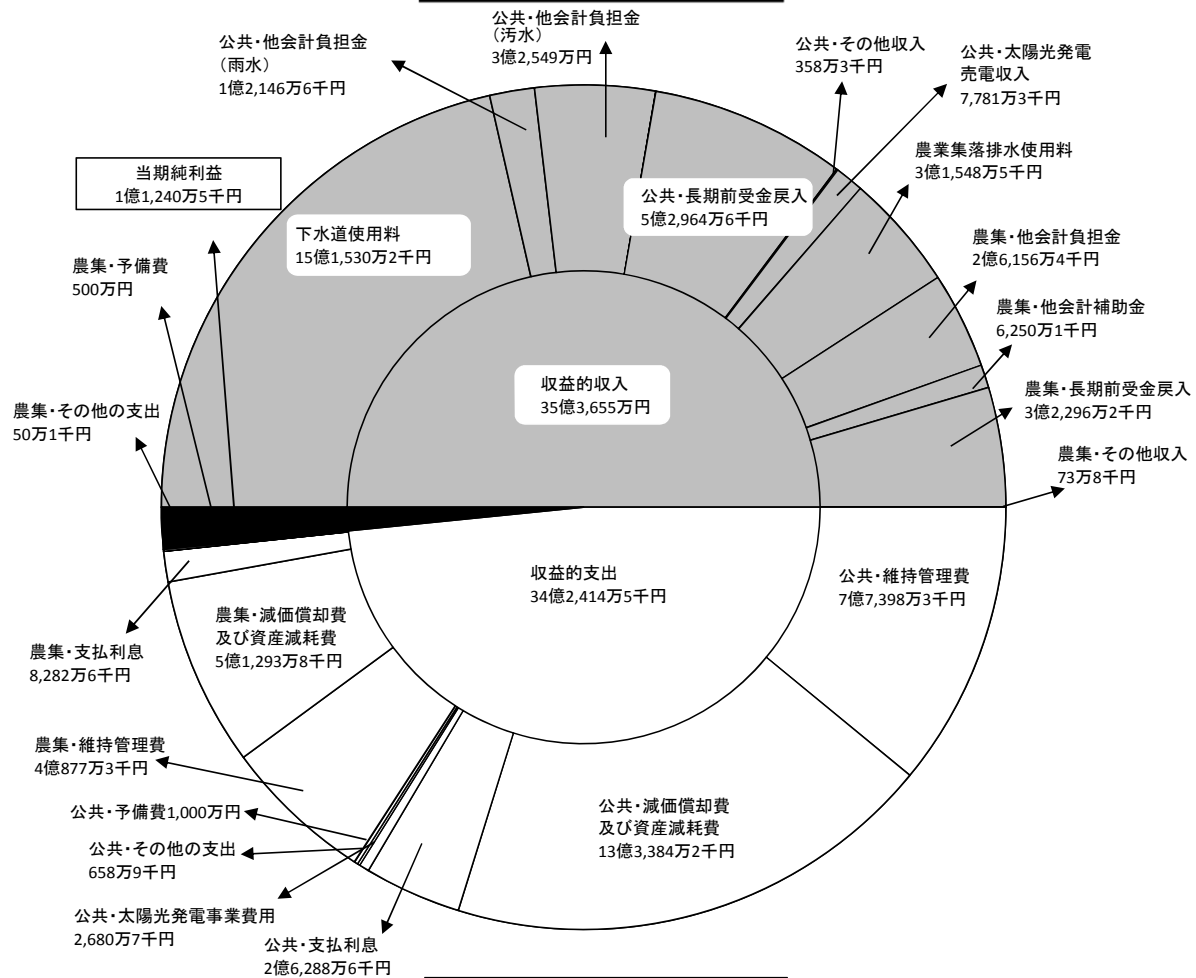
(億円)



下 水 道 事 業 会 計

収益的収支(税込)

(下水道事業全体)



資本的収支(税込)

資本的収支額の補てん財源

過年度分消費税及び地方消費税
資本的収支調整額

7,526万円

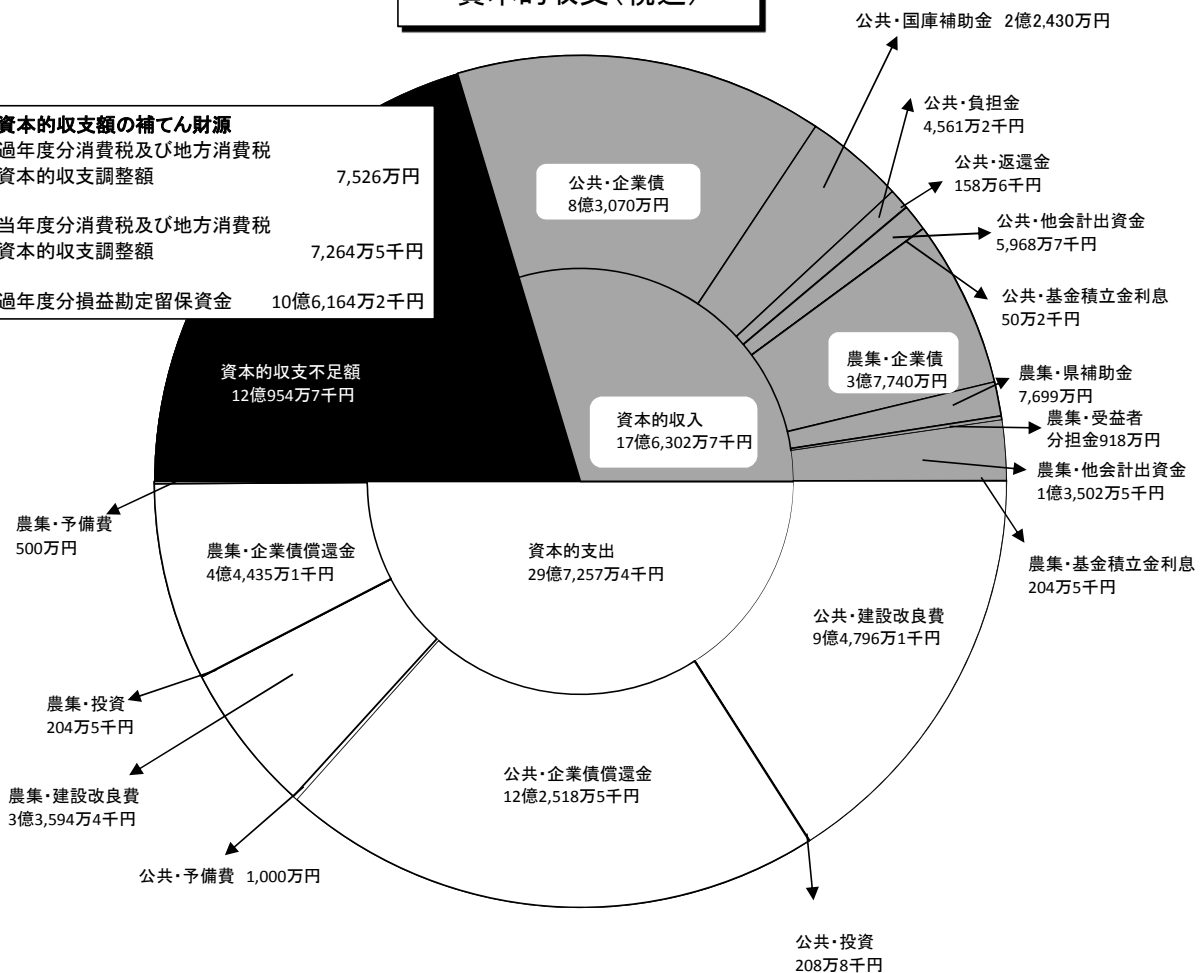
当年度分消費税及び地方消費税
資本的収支調整額

7,264万5千円

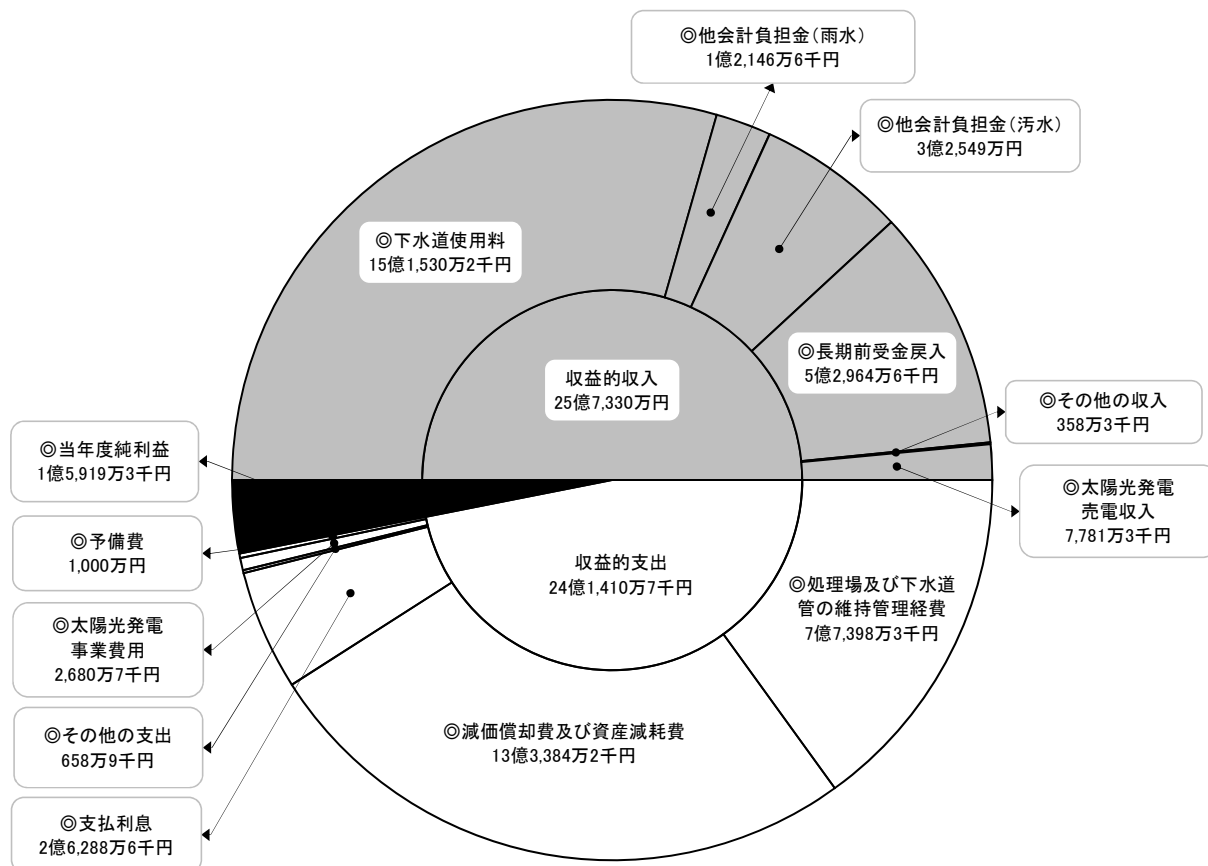
過年度分損益勘定留保資金

10億6,164万2千円

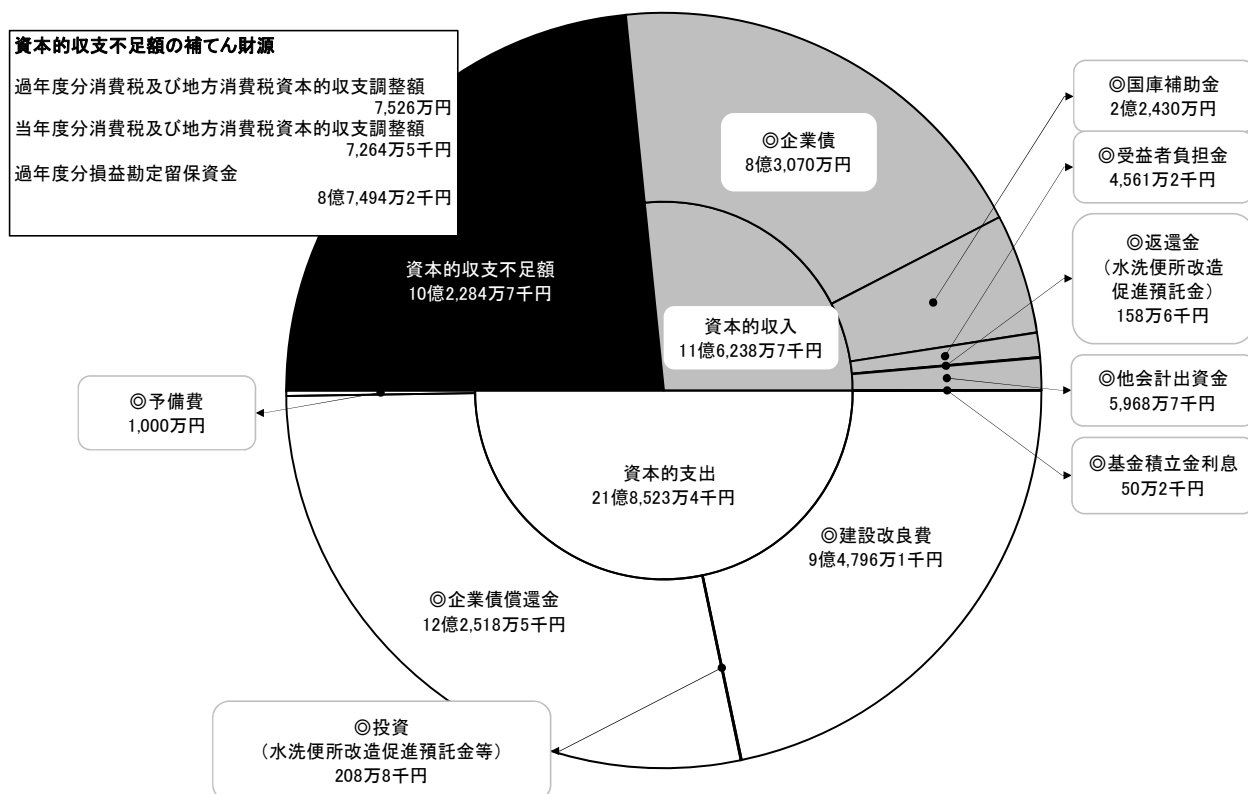
資本的収支不足額
12億954万7千円



公共下水道事業 収益の収入・支出(税込)



公共下水道事業 資本的収入・支出(税込)



処理原価の分析表

汚水処理原価	1,343,861千円	÷	7,679,206㎡	=	175円00銭
使用料単価	1,377,548千円	÷	7,679,206㎡	=	179円39銭

費 用

収 益

費 目				金額(千円)	構成比	費 目				金額(千円)	構成比				
汚水	維持管理費	管渠費		45,488	1.9%	汚水処理原価	下水道使用料	1,377,548	56.7%	使用料単価	使用料対象単価				
		処理場費		472,431	20.2%										
		普及促進費		11,008	0.5%										
		総係費		147,412	6.3%										
		雑支出		246	0.1%										
		予備費		10,000	0.4%										
	小計		686,585	29.2%											
	資本費	減価償却費		655,545	27.9%										
		資産減耗費		1,731	0.1%										
		小計		657,276	28.0%										
汚水計		1,343,861	57.2%	175.00円/㎡	小計	1,377,548	56.7%	179.39円/㎡	175.00円/㎡						
その他	資本費	減価償却費	分流式下水道等に要する経費	64,998	2.8%	分流なし	一般会計負担金(基準内繰入)	325,490	13.4%	経費回収率(分流あり) 102.5%	分流なし				
		支払利息		223,093	9.5%							212.52円/㎡			
	維持管理費	普及促進費	水洗化普及促進費	11,040	0.5%	経費回収率(分流なし) 84.4%									
		総係費	水質規制費	17,100	0.7%										
		資本費	支払利息	下水道普及対策特別分	7,549						0.3%				
	臨時財政特例債の償還に要する経費			563	0.0%										
	流域下水道の建設に要する経費			1,147	0.0%										
	その他計		325,490	13.9%											
	雨水	維持管理費	管渠費		6,739						0.3%	雨水	一般会計負担金(基準内繰入)	121,466	5.0%
			総係費		2,271						0.1%				
資本費		減価償却費		81,922	3.5%										
		支払利息		30,534	1.3%										
		雨水計		121,466	5.2%										
減価償却費		529,646	22.6%	長期前受金戻入	529,646	21.8%									
太陽光発電事業費用		26,235	1.1%	その他収益(手数料、受取利息、雑収益、太陽光売電収入)	74,310	3.1%									
特別損失		750	0.0%												
総合計		2,347,448	100.0%	総合計	2,428,460	100.0%									

当年度純利益

81,012

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	汚水管渠建設費	担当課	下水道工務課
事業名	汚水管渠建設事業					予算書頁	342

予算額

533,700千円

(税込)

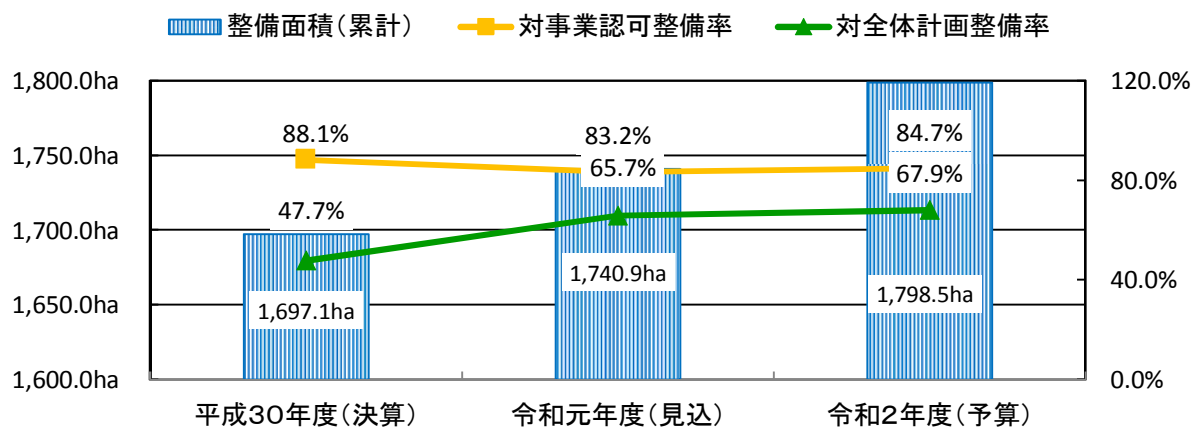
事業の概要

都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を目的とし、公共下水道の整備を推進する。

○ 公共下水道整備状況

区 分		平成30年度(決算)	令和元年度(見込)	令和2年度(予算)
整 備 面 積		19.0ha	43.8ha	57.6ha
整 備 面 積 (累 計)		1,697.1ha	1,740.9ha	1,798.5ha
事 業 認 可 面 積		1,926.2ha	2,091.3ha	2,123.2ha
全 体 計 画 面 積		3,560.6ha	2,650.7ha	2,650.7ha
整備率	対事業認可面積	88.1%	83.2%	84.7%
	対全体計画面積	47.7%	65.7%	67.9%

(農業集落排水統合による面積増加分は含まない)



○ 財 源 構 成

項 目	金 額	構成比
建設企業債	339,100千円	63.5%
国庫補助金	95,800千円	18.0%
内部留保資金	98,800千円	18.5%
合計	533,700千円	100%

○ 支 出 構 成

項 目	金 額	構成比
人件費	37,847千円	7.1%
委託料	85,037千円	15.9%
工事請負費	386,128千円	72.3%
補償金	22,668千円	4.2%
その他	2,020千円	0.4%
合計	533,700千円	100%

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	浄化センター建設費	担当課	下水道工務課
事業名	浄化センター建設事業					予算書頁	342

予算額	236,773千円	(税込)
-----	-----------	------

事業の概要

昭和60年から運転を開始した深谷市浄化センターは、すでに耐用年数を超え、経年劣化により能力の低下や誤作動を引き起こす危険性のある設備類も稼働していることから、早急に改善が必要である。このため、処理施設の安全で適正な運営を目的として、更新及び整備を推進するものである。

○ 長寿命化計画

老朽化した下水道施設の破損や事故を未然に防止し、ライフサイクルコスト最小化を図るため、平成20年度に計画的な改築を目的とした『下水道長寿命化支援制度』が創設された。

この制度は、各下水道施設の健全度に関する点検・調査を実施し、その結果に基づいて策定された長寿命化計画によって、計画的な改築を実行するものである。

深谷市では、平成28年度までに長寿命化計画(第一期)に基づいて、供用開始から約30年以上を経過した水処理施設・主ポンプ設備などについて更新改築工事を行うとともに、長寿命化計画(第二期)を策定した。

平成29年度は、長寿命化計画(第二期)において、『要更新』と判断された設備の実施設計を行った。

平成30年度から令和元年度の2か年をかけて、受変電設備等の改築更新工事を実施し、令和2年度は建築設備等の改築更新工事を実施する予定である。

○ スtockマネジメント計画

ストックマネジメント計画は、すべての下水道施設の現状を把握し、施設の劣化度や重要性に応じて各施設の点検・調査を行い、施設全体を計画的かつ効果的に維持管理し、施設更新を最適化するものである。

深谷市では、令和元年度に基本計画に着手しており、令和2年度の実施計画をもって計画策定を完了する。

○ 事業計画

年 度	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(見込)	令和2年度(予算)	令和3年度	令和4年度
長寿命化計画	第二期					
ストックマネジメント計画			計画策定		ストックマネジメント計画	
事業費	39,440千円	70,000千円	365,800千円	226,700千円	未定	未定
事業内容	実施設計	受変電設備	受変電設備	建築設備 土木設備		
			基本計画	実施計画	実施設計	改築更新

○ 財 源 構 成

項 目	金 額	構成比
建設企業債	71,100千円	30.0%
国庫補助金	117,000千円	49.4%
内部留保資金	48,673千円	20.6%
合計	236,773千円	100%

○ 支 出 構 成

項 目	金 額	構成比
人件費	10,020千円	4.2%
委託料	226,700千円	95.7%
工事請負費	0千円	0.0%
補償金	0千円	0.0%
その他	53千円	0.0%
合計	236,773千円	100%

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

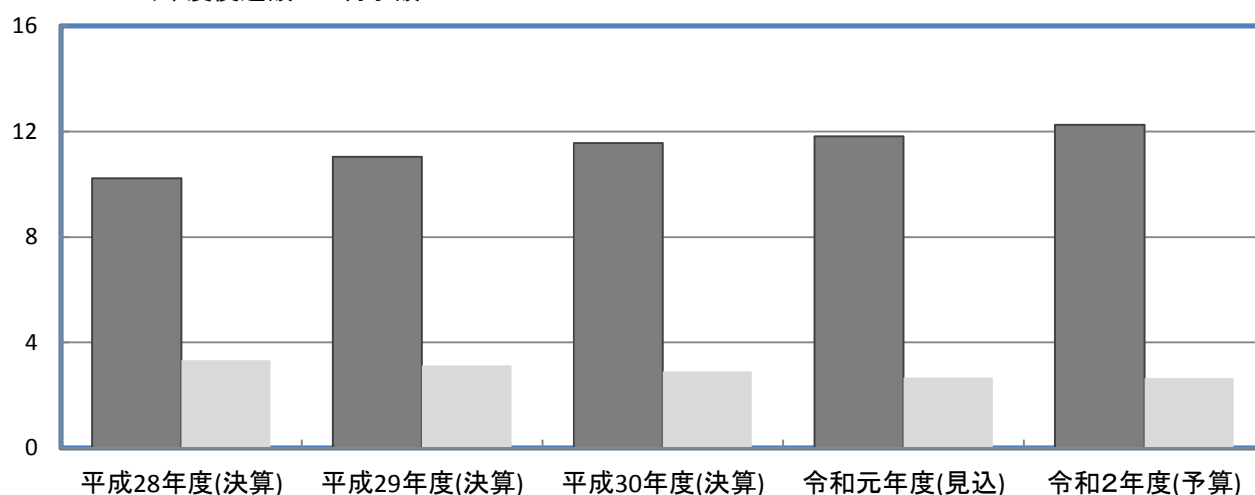
企業債の状況

(単位:円)

	発 行 額	当年度償還額	利 子 額	未 償 還 残 高
平成28年度(決算)	1,161,100,000	1,022,281,729	331,582,825	15,686,144,568
平成29年度(決算)	718,300,000	1,104,353,411	312,597,680	15,300,091,157
平成30年度(決算)	868,700,000	1,156,044,958	289,835,674	15,012,746,199
令和元年度(見込)	1,930,800,000	1,180,868,539	266,558,321	15,762,677,660
令和2年度(予算)	830,700,000	1,225,184,816	263,907,028	15,368,192,844

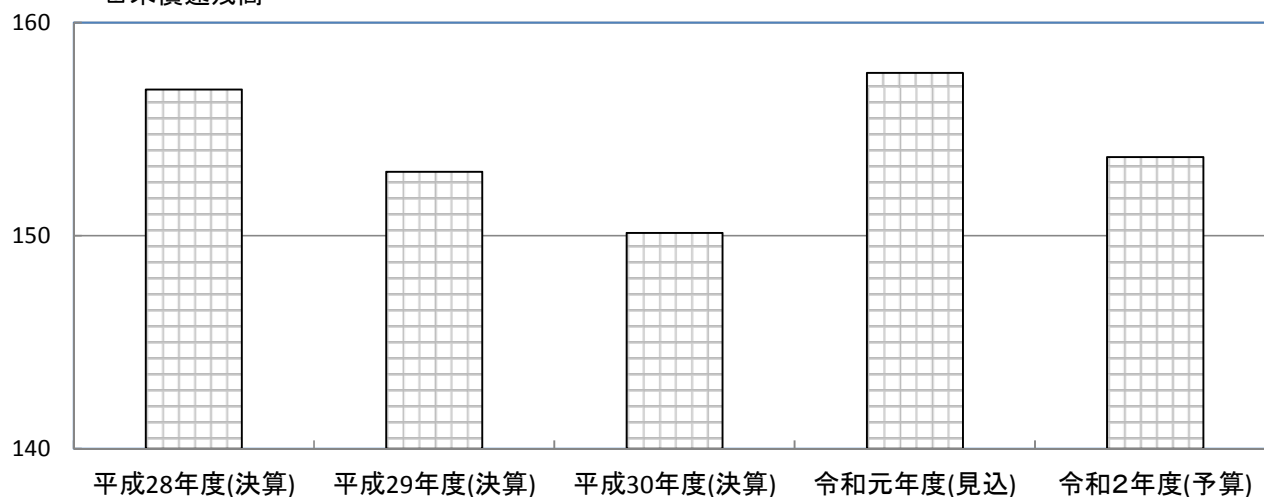
当年度償還額及び利子額

(億円) ■ 当年度償還額 ■ 利子額

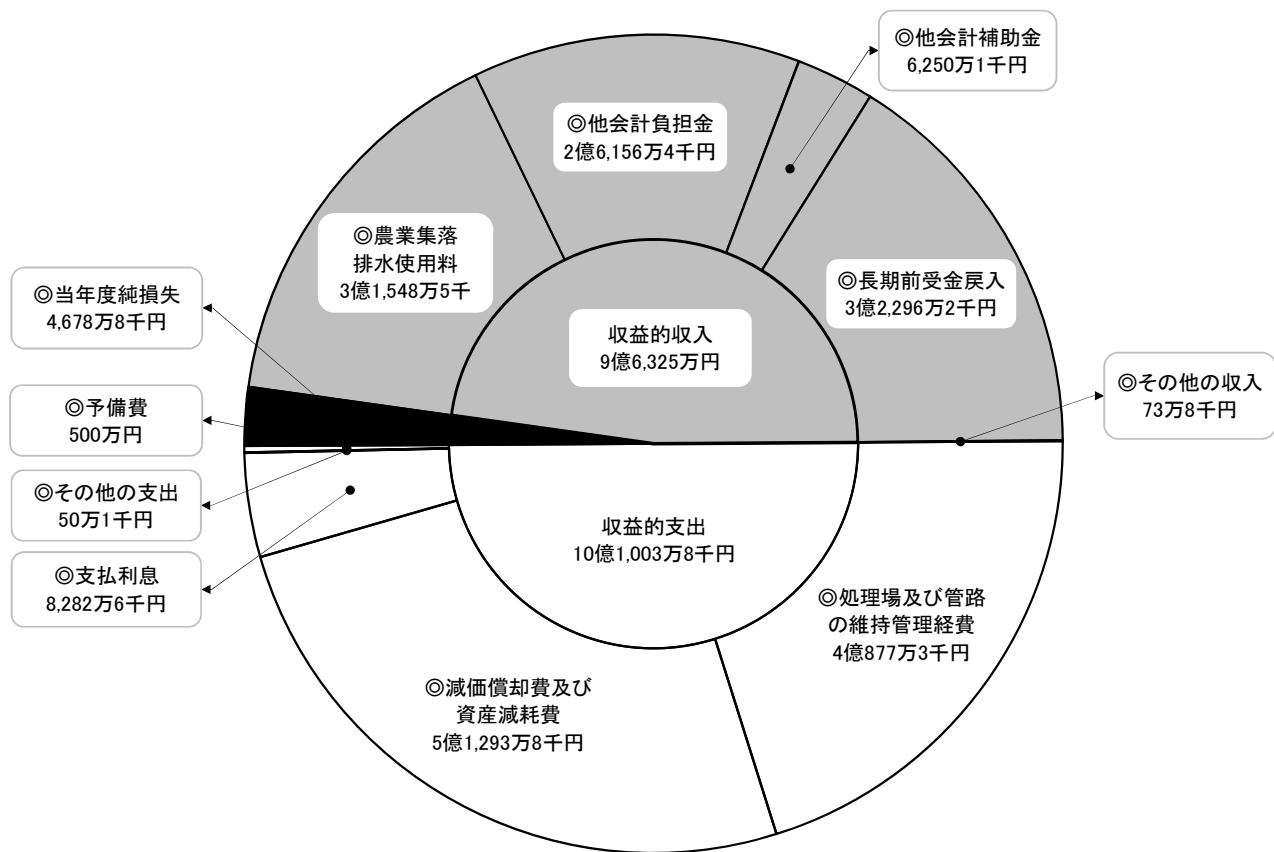


年度末未償還残高

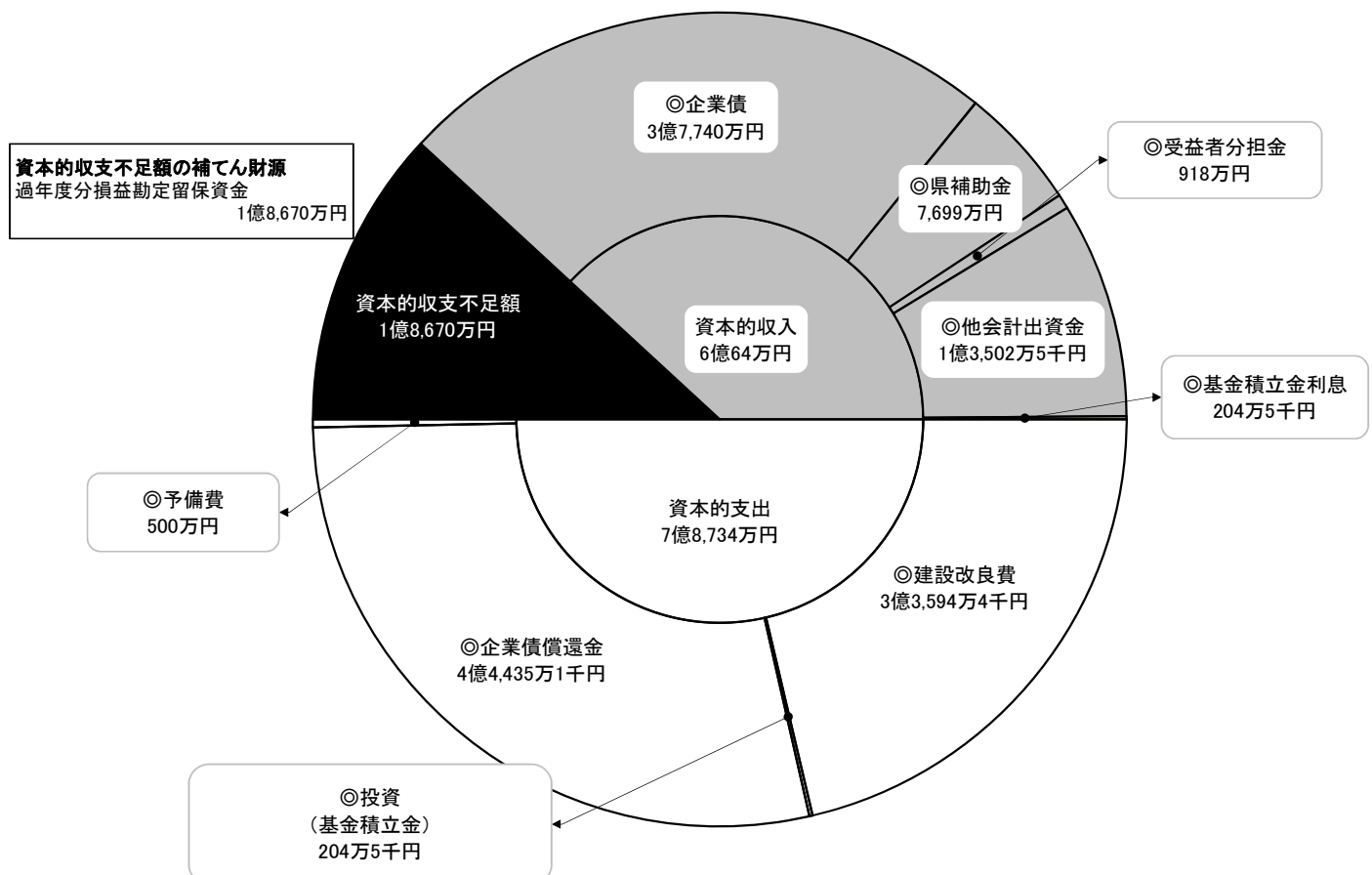
(億円) □ 未償還残高



農業集落排水事業 収益的収入・支出(税込)



農業集落排水事業 資本的収入・支出(税込)



処理原価の分析表

(税抜)

汚水処理原価	390,796千円	÷	2,233,120㎡	=	175円00銭
使用料単価	286,805千円	÷	2,233,120㎡	=	128円43銭

費 用

収 益

費 目				金額(千円)	構成比		費 目	金額(千円)	構成比						
汚水	維持管理費	管渠費		30,631	3.1%	汚水処理原価	農業集落排水使用料	286,805	30.7%	使用料単価	128.43円/㎡	使用料対象単価			
		処理場費		329,254	33.7%										
		総係費		14,672	1.5%										
		雑支出		1	0.0%										
		予備費		5,000	0.5%										
		小計		379,558	38.9%										
	資本費	資産減耗費		11,238	1.2%		一般会計補助金(基準外繰入)	62,501	6.7%	逆ざや	46.57円/㎡	175.00円/㎡			
		小計		11,238	1.2%										
		汚水計		390,796	40.0%										
	その他	資本費	支払利息	分流式下水道等に要する経費	78,925		8.1%	分流なし	一般会計負担金(基準内繰入)	261,564	28.0%	経費回収率(分流あり)	73.4%	経費回収率(分流なし)	44.2%
減価償却費			177,704		18.2%										
資産減耗費			1,034		0.1%										
資本費		支払利息	緊急下水道整備特定事業等に関する経費	3,540	0.4%	長期前受金戻入	322,962	34.6%							
			臨時財政特例債の償還に要する経費	361	0.0%										
		その他計		261,564	26.8%										
減価償却費		322,962	33.1%												
特別損失		500	0.1%												
総合計		975,822	100.0%	総合計		934,570	100.0%								

当年度純損失

41,252

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	農業集落排水事業 資本的支出	項	建設改良費	目	農業集落排水 処理施設建設費	担当課	下水道工務課
事業名	農業集落排水処理施設建設事業					予算書頁	344

予算額	335,944千円	(税込)
-----	-----------	------

事業の概要

農業集落排水処理施設は、現在27地区で稼働しているが、その半数以上が稼働から20年以上経過している。これらの施設は年々老朽化により処理能力等の低下が著しく、機器故障等により安定稼働が損なわれ、その修繕等が度々発生している状況である。そのため適切な改修と更新による施設の長寿命化を目的とし、老朽化が著しい処理施設の機能強化対策を順次計画的に進めるものである。

また、各施設の長寿命化計画として最適整備構想を策定し、公共下水道処理区に近接する農業集落排水処理区については、公共下水道への統廃合等を計画的に進めるものである。

事業の実施計画

- ◆老朽化が著しい地区の施設機能診断調査結果に基づき順次改修を実施する。
- ◆老朽化施設の適正な維持管理を行うため、公共下水道に近接する処理区の統廃合を検討する。
- ◆農業集落排水処理区の最適整備構想を策定する。

地区名	供用開始年月	R2実施予定	備考
下郷地区	昭和63年2月	管理施設改修	(補助)
大谷西地区	昭和63年1月	管路施設改修	
大谷地区	平成元年10月	管路施設改修	(補助)
人見西部ほか	—	最適整備構想策定	(補助)

○財源構成

項目	金額	構成比
建設企業債	189,800千円	56.5%
県補助金	76,990千円	22.9%
受益者分担金	9,180千円	2.7%
内部留保資金	59,974千円	17.9%
合計	335,944千円	100%

○支出構成

項目	金額	構成比
人件費	28,638千円	8.5%
委託料	49,984千円	14.9%
工事請負費	257,169千円	76.6%
その他	153千円	0.0%
合計	335,944千円	100%

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

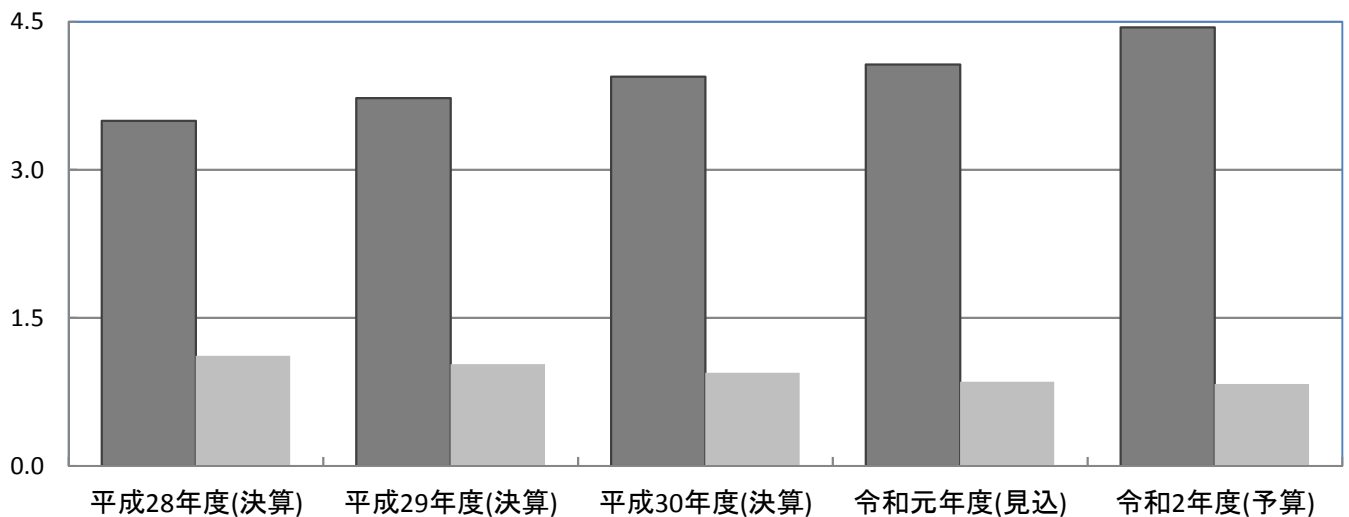
企業債の状況

(単位:円)

	発行額	当年度償還額	利子額	未償還残高
平成28年度(決算)	220,800,000	349,556,508	111,376,408	4,663,232,254
平成29年度(決算)	198,800,000	372,619,698	103,028,248	4,489,412,556
平成30年度(決算)	201,800,000	394,437,158	94,220,827	4,296,775,398
令和元年度(見込)	646,700,000	406,915,382	84,985,643	4,536,560,016
令和2年度(予算)	377,400,000	444,350,230	82,825,989	4,469,609,786

当年度償還額及び利子額

(億円) ■ 当年度償還額 ■ 利子額



年度末未償還残高

(億円)

